滿洲日報
發行人 鈴木 昇
編輯人 橋本富代治
印刷人 本村武樣
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢 一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

總選擧の立候補數は八百名に上る見込み
不景氣による資金調達難から 前回よりも減少せん

【東京二十二日發】內務省警保局の觀測では立候補屆出數は十三日迄には八百名以上と見てゐる、普選實施以來第一回に九百六十五名第二回に八百四十名で今回は不景氣に依る資金調達難で一層その數を減ずるであらう

社民黨候補 十五名

【東京二十二日發】社民黨は二十一日總選擧の五大スローガンと十五名の候補者を決定し四、五名を獲得する豫定である、なほ候補者は一名宛百圓を本部選擧費用として納入せしめ應援は集中主義を執る方針である

朝野兩黨作戰
何れも候補嚴選に努力

【東京二十二日發】民政黨は廿二日午前十時本部に第一回選擧委員會を開き協議の結果、必勝を期して實戰に臨み今回は特に前代議士以外は嚴選主義を採り統制を紊す者は除名して飾にかけ所期の目的を達するに意見一致し正午散會、午後二時から全國支部長會議を開く事となつた、政友會では最少二百五十名を目標として選擧戰に臨む事とし公認候補三百三十名乃至五十名を選定する豫定になつてゐるが、候補者濫立の傾向を見んとしつゝあり、久原幹事長は極力當選の可能性ある者のみ立候補せしめんとしつゝある、今回は從來の選擧法と異なり科學的戰法を用ふる必要ありとし更に選擧委員は設けず、久原幹事長の下に黨務係總務を以て選擧本部を構成し岡田、金光兩總務之に當り田子一民氏之を補佐する事となつた

候補供託金 受附時間決定

【東京二十二日發】內務省は立候補屆出でを日曜祭日も受附けることゝなり、屆出最終日の十三日は午後十二時迄受附ける方針に決定、保證供託金は最終日は特に九時迄受附けることゝなつた

選擧棄權防止 會社員勞働者に餘暇

【東京二十二日發】內務省では棄權防止のため選擧當日は工場會社銀行主等に社員並に勞働者に投票の餘暇を與へ選擧權を有効に行使せしむる方針に決定した

立候補黨派別

【東京二十二日發】二十二日午後五時半現在の全國立候補者黨派別左の如し

政友會 一九 民政黨 二八
社民大衆 二 革新 一
安達派 一 中立其他 三
合計 五四

廿二日午後の立候補

【東京二十二日發】本日午後の立候補屆出者左の如し

東京第三區 伊藤仁太郎(政元)
同 第一區 安部 磯雄(社民)
同 第二區 中島彌團次(民前)
同 第二區 高滿 秀臣(民前)
同 第三區 遠藤 千六(民前)
同 第五區 斯波 貞吉(民前)
同 第六區 佐藤 正(民前)
佐賀縣第二區 藤生安太郎(政新)
大阪第四區 吉川吉郎兵衞(民前)
同 第四區 坂本孝三郎(無産新)
同 第四區 森田 政義(政前)
大阪第三區 吉田益三(生産新)
同 第三區 青田 勝治(政新)
同 第三區 廣瀨 德藏(民前)
同 第二區 紫安新九郎(民前)
同 第二區 竹田 義一(民前)
同 第一區 桝谷 寅吉(民前)
同 第三區 石原善三郎(民前)
同 第五區 勝田 永吉(民前)
同 第五區 畑中 友治(政新)
宮城縣一區 村松久義(民新)
愛知縣第五區 杉浦 武雄(安達派前)
兵庫縣第一區 野田文一郎(民前)
同 第二區 前田房之助(民前)
同 第四區 清瀨 一郎(革前)
兵庫縣第一區 砂田 重政(政前)
岐阜縣第一區 清 寬(民前)
大阪府第一區 板野 友造(政元)
同 第一區 一松 定吉(民前)
長崎縣第二區 牧山 耕藏(民前)
宮崎縣 佐藤 重遠(政前)
同 永久保甚作(政元)
鹿兒島縣第二區 崎山武夫(政前)
東京府第五區 鈴木富士彌(民前)
同 第五區 高木 正年(民前)
同 第一區 立川 太郎(政前)
同 第二區 桑原 新助(政新)
同 第三區 長谷川善次(政新)
東京府第六區 松谷與二郎(前)(勞大)
大阪府第四區 鈴木 八郎(政新)
北海道第一區 澤田 利吉(民前)

政友會の選擧標語 原案作成了る

【東京二十二日發】政友會では總選擧對策のため二十二日正午より植原、津雲、牧野三總務は本部に會合し總選擧に臨むにつき協議の結果のスローガンにつき「正直大養、嘘つき若槻」「景氣が好きか不景氣が好きか」「光明に進むか陰慘に進むか」(綿高橋)は內鬼(井上)は外」「七億すつて失業百萬」「不景氣製造黨を倒せ」「破産か建直しか」「自主外交か屈從外交か」「亞細亞の盟主か、歐米の奴隷か」「産業の振興か、産業破産か」「増税か減税か」その他のスローガン原案を作成した

滿洲關係の軍革 新狀勢に適應を考慮

【東京二十二日發】軍制改革案中滿洲關係事項は來るべき臨時議會に追加豫算として提出する場合においても、明年の通常議會に提出する場合においても滿蒙の新狀勢に適應する樣改めて御裁可を仰ぐ事となる狀勢にあり、右訂正の中心は兵力並にその配置關係と見られる、而して兵力を如何にするかは陸軍省參謀本部教育總監部三官衙の關係者集合の上決定する筈である

外、陸首腦協議會 滿蒙問題に關し

【東京二十二日發】外務、陸軍時局問題聯合協議會は二十二日午後二時より陸相官邸で開催、外務側より芳澤外相、永井次官、谷亞細亞局長、陸軍側より荒木陸相、杉山次官、小磯軍務局長、永田軍事課長等參集して滿蒙建設問題議題案解決策其他につき從來外務、陸軍兩省における研究案につき更に兩省首腦者を加へて愼重協議し具體的大綱の決定につき審議し四時半散會した

自衞權の發動を表明
我官憲、共同租界代表者に

【上海二十二日發】共同租界市參事會議長スノーデン氏は今朝十時村井總領事を訪ひ、鹽澤第一遣外艦隊司令官の聲明に關し**日本の自衞權發動の際の工部局との關係につきて打ち合せ**を遂げた、又スノーデン氏を旗艦安宅に引見した鹽澤遣外艦隊司令官は、ス氏の問ひに對し**「租界內では武力を用ひぬ方針であるが、事態重大化せる際は工部局に通告した上、邦人保護に當る」**と答へ取締能力なき支那領土においては主として武力保護に當る軍の方針を闡明しス氏はこれを諒とし退艦した

地方的に解決方針
外相、村井總領事に訓令

【東京二十二日發】上海の事態に關し芳澤外相は廿二日閣議の承認を經て村井上海總領事に對し訓令を發し地方的解決の方針で上海市政府に嚴重抗議するやう命じたが、我政府は特に抗日會の卽時解散に重點を置きこれが徹底的取締を爲さゞるにおいては帝國政府は居留民保護のため斷乎たる手段に出づるの止むなきを警告せしめるが今後の事態如何によつては重光公使を卽時歸任せしむるに決定した

鹽澤司令官の聲明公報

【佐世保二十二日發】佐世保鎭守府着電によれば、上海廿二日發、支那側の不法行爲に端を發し日支人間の感情激化事態險惡の兆あるため第一遣外艦隊司令官鹽澤少將は左の重大命令を發した

本職は上海市長に對し帝國總領事館より提出せる抗日會員の日本僧侶虐殺事件に關する要求に對し速かに滿足なる回答と其の履行を要求す、萬一これに反する場合は帝國の權益擁護のため適當と信ずる手段に出る決心なり

上海形勢惡化せば陸軍が適切な行動
海軍力不足を來す爲

【東京二十二日發】上海方面の形勢惡化に、陸軍では愼重成行を注視してゐるが、萬一の場合は海軍力の不足を來すため躊躇する事なく適切の實力行動に出る決心をしてゐる

應急處置は海相に一任

【東京二十二日發】二十二日の定例閣議で大角海相、芳澤外相より上海における排日運動に對する居留民の義憤に基づく突發事件に關し詳細なる報告を爲し、之に對する政府の應急對策を種々協議した結果、適切なる手段を直に執る事とし此の處置は大角海相に一任する事に決定した

海軍首腦とも懇談

【東京二十二日發】重光公使は二十二日午後四時海軍省に大角海相を訪ひ大臣室において谷口軍令部長、左近司軍令部次長を交へ最近の南京政府の政情並に上海の日支衝突事件に關し詳細なる說明をなし懇談を遂げ五時三十分辭去した

重光駐支公使 眞崎次長と懇談

【東京二十二日發】重光公使は二十二日午前十一時參謀本部に眞崎次長を訪問し支那の政情及び上海の衝突事件につき詳細報告懇談一時間にして辭去した

陸戰隊演習に支那側が恐慌

【上海二十二日發】わが陸戰隊は明日未明を期し邦人の密集する江東方面から東華紡、大興紡その他邦人工場の多い楊樹浦一帶にかけて大規模の演習を擧行するに決した、この報を傳へ聞いた支那側では日本軍が演習に名を藉り支那町を占領するものとしセンセーションを捲き起し金塊市場の如きも前場のみで十六、七テールの暴落を演じ大混亂に陷つてゐる

待機艦艇十七隻
佐世保港內戰時氣分

【佐世保二十二日發】在泊中の軍艦龍田と二十六日驅逐隊の四艦は卽時出動し得るやう準備を整へ待機中だが、更に上海方面の事態に處すべく昨夜水雷戰隊旗艦夕張以下第二十二驅逐隊皐月、水無月、長月、文月、二十三驅逐隊三日月、菊月、望月、卯月、三十驅逐隊如月、睦月、彌生の各艦に對し待機命令あり、以上十七隻の諸艦では乘組員一同勇躍出動準備に着手し種々軍需品の積込その他港內は戰場の如き光景を呈してゐる

能登呂南支に出動

【吳二十二日發】北支の形勢惡化の報と共に逸早くも北支沿岸に出動を命ぜられた航空母艦能登呂は上海の形勢急迫したので同方面に出動を命ぜられ廿一日夜旅順發上海に向け出動した、揚子江警備に航空母艦の派遣は今回が最初である

第十五驅逐隊 上海へ急航

【吳二十二日發】上海における事態惡化に處すべく昨夕出動命令を受けた吳鎭守府所屬第十五驅逐隊葵、萩、藤、蔦の四艦と特別陸戰隊四百五十名は昨夜半吳發上海に急航した

二驅逐艦入港

山海關、秦皇島方面警備中の驅逐艦早苗、早蕨の二隻は廿一日午後三時旅順に入港した

馬軍騎兵隊 チチハル入城

【チチハル二十二日發】馬占山はチチハル入城の前提として廿二日午後三時騎兵約一千五百名を愈々入城せしめ、我鈴木旅團長に對し日支親善の增進を圖りたき旨を傳へて來た、馬占山は二月六日頃チチハルに入城の豫定である

バス電車が我水兵を乘せず

【上海二十二日發】楊樹浦方面では我水兵がバスや電車に乘る事を拒絕して來た、右は日本兵が乘れば排日會員が投石するといふにあるが、我當局は會社側に抗議すると共に投石者に對しては實力を以て膺懲するに決した

民日の逆宣傳に抗議

【上海二十一日發】昨日の民國日報が三友實業社襲擊は日本陸戰隊によつて行はれたものなりとの逆宣傳記事を掲載せるため我陸戰隊では今朝同社に抗議し記事の取消責任者の處罰を要求し應ぜぬ時は相當の處置を執る旨通告した

巡邏隊十數組派遣

【上海廿一日發】形勢險惡に陸戰隊は東華紡績に一個中隊、電信局總領事館附近にも一個中隊を派し市內には廿分おきに巡邏隊十數組を派遣警戒中、第一遣外艦隊司令部は各艦乘員の上陸を禁止した

日本全權團

【諏訪丸二十一日發】軍縮會議出席の日本全權團はナポリ上陸を明日に控へて今夜月明の地中海上に最後の晩餐會を開いた、神戶出帆以來陸海軍共同で連日對策協議を行ひ會議に對する遺漏なき準備を整へたが、要するに我國防の安全を保持する範圍內において軍備縮小の實を擧げんとするのが全權團の會議に臨む精神である、一行はいづれも意氣旺盛

米調査委員

【ジュネーヴ二十一日發】國際聯盟の對支調査委員は二月始め歐洲を出發するに決定した、同一行はアメリカ經由極東に向ふ筈で米委員フランク、マッコイ將軍はアメリカで一行に加はる事になつてゐる

伊藤述史氏に歸朝命令

【東京二十二日發】芳澤外相は近く聯盟帝國事務局次長伊藤述史氏に歸朝命令を發する事になつた、右は吉田駐トルコ大使を擧げ支那調査員に隨つて支那各地の調査に當らしめるためだと

學良財政破綻

【北平廿二日發】張學良は一月十八日東北軍及び關係各機關職員の減俸に就き左の如く命令した

一、軍關係機關は從來二割減を支給されてゐたが二月一日より軍官以上は更に減俸す
一、政務關係機關は二月一日より二割減俸す

右に依ても學良の財政破綻が愈々切迫して來た事は明かだと觀られてゐる

張學良南下 蔣汪と會見の爲

【北平二十二日發】張學良は蔣介石、汪精衞と會見のため近く南下する事に決定した

英內閣危機 關稅政策で

【ロンドン二十一日發】イギリス內閣は關稅政策に關して閣內の意見不一致のため內閣の危機が取沙汰されてゐる、國璽尙書フイリップ、スノーデン、文相マクドナルド、マックリン兩氏は多數の意見たる保護關稅政策に反對し辭表を提出するかも知れぬ、今日四時間半に亘つて閣議が開かれたが、右閣議の後保守黨のみで別に會議を開いたので非常な注意を惹いた

汪精衞氏入京

【南京二十一日發】汪精衞氏は今夜盛大な歡迎裡に入京した、蔣介石氏も明日湯山より入京のはずで、茲に二大巨頭南京に會して對日策の最後的決定及南京政府の歸趨を定めん

蔣介石氏入京

【南京二十一日發】本日午前十時杭州を出發した蔣介石氏は午後七時湯山に到着した、孫科氏の辭職を軟化に歸つて以來二十五日同志汪精衞氏と共に國難打開すべく明朝晴の南京入りを行ふ

德川男當選

【東京二十二日發】貴族院男爵議員大島富士太郎男逝去に伴ふ補缺選擧は廿一日午前十時華族會館で開票の結果德川喜翰男大多數で當選した

聯盟理事會 我代表 佐藤大使に決定

【東京二十二日發】國際聯盟理事會日本代表には左の如く佐藤大使を起用するに決定した

特命全權大使(ベルギー駐劄) 佐藤尙武
國際聯盟理事會における帝國代表被仰付

非常任理事國除外に不滿 支那調査員に關し

【ジュネーヴ二十一日發】國際聯盟の非常任理事國の一たるポーランドは本日理事會に對して支那調査委員に非常任理事國から一名も任命されなかつた事を遺憾であるとし今回の非常任理事國除外が前例とならぬやう希望した

日本と戰ふ力無し
國交斷絕は一時的人氣策のみ 蔣介石氏聲明書發表

【上海二十二日發】蔣介石氏は本日對日國交斷絕に關し**支那には日本と戰ふ實力なき事明瞭で、**若し國交斷絕せば一時內外の人氣を博すべき**も結局支那は日本に滅亡されん**との聲明を發表した

濱縣政府の幹部は依然反熙態度固持
剿匪軍は東支線に沿ひ西進し頻りに宣傳戰を行ふ

濱縣政府軍が吉林剿匪軍のため楡樹縣城を占領されるや北滿各地にある作舟麾下の反熙洽要人等は頗る動搖してゐるも、未だ吉林政府と完全なる妥協成立せず、從つて濱縣政府の解消も實現するに至つてゐない、熙洽氏の武人的態度から一旦逮捕された作舟は釋放されるやハルビンに逃走したもの如く、李振聲、丁超、馮占海、邢占淸等は飽くまで反熙洽態度を固持し吉林政府の要求も容れず歸順の色も見せないため剿匪軍は依然として北進を續け主力は拉林に又二十日楡樹へ行つた枝隊は附近の歸順兵を糾合東支線に沿つて西進しつゝある模樣だから阿城占領も目睫の間だと見られてゐる、一方側に依つて支那式宣傳戰が依然として續けられてゐるから濱縣政府解消も唯時間の問題とされてゐる【長春電話】

濱縣首腦に引揚打電

【ハルビン二十二日發】北平の張作相は黑龍江省主席張景惠氏に對し濱縣政府軍の處置は一切貴主席に一任したい、但濱縣政府委員の身邊の安全を保障し北滿より至急北平に向ふやう取計られたしと電請して來た、斯くて張作相も愈々多年の地盤たる吉林を斷念しこゝに吉林省四十七縣の平和統一の癌とされてゐた濱縣政府も凋落し張學良系の各地方長官又連袂總辭職しつゝあり、全吉林省は漸く建設期に入つた

哈市で協議した妥協條件の內容
熙長官の承認疑問

全世英氏は十四日ハルビンに赴き吉林省長官熙洽氏の代表として吉哈間を往復し長官對濱縣政府要人及第二十八旅長丁超、邢占淸等反熙洽軍首腦間に平和解決のため奔走中であつたが、十九日午後三時二十九分發列車で齊長、午後六時發にて吉林へ向つた、同氏の洩らした處によると、最近に至り漸く妥協點を發見しハルビン東省特別區長官公署に平和會議を開催することゝなり、十五日より十八日まで三日間に亘り討議の結果略解決を見るに至つた、會議出席者は双城堡獨立步兵第二十二旅長蘇德臣、依蘭步兵第二十四旅長代表第六百六十七團長馬龍團、楡樹縣獨立步兵第二十五旅長代表參謀長孟傳鈴、ハルビン獨立步兵第二十六旅長邢占淸、ハルビン獨立步兵第六百八十二團長代表第一營長徐文田、濱縣政府主席代表財政廳長王之佑、邊防副司令官代表民政廳長徐晋賢の七氏で協議の結果妥協條件として左の五項を決議した

一、濱縣政府は解散し熙長官に書類等一切を引繼ぎその終了後熙長官より各省及張學良、張作相に該政府解散の理由を通電すること
二、濱縣政府解散引繼後濱縣政府全職員の生命財産へ熙長官責任を以て保護すること
三、濱縣政府解散引繼の日より列席各軍隊は熙長官の命令に服從すること
四、各軍隊は現狀のまゝとし一切更迭を行はざること
五、今日迄旅長、團長の徵收した各收支を熙長官に報告し承認を受くること

なほ濱縣政府引繼には熙長官より引繼員を選任特派することゝしたが、熙長官が右五項を無條件で容るゝか否かは速斷を許さぬが、今日まで作舟を擁して反吉林軍を標榜しただけに熙長官としては飽くまで北滿一部の兵を移駐更迭せしむる強い意思のあることは事實であるが、捕虜とした作舟を二十日釋放せしめたのも作相の綏靖にある關係からといふ事情もあるので、熙長官も當分は右五項の歸順條件を容れ時日を經過後移駐更迭の策に出るでないかとも一部では見られてゐる殊に馮占海、丁超の如きは何れ餘命幾何もなからうとは支那人有力者の等しく見てゐる處である【長春電話】

一擧阿城を衝く
楊副司令軍が應援

二十二日午前十一時吉長長春驛より臨時列車で德惠縣城の匪賊討伐に出動した守備隊(支那側)は一回で輸送不可能の爲第二回を午後零時半に出發させたが總兵員一千八百名之が指揮官として楊鐵道守備隊副司令が當つた、而して同守備隊は德惠縣を掃蕩後更に于深徵軍と連絡をとり阿城を一擧につき馮占海軍を殲滅するものと見られてゐる【長春電話】

支那側守備隊 下九臺から出動

德惠縣城を占據してゐる大匪賊團の討伐に向ひ二十二日下九臺に下車待機中であつた鐵道守備隊(支那側)は二十三日中には下九臺を出發北進して德惠縣城に向ひ匪賊の掃蕩に當る筈【長春電話】

張作舟拘禁

二十日楡樹縣で逮捕された第二十五旅長濱縣政府主席(白靜)張作舟は五十三名の護衛兵に守られ二十一日午前八時ハルビン著列車で護送され濱江保衞總隊に拘禁された【長春電話】

吳佩孚氏は廿六日頃入平

【北平二十二日發】吳佩孚氏は綏遠大同で閻錫山氏と會見二十六日頃北平に到着の筈

張作相遂に下野
舊吉林軍滅亡により

北平來電によれば張作相は二十一日下野聲明を發すると共に天津に引籠ることゝなつた、作相の下野は今更格別の驚異を與へるものでなく最近吉林北方の舊吉林軍も新政權に服することゝなつたゝめ作相としては既に進退谷まつたわけで亡びゆく舊軍閥が辿るべき自然の運命と觀られ、萬福麟系舊黑龍江省軍閥の末路もまた斯の如くならんと觀られてゐる【奉天電話】

社說

能動的指導の立場

時局善後大綱の本旨

新國家の創設と日本の對滿蒙策とは固より相關聯する。東京にありて、外務、陸軍兩首腦部では、滿蒙來時局善後大綱の協議中であつたが、既に成案を得たので、近く閣議の確認を求める筈である。從來、我對滿蒙策として一貫的のものなく、いはゞ其日暮しの有樣であつた事は爭はれない。これは世界、支那日本、滿洲の各方面の實情が然らしめたものであるが、其中にあつて、最も多く實際的威力を有する日本が、確乎たる方策を各方面に表示せずして、大勢順應主義を執つて居た事が、滿洲事態の確定を遲延せしめた事も認めねばならぬ。現在の情態は日本が主動的に、滿蒙解決に指導的態度を執られねばならぬ時機に迫つて來た。然らざれば、いつまでも、滿蒙中心の東洋問題延いては世界の滿蒙問題が解決されない情態にある事は、世界全人の覺知して居る所である。

◇

我時局善後大綱なるものは、恐らく此見地に立ちて樹立されたものであらう。犬養首相の議會における施政方針演說の中にも、滿蒙事變を解決し、東亞全局の和平を確保して、聖慮の萬一に副ひ奉る決心だとあるのも、是非共必要だからである。四頭政治の弊を除くといふのも、主動的に滿蒙問題を解決し、且つこれを善導せんとするものである。門戶開放、機會均等主義を飽く迄尊重せんとするのも、只一國の利益の爲に、國際聯盟規約や九國條約を無視せんとするものではない。國際聯盟規約は、成るべく廣く戰爭を防がんとする當時の歐洲諸國の必要に應じて成立したものだ。九國條約は當時の米國政府の意向を中心として作られたものだ。日本はそれに參加し、調印批准を經た以上、その拘束を受け、これを尊重す可きは當然である。併しながら、只その違反のみを惟れ恐るゝばかりが外交の能事ではない。

◇

我國には我國獨自の見地があるし、しかも現在の事情に應ずる見地がある。此見地からして、滿蒙の地域に世界の模範新國家を出現せしめ、門戶開放主義により世界人に開放し、日本の利益であると同時に世界の利益である處に、日本の理想を生れ拓く。これが日本國民の信念であつて、滿蒙の新政權に對しても此信念に從つて、滿蒙の新政權を指導せねばならぬ。これによつて世界を誘導せねばならぬ。此時局善後大綱なるものは、此見地から割り出されねばならぬものであらうと信ずる。要するに、從來の我對滿蒙政策は、滿蒙政權に對しても、世界各國に對しても受動的であつたが、今度は何れの方面に對しても、能動的の立場を保たれねばならぬ時機になつたのだ。それを明白に表示するのが善後大綱である。

速に感冒を征服せん

流行性感冒が頗る猖獗である。[illegible]は近年稀有の暖氣を示すに拘らず、罹病者の統計は明白でないが、各學校では、缺席生徒が組によつては半數に及ぶものもあり、少なくとも四分の一に及ばぬ組は甚だ少ない。又戶外デーや健康週間が盛んに行はれたに拘らず此現象を見るのは不思議だ。罹病の割合には死亡率が少ないのは、氣候と注意との賜であるかも知れない。しかし死亡率は少ないといふものゝ、死亡數は必ずしも少なくはない。

◇

インフルエンザ菌は未だ發見されないといふけれども、流行性の強い所を見れば、傳染性に因るものと推定して然る可く、傳染豫防と、對寒抵抗力養成とに、各人適度の注意を必要と爲す。近來は新聞雜誌の記事によりて公衆衞生、個人衞生の知識も可なり民衆に普及して居るのであるから、各人の注意一つである筈だ。肺炎、ヂフテリア、百日咳、猩紅熱、肺尖カタルの先進も多いが、此等は皆感冒に發病の機を得るものであるから、大に注意を要する。健康週間も戶外デーも、其時ばかりの事でなく、所謂造次顚沛にも忘れてはならぬ。以て一日も早く感冒流行を驅逐したいものだ。

抗日會膺懲のため再び全支邦人大會

時局後援會で決定

上海における抗日會の暴虐は益々烈しく殺傷日に繰り返され流血の慘默視するに忍びぬものあり同胞の生命財產危機に瀕せるに鑑み當地在滿日本人時局後援會では二十日午後四時から市役所會議室において常務委員會を開き協議の結果、この際政府當局をして斷乎たる處置に出でしめ、これが膺懲するの必要ありとし、第二回全支邦人大會を開催し、宣言、決議を行ふべく議決し開催地取決めのため直に上海日本人俱樂部內時局委員會あて左記電文を打電した

抗日會の暴虐益々甚だしく貴地同胞の生命を脅かしつゝあるは在滿同胞一同の憂慮措く能はざる處なり、此際政府をして斷乎たる處置に出でしめる必要あるに依り場合によりては第二回在支邦人大會を開催して大に氣勢を揚げては如何、開催地は貴地靑島、當大連何れにても好し、貴見返乞ふ

官憲の統制に服す

上海時局委員會

【上海二十二日發】官民軍部の時局委員會は二十二日正午開會、この際支那に口實を與へる行動一切を避け明日の民衆大會にも行列その他軍と總領事館との行動を防害する行爲を一切止め居留民は一致して官憲の統制に服し最も有效なる效果を目指す事に決定した

昨度度貿易額

【東京二十二日發】大藏省發表＝昭和六年度中內地朝鮮臺灣及び南洋を含む外國貿易左の如し(單位千圓)

樞密院としても委員會の審査を避け下審査のみにて本會議に上程の意向である

滿洲事變費

樞府の御諮詢を奏請

【東京二十二日發】政府は二十一日の閣議で第六十議會に提出せる滿洲事件費支辨の公債發行に關する法律案を憲法第七十條及び八條により緊急處分を要するものとして樞府御諮詢の手續をとるに決し二十二日の閣議で具體案を決するの事となつたが、本案に對する樞府側の意向では特別議會に提出するに至るまでの緊急已むを得ざる處分として承認する模樣である

緊急勅令案委員附託

【東京二十二日發】政府は二十二日の閣議で

一、滿洲事變費支出に關する憲法第七十條に基く緊急勅令案

一、昭和六年度歲入補塡策として六年度滿債基金繰入額中四千四百萬圓を中止に關する緊急勅令案

を決定、上奏樞府御諮詢の手續きを執つたが倉富議長は重要案なるを以て金子子爵又は平沼副議長を委員長とする九名の審査委員を指名附託する筈

金兌換停止緊急勅令

樞府御諮詢手續

【東京二十二日發】議會解散のため失效となつた金兌換停止に關する緊急勅令案は政府より樞密院に廿二日改めて憲法第八條に基く緊急勅令御諮詢の手續きありたるを以て緊急を要するものなる爲め樞[illegible]

奉、吉、黑三省に亘り積極的に資源調査

滿鐵新機關を設置か

最近滿鐵奉天事務所が擴充計畫として種々の觀測が行はれてゐるが確なる筋の消息に據れば、今のところ會社首腦者間には同事務所職制の改正擴張に就いては具體的には何等考慮されてゐない模樣であるが、滿洲の新事態に應じ奉天、吉林、黑龍江三省に亘り積極的に資源調査を行ふ計畫があり、今後各地に多數の調査班を派遣することになるので之を統制するため特に奉天に獨立した調査機關を新設することになるであらうと豫想されてゐる

吉林官帖相場を適當に維持要望

長春商議より當局に

長春商工會議所議員會は廿一日記念館にて開催したが出席者は永原會頭を始め吉田、手塚、粟原、佐藤、島名、杉之原、中山、玉柏、菱沼、五十嵐、岡田、大塚書記長外特別委員奧平、堀府の諸氏で先づ大塚書記長より四項目の報告、項目說明後附議事項として

一、會員新入會の件(前川勝三郎氏入會)

二、定款一部變更案に關する件

三、議員選擧規則中改正に關する件

以上原案異議なく可決し更に吉林官帖に關する件として吉林官銀號の發行する吉林官帖は官銀號の特產買占めのため濫發され、これがため官帖相場は暴落して日支輸出入商人の被る損害甚大なるを以て官帖の相場を維持するため適當なる處置を講ぜられるやう當局に懇請の件につき會頭より說明するところあり、各自意見の交換を行ひたるが起草委員を擧げて文章を作成することゝなり起草委員は正、副會頭及び常任議員を推薦し近く委員會を開き文章作成に決定した【長春電話】

製鋼所敷地問題

山本元滿鐵總裁に配慮電請

全滿日本人大會から

全滿日本人大會は昭和製鋼所滿洲設置問題に關しその決議により廿二日午後四時半山本元滿鐵總裁あて左の如く打電した

昭和製鋼所設置に關し全滿日本人大會は左の如く滿洲設置を熱烈に要望せり、此目的貫徹せらるゝ樣、特に閣下の御配慮を願ふ、右一同の決議によりお願申上ぐ(以下大會の宣言決議)

山岡長官の日程

二十五日來連、挨拶

山岡長官は愈々今二十三日入港の香港丸にて着任するが、當日は同時に埠頭貴賓室において出迎者と會見、正午ヤマトホテルにて晝食、午後零時三十分大連驛發列車にて赴旅、同二時十分旅順驛着、貴賓室において在旅文武高等官、各部課長の挨拶を受け直に白玉山に參拜の後官邸に入り、局長部課長一同の挨拶を受ける筈で、二十四日は休養、二十五日午前九時初登廳の上一同に訓示を與へ、同十時要塞司令部、海軍無線電信所を訪問挨拶を述べ、午後は大連神社忠靈塔を參拜、滿鐵に挨拶を爲す豫定である

臘山氏講演

滿鐵地方部學務課では東大教授臘山政道氏を聘して今二十三日午後四時半より社員俱樂部二階食堂で講演會を開催する、臘山教授は「滿洲時局に關する感想」の題下で周知の如く行政學の第一人者で太平洋會議の日本側幹事としても有名であり滿洲新國家の建設に多大の關心を持つて新說の提唱者であるからこの講演は時局柄有益且つ興味深きものがあらう

駐支英公使

廿七日出發歸國

【北平二十一日發】イギリス公使ランプソン氏は本國政府の招電により來る二十七日當地出發、シベリア經由歸國の途に就く事になつた、その目的については日支紛糾問題に對する現況を報告し之に處するイギリスの立場並に今後の方針につき政府と打合せのためださ

人事

▲村上義一氏(滿鐵理事)二十二日夜奉天へ

▲金井章次氏(吉長、吉敦鐵路局長)二十二日午後四時三十分長春發二十三日午前八時着列車で來連の豫定

▲中川增藏氏(吉長、吉敦鐵路滿鐵派遣代表)同上

景氣か不景氣か、積極か消極か、減稅か增稅か、產業振興か萎縮か、働きたいか失業したいか、自主外交か屈辱外交か▲これが政府黨の選擧スローガンだそうである、成程これだけ揭げ「國民は悉く政友會に投票すべし」との立前だ▲でも國民は政府黨のこのスローガンを直ぐそのまゝ受入れるか何うかそれが問題だ▲政府反對黨の民政黨はこれに對し果して何ういふスローガンを揭げるか、まだ出來てるなければ大觀子が一ツ政府黨に眞似て捻つて見よう▲いはく、[illegible]

支那視察の將校團

濟通丸で平津へ

全國師團より支那事情視察のため四班の選拔將校團が特派されたは既報の如くであるが、朝鮮經由來滿の上、今次事變の中心地とも見るべき各方面を視察中だつた東北班即ち近衞師團附步兵少佐鶴岡信包、第七師團附步兵中佐竹下幾太郎、第八師團附步兵少佐島村英次郞、第十四師團附步兵少佐原加壽男の四氏は廿二日午後出帆濟通丸にて平津地方視察に出發したが、竹下中佐は一行を代表し語る

昨臘廿七日に東京を出發し朝鮮を經た上滿洲に入り奉天から四[illegible]

百武次官旅程

【東京二十一日發】目下上海にある百武軍令部次長は二十一日上海發漢口に遡航し三十一日上海に歸着する豫定である

來るべき總選擧と滿洲關係候補

噂に上る主なる人々

衆議院は豫想通り解散された、そしてその總選擧は二月二十日を期して行はれることに決定した、そこで內地政界はこれより全國に亘つて猛烈な

逐鹿戰

が展開されるわけだ、所で今度の總選擧に際して滿洲關係者の中から出馬する者は果して誰々か、議會は今解散されたばかりである、隨つて未だ立候補の屆出でもわからず、假令本人に出馬の意思があるとしても未だ準備に着手する迄に至らない今日勿論誰れが果して確實に立候補するかといふことは判る筈はないが從來の關係から見て必ず立候補するだらうと思はれる人、或は懸念するかも知れぬが一應は

出馬の

噂に上る人、その反對に本人は出ぬと否定しても周圍の關係上擔ぎあげられる人、その他前回九分通りまで漕ぎつけて今一息の處で惜しくも失敗した人等々、それ等の人々を此の際一通り竝べて見ると大體左の通り

選擧區	黨派	氏名	經歷
東京一區	(民)	櫻內 辰郎	(五品理事長)
同 五區	(政)	佐藤安之助	(元滿鐵囑託陸軍少將)
神奈川三區	(政)	加中楠右衞門	(元滿日重役)
兵庫三區	(政)	小林 絹治	(元滿鐵社員)
千葉三區	(政)	北田 正平	(元滿鐵社員)
茨城二區	(政)	山崎 猛	(元滿日社長)
栃木一區	(政)	森 恪	(撫順炭礦關係)
靜岡二區	(民)	永田善三郎	
靑森二區	(政)	兼田 秀雄	(關東報社長)(元滿鐵秘書役)
山形二區	(政)	門田 新松	(元五品理事長)
福井	(政)	山本條太郎	(元滿鐵總裁)
山口二區	(政)	松岡 洋右	(元滿鐵副總裁)
同	(政)	兒玉 右二	(元吟日社長)
福岡一區	(政)	野田 俊作	(元滿鐵社員)
大分一區	(民)	一宮房次郎	(元盛京時報社長)
佐賀二區	(民)	森 峰一	(炭礦事業)
熊本一區	(政)	松野 鶴平	(元五品重役)
同 二區	(政)	上塚 司	(元滿鐵社員)
同 二區	(政)	中山 貞雄	(奉天證券社長)
宮崎	(政)	平島 敏夫	(元滿鐵地方課長)
長崎一區	(政)	相川米太郎	(辯護士)
宮城二區	(政)	內海 安吉	(前電通支社長)
靜岡三區	(中)	小泉策太郎	

以上の諸氏は齊しく滿洲關係者といつても現在では既に殆ど關係のない人が相當にあり、假令關係があつてもその關係は甚だ薄い人もあるので、嚴正な意味の滿洲關係者といへるか何うか甚だ疑問であるが、兎に角曾ての滿洲關係者をも一應竝に網羅して置くことにする而して右の中

當選の

確實な人を擧ぐれば政友の脇中、北田、山崎、森、兼田、山本、松岡、野田、松野、中山の諸氏、民政の櫻內、永田、一宮、森の諸氏、中立の小泉氏等で前代議士は大丈夫であり、又前回惜い所で敗を取つた政友の佐藤、小林、平島の三氏の如きも我黨內閣の下における逐鹿戰だけに當選圈內に入るべく、爾上塚氏、前代議士の如きも藏相秘書官として打つて出ることとなれば、同じく當選間違ひあるまい、山本元滿鐵

立候補

總裁及び小泉策太郎氏は前回の總選擧において何れも一應立候補を辭退したが、無理やりに周圍の人々が承知せず無理に擔ぎあげて當選させたものであるが今度も或はさういふ意思が洩らさぬとも知れない、然し結局はその出馬を餘儀なくされるであらう、門田氏は前回山形の松岡俊三氏の地盤を讓り受けた輸入候補であつたが今回は果して何うするか、或は夫人の郷里の宇治山田からか、若しくは自分の郷里廣島からか打つて出づる事になるかも知れないが、資金關係もあらうし、鷲尾その他關係もあらうから或は斷念するかも知れない、內海氏は前回の經驗で甚だ苦しくなかつたが、その後大に地盤を擴張した模樣だから今度こそ大に有望であらう、

前回立候補したのは相川米太郎渡久山寬常、齋藤吉太郎、大內成美の諸氏であるが、その內相川氏の立候補は確實で本人も相當の自信があるらしい、然し齋藤氏は資金關係、渡久山氏は地盤關係、大內氏は準備不足等の關係で何うやら斷念するらしい噂だ、その他立候補するだらうと想像される者は滿鐵參事鍋島騰門氏の高知、前關東長官秘書官春日養之助氏の長野等で何れも打つて出れば相當の當選の可能性あり、その他噂に上るは菊池秋四郎氏の宮崎、早川已之利氏の山梨、小野實雄氏の岡山等であるが、地盤關係その他果してどんなものであらうか、この外にも例へば元南滿洲電氣支配人の尾野植吉氏の如く對外同志會や

大連市

內現住の滿蒙[illegible]こそ大に有望であらう、

六日會

などの滿蒙關係團體を組織して現滿蒙のため大に努力しつゝある人で立候補するもの二三はあらう

市況(廿二日)

株式

內地株乾り五品小緩み

內地主力株の後場は乾りであつたが當市の五品は利喰物弗々で五六十錢安と鈔は七八十錢安と引緩み新豆は東京高に鞘寄せして五十錢高東新は一圓強み高と引締つた

◇定期・後場

銘柄	當限	先限
新豆(寄引)	二三五 / 二三七	二三一 / 二三一
錢鈔(寄引)	二三九	二三一 / 二三三
氷新(寄引)	[illegible]	二三三 / 二三一
五品(寄引)	二五七 / 二五六	二五九 / 二六〇

◇延取引(單位十錢)

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

特產

買見送りで一般平調

後場の定期は一般に人氣なく大豆は弱保合、豆粕は軟調を辿り豆油は強調を呈し高粱は弱保合を示し閑散に大引した

◇定期後場(銀建)

▲大豆(弱保合)

商品

麻袋變らず綿糸漸騰

綿糸 大阪三品大引は前日比各限一圓擴み高と漸騰歩り當市はマバラの小手合せ

銘柄	約定期	値段
同	四月限	一三五、八
同	五月限	一三八、一

出來高 八十梱

麻袋(延取引)

銘柄	約定期	値段
鐵筋	三月限	二五、八

出來高 一萬枚

高粱 出來不申
包米 出來不申

奧地市況

▲奉天票 現物 九三〇〇
▲奉天大洋 現物 六六、三〇 / 先限 一五一、七〇
▲開原大洋 六五、六〇
▲安東鎭平銀 當限 九二七
▲哈爾濱大洋 先限 五〇、六五 / 九二九
▲哈爾濱大豆 現物 九四五
▲哈爾濱小麥 三月 九六五 / 四月 一五七〇〇 / 一五九〇〇
▲公主嶺大豆 一八二
▲長春高粱 六七〇 / 七一〇

豆油 一二九〇 一二九〇
出來高 一千五百箱

市場電報

神戶特產

大豆現物 [illegible]

東京株式

[illegible]

大阪株式

[illegible]

橫濱生糸

[illegible]

東京期米

[illegible]

大阪期米

[illegible]

大阪綿糸

[illegible]

神戶期米

[illegible]

忌み嫌ふ食べ合せ
何ら科學的根據がない
何もビクつく必要はありません

鰻と梅干、鯰と蒟蒻、鰯と芥子、蛸と梅生姜、生鯖と青海苔、蛸としんこ、蟹と茄子、蟹と枇杷、數の子と熊の膽、河豚と赤飯、海老と黒砂糖、筍と飴、茸と天麩羅、雉子と胡桃等々…

昔から食べ合せを忌んだものはこのほかにも未だ數へ切れないほどあります、中にはこの食べ合せがひどい中毒を起すものと過信してうつかりして食べてしまつてからフト氣がついて大騷ぎをするやうな人もあるやうです、昔からいひつたへられてゐる食べ合せの毒について衛生研究所の紫藤博士は次のやうに説明して下さいました

一般に信じられてゐる食べ合せには殆ど何等科學的な根據はありません、もつとも中には異つた食物を一しよに食べたために消化器内で化學的變化を生じて中毒症狀を起すやうな場合も全然無いとはいへません、でも茲にあげられた例では一つも科學的にその理由を證明出來るものはないやうです、といつてありもしないことなら昔の人だつて何も人騒がせはしないでせう

このいくつかの例を見てもわかるやうにこれには必ず肉類又は不消化なものが取合はされてゐます、肉類や魚が蛋白質を多量に含んでゐる事はどなたもよく御存じですがこの動物性の蛋白質は魚や肉が古くなるとプトマインといふ毒素を生じてこれを食べますとひどい中毒を起すのです先年アメリカ大統領が

蟹の罐詰を食べて亡くなつたのもこのプトマインの中毒に因ると云はれてゐます、河豚料理で命を墜す人も今日なほ珍しい事ではなく茸の中には猛毒なものゝある事は皆さんもよく御存じでせう、蕎麥、筍、南瓜、數の子など不消化物のために腹痛や下痢を起した覺えは皆さんだつて相當おありでせう、かうして考へて來ますとこゝにあげられたやうな食品は單にその一つだけを食べても中毒したりお腹をこわしたりするおそれは充分あるのです、この場合たとひ他の物を一しよに食べなくともその

人は矢張り中毒又は消化不良を起してゐたことは疑ひありません、たまたま丁度これと一しよに食べたものがあつたためにこゝに食べ合せの迷信が起つたに違ひありません、ですから世間に云ひ古されてゐるやうな食べ合せについて何もビクビクする必要はないのです、過去をふりかへつて「あれとあれと食べ合せたのによく中毒しなかつたものだ」と思ふやうな事が皆さんにも一度や二度はきつとおありだらうと思ひます

前の場合でも若し新鮮なものを攝り不消化物の度をすごさなかつたら決してこんな中毒は起さなかつただらうと思ひます

新滿蒙建國の歌

作歌作曲　村岡樂童

(一)
東方日出づる國より黎明來れり
おお凜たるそのしののめに
今ぞ明けゆく滿蒙の蒼空
仰ぎて讃へよ聲朗かに

(二)
東方日出づる國より力は來れり
おお凜たるその力こそ
統べと惠みを冶く垂れて
樂土の礎築かん爲めに

(三)
東方日出づる國より使命は到れり
おお凜たるその使命こそ
東洋平和の理想を樹に
久遠の繁榮[illegible]

(四)
東方日出づる[illegible]
おお凜たるそ[illegible]
若き生命に[illegible]
歡喜のその[illegible]

朗かに　新滿蒙建國の歌　村岡樂童作

ひがしひいづるくによりしの
のめきたれり　おゝりんたる　そのしの
のゝめにいまぞあけゆく　まんもう
のそうおおぎてたたへよこゑほがらかに

1932年型 パリの流行

パリの大通りを散歩するパリジヤンヌは「アラ！マネキン・ガールよ」なんていふと「失禮なッ」としかられるかも知れないけれども事程左樣に彼女達の服裝は尖端的なのだ、ア・ラ・モードでなくともア・ラ・モードにするのが彼女達なのだ、惡くいへばだから洋服屋さんの屋外マネキン・ガールといへない事もない寫眞は今冬のパリの流行の外套だそうだ、一寸ビンと來ない品物だが總體的に黑色趣味らしい、それに特に帽子に御注意下さい、皆妙な型だがこれも黑色勝ちか又は白に近い明るい色の樣です

女性の誇り
毛髪の弱つてゐる方は
早く手當てを

▼…日本髪にしろ洋髪にしろ、いつも冠り物をしない日本婦人にとつては髪の毛は女の生命ともいへませう、その毛がズルズルく拔けたり、白髪を交へたり、途中からブツブツと切れたりするやうだつたらどんなに心細いことでせう、よく洋髪は毛が切れると申します、そしてそれがアイロンのせいのやうに考へてゐる方が少くありません、ところが適度のアイロンは決して毛を切るものではありません、たゞ洋髪はいつも油氣を切らすために切れたりするので、適當な油氣を與へたらアイロンをあてても決して心配ありません、それには髪を洗ふ前に髪の毛から頭に地にかけて良質の

▼…水油をたつぷりとつけて三十分ほど置いてから洗ふのです。するとに適度の油氣をもつてつやつやとしかもサラリと氣持よくかはきます、髪をあげたのち艶出し油(洋髪專用の淡い油)を上から少しづゝつけますと適度の營養が與へられ髪の切れるのを防ぎます、反對に日本髪は油氣は十二分にありますが、洗ふのが厄介なために誰もつひ髪を洗ふのを怠りそのために毛の質を惡くしたり毛根をいためたりしますから、二十日に一度か少くとも一ケ月に一度位は必ず洗ふやうにしたいものです、お産の後、大病のあと、ひどい心配事をしたりするとズルズルくと髪の毛がぬけます、中には禿頭病のやうに所々にツルツルくに脱けることがありますが、これには毛生藥フミナインを毛をとかしたたびに皮膚へぬりつけますと

▼…毛根をしつかりして脱毛をとめます、又バイブレーター(電氣按摩)をかけることも毛根を刺戟してよい効果があります、かうして年に一度づつシンジング(枝毛や毛先を燒く)をして養分を充分毛にたくはへるやうにしますとめつたに毛の脱けるやうな事はありません、心配事や其他の事で髪の毛の艶つていらつしやる方々はどうぞ一日も早く御ぐしの手當をなすつて女性のほこりであるつやゝかに艶な黑髪をお保ちなさい(内田季子さんの話)

作画 ちいんさ (34)

一 コノ タマサヘ アレバ オマヘニ ハヨウガ ナイ ヨト コボウズ ガキテ ニクマレ グチヲ タタク

二 タイチヤン ハ ダ マサレタ ウヘ ニ ダイジナ タマヽ デ トラレテ クヤ シクテ ナミダガ ボロボロ

三 ソノバン ラマベウ ノ ボウズタチ ハ タマ ヲ トツタオ イワヒ ニ オゴチ サウ タベタリ オ サケ ノンダリ

四 タクサン オサケ ヲ ノンダ ノデ マモナク ネテシマ ツタラシク キンジ ヨガ スツカリ シヅカ ニ ナツタ

滿日各地版

汝等何を苦しんで無名の犧牲となる
楡樹縣占領に先立て　于氏賓縣政府將士に檄文

【長春】吉林剿匪司令于琛澂氏は楡樹縣城を占據するに先だち對峙中の賓縣政府將士に對し三回目の檄文を飛ばす處あつたがその檄文は左の如くである

汝等佐尉士卒に檄告知悉せしむ現在張學良の軍隊は夙に錦州より關州に退き錦縣へ確實に失守し北平、天津の地盤も保守容易ならず張家の勢力滅亡近きにあり、是故に賓縣政府また十二日全體瓦解し誠執中、李子澤、丁屆岑等ハルビンに於て集議決計一面兵を督し頑抗し以て張顯を示し一面員を派遣し講話を計り遂に採丹階を吉林省城に派し熙長官に陳情す但し絕體命令服從を條件に彼等三名の地位保存を請ふ見るべし、彼等設立の政府は省政を分割し兵を擁して命に抗し民財を搜括するものにして國の爲め民の爲め福利を謀るものにあらず、全く個人の權位を保ち横々に發財せんとする手段のみなることを乃ち憂國の美名を以て汝等を煽動し前方に立ち命を捨てしめ彼等の權利を保守せしむ豈に愚も甚しからずや

◇

今回奉天臧省長は李秘書を吉林に派遣し來り三省會議を約し東三省の政體近く決定せんとす、黑龍江省の馬占山も亦代表を派遣し熙長官と一致行動の締約を締結す此の情勢より見れば東三省は既に一致し近く新政權成立を宣布さるゝこととなるべし、之れ將に我三省民族の自決にして政治を改善し共に幸福を謀る機會にして我等の軍人たるものは當に努力し新政權の進展を扶助すべきものにして決して人の愚弄を受け政治改善の運動を妨害すべきにあらず、我東三省は張氏の匪治を受けること三十餘年にして賦稅屢々增し民は窮し財產は缺乏し張學良は兵力を藉りてその父業を襲ひ三省軍政の大權を横領し彼の自家私產視し全く治を圖るを思はず遂に乖戾自恣荒淫度なく跳舞歡を尋ね女色是努め毒藥を注射し神神狀態共に久しく頽れ萬民膏血の資を取り一人の娛樂費に供す、權を攬つて正事を理せず兵を養ひて國防に備へず盜賊充滿し綏靖を知らず民生路なきも救濟を思はず東鄰義を仗つて兵を進め民盡を驅逐し天心に合致す張氏は自ら罪業を作りたるもの何ぞ惜むべきあらん彼は三省の政權を竊据し國を辱め民を害す既にその極に達す、今始めて返還す汝等は將に慶幸とすべき所にして彼のため恢復を計り與ふる理あらん

◇

賓縣政府が亂命を下し汝等に戰を迫るは元これ公を借りて私腹を肥さんとするものなれば斯る愚蒙を受くべきにあらず、且つ賓縣政府は既に消滅せり汝等は尙誰のために功勞を立てんとするか師を出すも無名戰爭するもその目的なし然るに何を苦んで無爲の犧牲となる本司令は全汝等を救ふため誠心を開き屢々勸諭したる次第にて汝等は既に吉林省の眞相及東三省の大勢は既にこれを明にし居るべし切に盲從せず、立どころに覺醒し進んで歸來せよ余は必ず至誠を以て人を待つ汝等に對し從來よりの系統を保たしめるのみならず、拔擢昇級せしむ一轉間に移せば便ち害を避け利に趨き危を轉して安きを得慣て自ら時機を誤り余の苦心に負き後悔を貽す勿れ周知の欲するがため特に此に檄す

公安隊苦戰　死者八、重傷十二
鐵嶺縣下で匪賊と交戰　我守備隊救援に出動

【鐵嶺】二十日朝縣下雀臺堡に於て鐵嶺縣公安隊が兵匪の重圍に陷り多數の死傷者を出して全滅に瀕し救援隊派遣依賴の報に接したので既報の如く鐵嶺守備隊第四中隊の精鋭及裝甲自動車二臺現場に急行したるが救援隊の進路は極めて險阻な上に自動車の進行に便ならず苦心慘澹前進を續けたるも故障續出して遂に目的地に達するを得ず五支里近くに迫つて停止の止むなきに至りたるを以て迫擊砲十數發を放つて敵を威嚇し公安隊を救出し歸路に就いたが遂に自動車は故障の爲め解體搬出の餘儀なきに至り想像以上の難行軍を續け午後十一時漸く歸鐵した、因に公安隊には死者八名、重傷十二名を出し縣下空前の激戰を交へたと

鄧鐵海を討伐

【奉天】既報我軍に歸順せる匪賊の頭目何盛有は鳳凰城公安隊長に任ぜられ步兵百四十六名（內騎馬廿二騎）を指揮し附近小匪賊を討伐し鳳凰城第三區光山子に根據を有する匪賊の頭目鄧鐵海を討伐すべく準備中であると

賓鐵海部下は一千五百餘名を有し翁家帮、趙家帮の小頭目を指揮し最も有力なる賊頭でその後臨時に鎮白旗村（鳳凰城北方九十支里）に本部を置き以前同縣の公安大隊長たりし劉某（部下步兵三百名を有す）と行動を共にすべく會談目下鳳凰城の東方四十五支里の湯半城にある大頭目徐文海を煽動し迫擊砲二門長銃四百餘挺、彈丸多數を借り受け近く三者會合の上計畫を樹て舊年末を期し湯山城、高麗門鳳凰城、四臺子、鷄冠山の各地を襲擊すべく畫策中であると

意見もよく聞き善處して見たい
石本新次長赴任語る

【奉天】石本新奉天事務所次長は廿一日午後三時三十分着の列車にて單身着任したが驛頭には宇佐美所長以下事務所各職員滿鐵關係の會社員多數の出迎へあり石本次長は下車すると直に事務所に至り庶務課長の室に入つたが氏は着任に際し左の通り語る

全くの白紙で着任した、これから大いに市民の意見を聞き又所內の模樣も聞くと共に研究して善處して見たいと思つて居る、事務所內の課係の改廢——そんなものも好く主任から聞き、實情を見、市民の意見も聞いた上で研究して見やうが今の所何にも意見もなしどうしたら好いかといふ事も云ひ兼れる、マア事務の引繼を終つてから好く研究して見たいと考へてゐる

ノロケと放屁嚴禁
犯せば一錢以上千圓以下の罰金　打虎山警備隊の禁條

【奉天】「幽靈と酒汲む夜の寒さかな」……これは打虎山駐屯の第〇中隊長山本大尉が新立屯の激戰に於て奮戰し名譽の戰死を遂げたと傳へられてゐた水迫少尉と偶然會合し互に健在を祝し冷酒の杯を汲み交した時詠んだ句である

陣中ゐないと思つた戰友と突然會へて冷い僅かながら酒杯を汲み交した時の心中は又格別である、戰死を遂げた戰友を思ひ互に打解け語り合ひつゝこれ等勇士は益々旺に益々誓ひ暴虐極まる匪賊の殲滅を心から誓ふこれ寒中曠野に咲く美しい花でなくて何であらう

かうした涙ぐましいシーンもあるかと思へば同中隊では左の如き陣中訓條を規定し中隊長から一兵卒に至るまで之を嚴守してゐる

陣中控條々

一、卑怯未練の振舞ひあるべからざること
一、兵器の取扱粗末なるべからざること
一、夜間單獨外出禁止のこと
一、みだりに猥せつな言動をなすべからざること
一、手放にてノロケルべからざること
一、憚なく放屁すべからざること

右の條々違反これあるに於ては年長者を主席とする陪審裁判に附し一錢以上一千圓以下の罰金に處す若し命に從はざる時は死刑に處すこともあるべし

打虎山附近の警備の重大任務を受け獻身的努力を拂つてゐるかたはら將兵とも打ちとけ互に戒め互に勵ましてゐる陣中の云ふに云はれぬ親しみのある生活を續けてゐることは以上を以ても想像することが出來る

歸順會議決裂

【四平街】伊通縣趙公安局長並に吉林保衛第七隊長劉慶昌の兩氏は近縣に勢力を有する馬賊頭目九州小白龍の二名に伊通縣公安局に歸順を慫慂すべく本月十六日同縣曹家溝に於て會見し歸順方法について協議會を開いた、會議に先だち頭目九州を該縣公安隊長に重用することゝして座長に推し議事を進めることゝなれるが小白龍は九州と比肩すべき地位を與へられば兎も角それ以下の椅子では部下に對して面子が立たぬと不滿を抱いて頑張り出し公安隊として到底承認し難き不合理の提議をなしたため該會議は遂に決裂を見るに至つた

一千名の大集團　本溪湖襲擊計畫
守備隊警官隊等警戒

【本溪湖】本溪湖と撫順方面の山間を横行して跳梁至らざるなき匪賊頭目鏈子臣の一團は今や一千名の大集團となり最近本溪湖を距る北方六邦里の三家子に集結して本溪湖、窺ふ如き形勢にあるやの情報に接したる二十日の夜は守備隊警察在鄉軍人等頗る緊張警戒せし折柄既報の如く列車襲擊の報に接し所謂敵の作戰なりとして非常なる緊張裡に徹宵警戒せしが幸ひにして無事であつた

王景全部逃走

【鐵嶺】法庫縣公安局長王景全は曩に皇軍出動して法庫門に迫るや眞先に逃走したるが其後皇軍引揚げ後形勢を觀て再び引返したが今回又復皇軍出動說が傳へられつゝあるので極度に恐れ去る十七日再び部下を引率逃走し目下法庫門の治安は商團兵二百名の手によつて維持されてゐると

腰堡公安兵　馬賊に豹變

【鐵嶺】中固東方開原縣下腰堡の公安分所詰公安兵二十餘名は二十一日朝突如馬賊に豹變し村長以下有力者を監禁して金品を掠奪し銃器彈藥全部を携行して兵匪の總頭

三勝歸順請願

【鞍山】鞍山西方劉二堡部落を時々襲擊し以前より一天地につき大洋三元を以て他の馬賊の來襲を警戒してゐたさいふ馬賊頭目三勝は時變勃發以來我軍の討伐に惱み一方劉二堡任氏は遼陽縣南部農商聯合會に加入し我軍の保護下に入つたので最近三勝は絕體絕命となり農商聯合會を通じ我軍部に對し官兵に歸順致したき旨を請願したと

六十名の匪賊

【奉天】宮原西南方五邦里の下瓦子臺部落に張鳳山を頭目とする六十名の匪賊集團し近來附近部落に於て盛に掠奪中である

日金山好の一團に投じた

天下好の一味　柳條寨に歸着

【遼陽】頭目天下好は十九日部下約四百名を率ゐて遼陽城北柳條寨及び前後王家臺村（煙臺驛西北二十五支里）に歸着し柳條寨に本據を置いて居るが附近村民は何れも他村に避難しつゝあり縣下第九第十の各區に散在せる匪賊は最近屢々我軍に討伐され何れも士氣沮喪し秘密裡に歸順運動を試みて居る

馬賊の手先

【鐵嶺】得勝臺東方腰堡居住の楊春華（四七）といふ男は時節柄一仕事を企み去十九日馬賊二名を自宅に引入れ居村苗春甫に對する脅迫狀を書かしめてこれを苗方に屆け銃器を強奪せんとした事發覺し二十日得勝臺派出所員に逮捕され取調べの結果馬賊と通じ其手先となつてゐた事判明した

旅順

舊年末の警戒

旅順警察署は舊年末も近くなつたので強盜事件に鑑み一層警戒を嚴重にすべく例年の如く二十日より二十八日迄を第一期二十九日より二月六日迄を第二期として特別舊年末警戒を實施する事となつた

農事講習會

旅順農會では來る廿九日午前九時より乃木町東洋語學校內に於て農事講習會を開催するが當日午前中は農事試驗場技手近藤鐵馬氏午後は龍心禪寺住職井上富山氏の講話がある

御めでた

▲佐倉町三　吉原時雄氏四女アッ嬢十二日出生

兎耳鷲目

來內山民政署長は二十一日午後一時三十分港外碇泊中の飛行母艦能登呂を訪問敬意を表した

◇上京中の竹中延太郞市會議員は二十日終列車にて歸旅

◇關東廳技師獸醫和原伊三郞氏は二十一日附退官二十四日離旅奉天公署顧問として招聘され出發する事となつた

◇關東廳を退官大連市役所衞生課長に就任する武田守人氏は二十一日午後六時から在旅新聞記者を青葉に招じ告別宴を開催した

◇旅順觀世流謠正會では來る廿四日午後一時から旅順民政署倶樂部に於て中正新年初謠會を開催するが素謠は「神歌」「高砂」「田村」「羽衣」「熊野」「小鍛冶」「金札」の他十組の仕舞がある

金州で時局寫眞展

奉天、長春、チチハル、錦方面の皇軍活動の實況寫眞四百點を出品

會場　金州小學校講堂
日時　廿四日（日曜）自午前十時　至午後五時
主催　滿洲日報金州支局

安東の支那街に愈々瓦斯管敷設
支那側と契約に調印

【安東】多年の懸案となれる安東支那街の瓦斯管布設は愈々具體化し十五日南滿瓦斯支店は支那側と調印を爲す處あつたが其の契約書は左の通りである

第一條　安東中國商埠地內の瓦斯供給事業は乙（支那側）に於て一手に施設經營する事を認む、將來中國商埠地內に於ける瓦斯供給事業が獨立經營可能に至る時は甲（南滿瓦斯安東支店）乙協議の上日支合辦を選定するものとす

第二條　本件瓦斯事業に伴ふ瓦斯供給管の布設々備に關しこれが乙が道路其他を掘鑿又は使用する場合甲は無償にてこれを許可す工事完成と共に乙は自費を以て路面其他を原狀に復す

第三條　本件瓦斯事業經營に關しては甲は何等の名目たるを問はず加稅及び出捐を要求せず

第四條　瓦斯料金、瓦斯器具、使用料、瓦斯供給工事費は乙の規程する處により其の徵收に關し必要ある場合は甲は乙に協力す但し南滿ガス株式會社安東支店の安東附屬地に施行せる料金費額を超ゆる事を得ず

第五條　其他一般瓦斯供給に關する事業に就ては南滿ガス會社の瓦斯引用規程に依る

第六條　本契約の効力は契約締結の日より發生す

第七條　本契約書は日支兩文各二通を作製し當事者に於て各一通を保持す本契約の字句の解釋に就き疑議を生ぜる場合日本文に依るものとす

千葉伍長の葬儀を執行

【奉天】去る一月十一日安家窩堡に於て匪賊討伐中負傷せる奉天獨立守備步兵第二大隊第三中隊伍長千葉八重治氏は奉天衞戍病院に於て加療中であつたが十九日午前三時半遂に死亡せるため廿三日午後一時より橋立町葬齋場に於て盛大な葬儀を營み遺骨は同日午後三時廿五分發安奉線急行にて郷里宮城縣鍋綱村に送らるることになつた

モ氏の獨唱會

【奉天】露國名歌手モロジャトフ氏の獨唱會は廿三日午後七時から滿鐵社員倶樂部に於て開催されるがそのプログラムは左の通りで會員は大人一圓、學生八十錢、子供五十錢であると

▲第一部　（イ）バグリアッシプロローグ、レオンカヴァロ（ロ）船頭（ハ）さくらさくら（ニ）故郷（ホ）イットハップンドインモンテリー（ヘ）沖のかもめ（ト）夜（チ）トレダーノ歌（十分間休憩）

▲第二部　（イ）スチエンカラヂン（ロ）出船（ハ）ロンリネス（ニ）アニウトカ（ホ）黑い瞳（ヘ）トロイカ（ト）荒城の月（チ）ヴォルガの船唄

依然就職口なし
新義州商業卒業生に早くも賣口難の歎き

【安東】新義州商業學校本年度の卒業生は內地人二十二名朝鮮人二十名であるが諏訪原同校々長は昨臘來より南滿北鮮の有樣で新に巣立する子弟たちの賣口を旺に物色してゐるが今春卒業生の內鮮人は全部平北管內の金融組合に採用される事に內定して居るも內地人側の就職豫約は一口もなく全部殘つてゐる唯三、四名だけは將來自營の目的で農業見習として實業に就くこととなつてゐるが後の十七名は何れも會社銀行などを志望してゐる何分緊縮の際で雇傭者側は一樣に門戶を閉鎖し新らしい學校出を迎へてくれないので學校當局に於ても非常に頭を惱ましてゐる

全滿地委聯合會準備會

【奉天】全滿地方委員聯合會は來月下旬奉天に於て開催されるが來る二月一日午前十時から奉天事務所に於て聯合會開催打合せ準備會を開催する筈で奉天、開原、長春、公主嶺、安東、大石橋の六地方委員會より出席することになつてゐると

八面城に送電

【鐵嶺】從來電燈の惠みに浴し得なかつた八面城は今回四平街より送電を受け既に中間の架線工事を終り目下配線工事中にて來る二月一日頃より點燈の運びとなる豫定の由なるが同地官民は何れも此文化施設の完成を歡迎してゐるから營業開始の曉は相當の需要があらうと觀られてゐる

熊岳城の火事

【熊岳城】熊岳城中華街四二、四四番地居住雜貨商業周夢臣方より二十一日夜半三時二十分頃發火し

工場に當たる五間房子全部燒失夜半とて警鐘の亂打も聞かざる者多數の如くその中熊岳城消防組の出動により漸く消し止めたが損害原因は家人の失火であると

鞍山煙草耕作

【鞍山】鞍山煙草耕作組合の成績を地方事務所農務係に於て調査するに當組合は三、四年前組織せられ試作して以來年々向上し昭和四年度には三千二百圓の賣揚高を示してゐたが昭和六年度に於ては二十數名の組合員を有し五千九百九十四貫の收穫を見賣に七千九百圓を賣揚げ現在では十四町步の耕作面を有して居るが本年度は一萬圓を突破する豫定であると

マスクを贈る

【鞍山】鞍山時局婦人會では北滿に出動中の第六大隊及び第三大隊第三中隊の勞苦を犒ふため千數百個のマスクを造り近く發送すべく目下之が製作中である

沿線往來

▲山西滿鐵理事　廿日夜過連
▲石本奉天事務所次長　廿一日着任
▲松山本社々長　廿一日長春より來奉ヤマトホテル投宿
▲阪元藤三郞氏（鞍山輸組理事）は二十一日急行にて奉天へ
▲野尻彌一氏（遼鞍每日新聞支社長）二十一日夜行にて赴遼
▲藤沼藤一郞氏（鞍山實業協會書記長）は二十一日夜行赴連
▲增田六郞氏（元鞍山警察署刑事）は廿一日松木署長以下全署員の見送りを受け家族同伴郷里千葉縣に大連經由歸郷
▲板坂三際氏（鞍山郵便局員）は打虎山野戰局勤務を命ぜられ廿一日九時十八分發局員多數の見送を受け出發
▲西村繁千代氏（遼陽輸組理事）廿二日理事會議出席の爲め赴奉
▲龜井軍醫監（遼陽師團軍醫部長）二十日滿國子療養所視察

解散！〇〇×××勝つ？矢張り人氣は

福助足袋

一等

明治製菓株式會社

超スピードねつとづつうにトンプクひな散

白米相場は連鎖街の白米問屋大島屋へ
電二三一〇〇番
品質本位桝目確實配達迅速

頭痛新薬

頭痛最効薬 チエヤー

お布團用 ふくふく綿
イワキ町 西川ふとん店
電長三七六〇番

麻雀必勝法公開 千五番

皆様の御宴会場
御家族連れ御散策の帰りは是非……
信濃町
錦水
電七一八七番

舶來化粧品專門
獨逸モウソン會社
英國タルクロウス會社
英國ギブス會社
其他歐米有名化粧品會社
特約店
高新洋行
大連伊勢町一二
電話八二五九番

此の一杯！元氣百倍！

豊富なる滋養、何ともいへぬ美味、眞に天下一品

飲むとスグ吸收されて血となり、體力となる、世界無比の理想的滋養強壯料！

美味・滋養・萬人向＝しかも體裁優美！

『家庭飲料』として『御贈答品』としてこれに勝るものなしと到る處大評判！

專賣特許 高速度滋養料

どりこの

「どりこの」の主成分は……

人體活動力の源泉たる葡萄糖、果糖と、消化の神様と云はれるアミノ酸から成り、これに數種の高貴藥を配合してあります。葡萄糖、果糖は胃腸の消化を要せず直ちに吸收されて血となり活力となり、アミノ酸は胃腸の消化液の分泌を促し、それ自身消化力を有して居ります。

次の様な方は是非召上れ！

◇胃腸の弱い人……　◇結核症の人……
◇熱のある病人……　◇神經衰弱の人……
◇産前産後の人……　◇病後衰弱の人……
◇母乳少なき小兒……
◇虚弱腺病質の幼兒……

この外、冷え性の人、老衰病の人、事務繁忙の人、試驗勉強の人、二日酔、運動前後の補強に絶好！

定價（一瓶）一円二十錢

D…120

發賣元・東京本郷
大日本雄辯會講談社代理部

機關車に二三十發 客車に十數發彈痕
機關銃で一齊射擊されたと 遭難列車々掌語る

大嶺隧道北方入口に於て匪賊の襲擊を受けた第二列車は五時間三十分運延して廿一日午後零時十分安東驛に到着した、機關車左側には二、三十發の彈痕がある外機關士臺の窓硝子は破壞され機關車の次ぎに

連結 せる客車にも十數發の彈痕があつて特に同車輛の座席の斜上方には十センチメートル位の間に敵彈七、八發が命中してゐる樣は恰も蜂の巣の如くでその彈痕を車內より見るに四方に散亂し居り恐怖の念を起さしめた、遭難列車の兒玉專務車掌は記者の目擊の言葉に對し左の如く語つた

お蔭樣で一、二名の輕傷者を出したのみで濟んだ事は全く不幸中の幸でした、匪賊の數は百名位と思ひますがトンネルの入口に差掛つた時山の左側から一齊射擊を受けたものですから機關士も一時列車を停めましたが暫くして

後進し ましたので大して被害損傷もなく濟んだ樣な譯です、若し前進して居たならば鐵橋は壞され枕木は取られて居たのですから乘客に多大の損傷を與へた事と思ひます、石橋子驛に避難した後も多少襲擊を受けましたが警備が嚴重なため幸ひ事なきを得ました、話に依りますと元來この匪賊は本溪湖を襲ふ豫定でありましたのが警備の嚴重なために列車襲擊の擧に出て一儲する積りだつたさうです銃器は機關銃だつたさうです

腰掛の 下に潛ぐり込んだ樣な次第で當時の模樣は記憶しませんが、只恐ろしさで一杯でした、此所まで來てホット胸をなで下ろして安心しました。また一乘客は語る

何分突然の事ですから吃驚しまして

【安東電話】＝寫眞は客車內の彈痕

山東の坊子 全く平穩
草野氏吉林へ

靑島總領事館坊子出張所主任草野松雄氏は今回吉林總領事館勤務を命ぜられたが、同氏は廿二日午後入港大連丸にて來連廿三日北上赴任の豫定で船中語る

坊子には二年在勤しましたあそこは今のところ全く韓復榘の勢力範圍で、時折り馬賊さいふ噂も聞きますが、大した事はありません、韓さいふ男は非常に理性に勝つてゐるので排日行爲を嚴禁してくれてゐるのさ同人が非常に親日家の關係で自分さの間も好く仕事がやり易かつたです新任地吉林は未知の土地ですし今後忙がしくなる所ださ信じます從つて皆樣の助力によられば一いけません

兵器彈藥を埋め 兵匪再起を狙ふ
新民の東南方に約一千

廿二日新民東南約十五支里屈家窩舖には約一千の兵匪あり兵器彈藥を同地に埋沒再起の機會を窺ひつゝあり【奉天電話】

新民駐屯の宮崎大隊 打虎山へ匪賊討伐
柳家溝驛は一時閉鎖

二十二日正午新民市駐在の宮崎大隊主力は軍用トラック十二臺を乘せて臨時列車で打虎山に出動同地を中心に匪賊の討伐を開始した、なほ新民白旗堡間の柳家溝驛は二十日より閉鎖し守備隊も討伐に加はつたので附近の住民は不安にかられ匪賊の來襲を怖れてゐる【奉天電話】

西公太堡に 匪賊襲來
我警官隊と交戰

わが軍の匪賊討伐開始により四散せる匪賊團は二十二日午後六時半西公太堡農場の東南方より襲擊し來り目下同地派遣中の警官隊と交戰中であるが、電話線切斷され消息絕え、詳細不明である同地には奉天署より派遣されたる小畑警部補以下警官十一名で同地で奮戰中のことゝ思はる【奉天電話】

杉山曹長葬儀

去る十八日鳳凰縣土家溝附近にて戰死せる杉山曹長の葬儀は來る二十四日午後二時安東公會堂に於て佛式により相營むさ【安東電話】

河野中尉遺骨
けふ旅順に着く

沙嶺の戰鬪において壯烈なる戰死を遂げた步兵第三十聯隊河野中尉の遺骨は二十三日午前九時十分着列車にて到着する

流感豫防にマスク
彌生高女生が奬勵

例年にない暖かさの中に流感は猖獗を極めて家庭に侵入しつゝあるので彌生高等女學校では生徒にマスクを奬勵すると共に早速お休憩のお總縫でマスクを急造し各家庭の弟さんや妹さんにも及ぼしてゐる、そして一方關係僧所の一部にマスクを一個五錢で賣つてゐるが、得た純益は軍隊の獻金にする害

事變直後の 滿洲へ旅客吸收
戰蹟案內も充分研究

滿鐵々道部營業課では四月からの旅行シーズンを前に控へ旅客宣傳の兩係一致して旅客の吸收につさめることゝなつたが、本年は事變一段落直後の春であるため例年に比し視察、訪問、見學諸團體の來訪が激增するものとの見込の下に更に積極的活動に移ることゝなつた、このため近く奉天における館設備視察のために小沖旅客係員を奉天に出張せしめ更に加藤宣傳係主任は廿五日夜大連發の列車にて奧地に赴き約三週間の豫定で以て滿蒙にある所と總ての鐵道を視察各地戰蹟その他主要都市の案內順序、方法等を實際に就て研究し併せて近く同係で發行する滿洲事變物語のパンフレットの材料を集めることゝなつたが、なほまた滿鐵東京支社では例年四月上旬東京で開いてゐた鮮滿案內所主任會議を本年は三月に繰上げ場所も戰蹟案內の研究等の關係から奉天にて開催したい希望を滿鐵本社鐵道部に申込んで來たので鐵道部でも近く會議の方法を決定することになつて居り本年春の滿鐵の團體旅客吸收宣傳は相當華々しく行はれるものと大いに期待されてゐる

就職難が固定した
昨年度職業紹介成績

大連市立職業紹介所昭和六年の年報によれば昨年中の紹介成績は左の如くである

△求職者
男一四一八女二二九計一六四七
△求人數
男四三〇女二七二計七〇二
▲就職者
男三四四女一四〇計四八四

卽ち求職者に對する昨年中の就職率は二十九パーセント强であるが前年の二十七パーセントに對して就職率の良好なるは六年に比し二百八十六名さいふ多數の求職者の減少をみたためで求人數就職者數共六年は寧ろ前年に比して夫々一割或は五分減少してゐる、かく大多數の求職者減少は就職難の固定化を示せるもので經濟沈衰せる不況は益々職業紹介所の機能を減殺しつゝある、又昨年の就職者計四百八十四名中店員百九十一名、女中百十九名で總就職者中八割五分を占め就職の職業種類を殆ど女中店員に限定されてゐる、事務員の如き昨年を通じて僅か男五、女四名を算するのみである、求職者色別の特徴は男子の內地渡來者の減少したことで昭和五年の六百四十一名に對して六年は約百六十餘名減じ四百七十二名であり同時に婦人は五年の六十五名より六年百五十四名に內地渡來者激增してゐる失業原因に就いて雇主營業廢止による失業が五年には僅か八名しかなかつたものが六年には四十四名に激增、又本人の營業廢止による失業が五年には五名しかなかつたものが、六年には四十六名に何れも激增してゐることは小商人、小企業家の深刻な姿を如實に示せるものとして注目さるべきものである又求職者年齡も二十歲以上二十五歲までのものが男女共最も多く最長は五十歲以上が男九女五名を有して居り老ルンペンの憂さを物語つてゐる、これに對して就職者も二十歲內至二十五歲が最も歡迎され二十五歲以上になれば何處でも餘り歡迎されず片付き難いもので すと紹介所で困つてゐる

匪鄉潛入記
宗教的心境 佛壇を持ち步く
日夜禮拜し燒香する
（八）　佐內泗外生

彼 等の生活で一番のんびりした氣安いのは衣食住の三つの條件がミッチリ味はへる安全な所を搜し求めた時で何より樂しい歡樂の淨土なのだ、この平和鄉が與へられることは大きな點な、抵抗者の居らぬ部落に落付くことであつて匪賊の集團は次から次へ轉々さしてこれを繰返してゐる、彼等にこの平和鄉が與へられた時一體何を求めるのか、その總てに人間さしての慾望がチットも變り無い、若しこの條件が與へられなかつた時こそ自然兇惡な心の持主に蘇るのだ、土足のまゝ狹い坑の上で堆高く積重なつた實彈の袋を枕に、寢た間も手放すことの出來ない

銃 を手にしたまゝの不穩な寢姿、暇ある每に眠つておくのが馬賊稼業で心得のあるところだそうな、非常の場合を忘れぬ者は拳銃の分解手入れ、實彈の點檢、射擊、乘馬の稽古に餘念が無い、恥うした中でも起きてゐる息詰るやうな殺伐な日常ばかりとは云ふものゝ彼等の生活の裏面を覗くなら、一般支那人に比較して信仰の念に篤い、彼等が日夜佛を崇敬禮拜して交々燒香する宗教的心境がある、部隊が他へ移動する場合でも必ず佛壇を持つてゐる者を見受ける【寫眞は片時さして安らかな夢結び得ぬ武裝のまゝの假眠】

下賜眞綿到着

皇后、皇太后兩陛下より滿洲派遣軍に下賜の眞綿四十二箱は篠原中佐附添にて二十二日午後一時着急行にて奉天に到着、驛頭には三宅參謀長、永富副官その他軍部幹部より多數出迎へあり軍に收められた【奉天電話】

熙洽氏から馬 占山氏へ贈物

吉林省長官熙洽氏は二十日吉林長官公署參議趙太一を使者として馬占山に對し陶器鑾花瓶一、硯一、掛軸二幅、豹の皮で作つた安部服一着を慰問品として贈る處あつた【長春電話】

棺桶先頭に 弔ひ合戰

【上海二十二日發】上海事件の犧牲者柳瀨松次郎氏の明日の大會葬儀は總領事館から禁止されたが、一部居留民は葬列に參加し一步支那街に入るや棺桶を先頭に弔ひ合戰に移り反日會支部公安局派出所等の襲擊を計畫し我等は遡及の後ものと大いに期待されてゐる

會葬者武裝
柳瀨氏民會葬に

【上海二十二日發】三友實業社事件の犧牲者柳瀨松次郎氏の葬儀は居留民大會葬に決定支那街にある墓地に行く道は會葬者は武裝することゝなつた

今度は是非慰問
村上滿鐵理事赴奉

十六日朝歸連以來要務についての協議を重ねてゐた滿鐵々道部長村上理事は廿二日漸く要務の成案も得たので同じく歸連中の佐藤鐵道部次長と共に廿二日二十二時發列車で赴奉するが同理事は一兩日奉天にあつて要件を片づけ次第驪案の安奉線に出かける筈で、その後暇を得ればチチハル方面に出張の豫定である、右につき村上理事は語る

危險なものともせず安奉線を守つて下さる軍隊や警官の方々を始め身命を賭して職務のために働いてゐる滿鐵々道部現業員を是非慰問したいと思つてゐたが仕事に追はれて心ならずも今日まで行くことが出來なかつた、殊に最近それ等の人々の苦勞が特に甚だしいことは諸君も御承知の通りで今度こそ必らず出かけたいと思つてゐる

山東角沖で 邦人漁船を威嚇
不都合な支那官憲

水上署では數日來支那官憲の邦船脅迫問題を聞込み鋭意取調中であつたが、右事實は本月初め市內吉野町一番地吉田光雄氏所有發動漁船讃岐丸（五十噸）が船員金森斗外七名乘組み山東角沖において漁撈のため出港したが、途中山東角を距る四浬の地點において支那巡警二名並びに山東角港稅徵收員と稱するもの六名が舢舨を乘つけ長銃を擬して「こんな所で漁撈することは怪しからぬ罰金を出せ」と要求し船長がこれを拒否したところいきなり漁船の漁獲物を（約三十餘圓）を沒收して引揚げてしまつたが、今日迄も屢々支那官憲のかゝる行爲に邦船が苦められてゐたらしく讃岐丸の入港と共に水上署の取調で判明したもので同署では今後の事もあるので直に關東廳外事課を經て支那側に正式に抗議を申込む筈である

殘留力士の 春場所
來月四日から

【東京二十二日發】殘留力士の春場所興行は本日午後協會役員の決議に依り二月三日太鼓四日初日十一日間興行を決定した

營城子古墳を 名所に
附近の土地買收

昨年旅順管內營城子において發見された古墳は其後地主との交涉纏まり漸次同古墳を中心に必要なる土地千二百坪を買收したので旅順博物館では今春附近の手入れを行ふと同時に、櫻樹數十本を移植し大に風光を添へ一つの名所として一般觀覽に現出する計畫である、尙同古墳の壁畫模寫も京都帝大の濱田博士が近日下同大學美術史教室にゐる今野警助氏が來滿することゝなつた、又漢時代及漢以前の古墳として有名なる旅順老鐵山麓牧羊城の史蹟は愈々考古學會の報告書も出來上つたので營城子の古

西城文化の 珍品揃ふ
博物館の誇り

旅順博物館では嚮て學者連の研究熱を高め目覺ましき流行を來しゐる西城文化に關する參考品の蒐集を行ひつゝあつたが舊臘に至り漸く大體の珍品を買入れたので近く陳列觀覽に供する筈であるが中にも石器時代の古銅器は三十點あり、その中物理學方面及教育的に頗る研究價値百パーセントを有する直徑一尺四寸餘、深さ十寸强の古銅器がある、これは兩端に取手がありそれを撫でると水が噴水する面白いもの、その他唐代における織物書、版畫及び佛の古や字經典などはまた全く世に出た事のない逸品で、これが陳列室內の模樣替も行はれ昨今は陶磁器の年代別、又窯別さを系統的に陳列した從來の勸業參考品の如きは控室に移され、休憩室及び元の風俗室は佛教美術品の珍品逸物室となつたが燦然光つてゐるのは奈良の正倉院以外では絶對に見る事の出來ない代の織物なぞは旅順博物館獨特の物として更に一つの誇りが出來たのである、又一方附屬植物園の方では目下南洋にゐる大連の松井少將令息を通じ熱帶の南洋蘭を取寄せ中で此種二十六種を選定したが中には南洋獨特の果物種子も取寄せ到着の上は栽培する由で世界的名聲のある南洋蘭の寶物に接するのも遠くない

滿洲派遣軍の 醫務視察

【京城特電廿一日發】陸軍省醫務局長合田軍醫總監は滿洲派遣軍醫務狀況視察の途次廿日午前七時入城龍山衞戍病院に投宿したが二十一日は聯隊して朝鮮軍の醫務狀態を視察し二十三日奉天に向け直行の豫定

賣藥利益獻金

帝國賣藥友相愛會大連支局長石塚應作氏は同會發賣の賣藥收賣高の二割を軍隊並びに警官慰問のため獻金することにし第一回分金十五圓を沙河口署を通じて獻金した

安樂椅子

東支鐵道西部線の滿洲地方に最近奇想天外的な謠言が流行しつゝある、無智な出稼ぎ土民を恐怖させてゐる。

◇……◇

それは、北滿から大連を經由して山東に歸る支那人に對し大連の日本官憲が强制的に或る藥を注射する、注射された者は四十日後に死亡する。

◇……◇

だから山東に歸つた者から音信が無いのである、近頃北鐵線も泰山鐵路と名が變つて日本の勢力下に入つたから同鐵道を經由して歸つても同じ憂目に遭ふだらう、さいふのである。

◇……◇

支那の怪談めいた謠言で恐らくハルビンの露都あたりの連中が反日熱を煽るために飛ばしたデマであらうが無智な山東移民はこれを信じて怖氣を振ひ、本年は例年に比して山東に歸る者が非常に少いといふことだ、滿鐵や大連汽船の旅客收入に影響するさなるさナンセンスさばかり笑つては居られまい。

曙の鐘 (174)

倉田潮　河野想多畫

第二の戀人（七）

お夏が立ち去つて、春柳濤太郎と二人きりになつた時、あけみは平然と顏をあげて相手の顏を直ぐるやうに見直した。

舞臺では綺麗な女になる春柳も素顏で見ると齡が行つてゐて、それほど美しいとは思へなかつた。顏は第二の問題としても、その云ふ言葉、言葉を通してうかゞへる心のなかゞ、何うもあけみにはぴつたりと合つて來なかつた。這入つて來ると間もなく次の芝居の連中のかんゆうをたのみこんだのも、藝者が客に媚びれだると同じやうに見えた。さうだ、彼等は男の藝者なのだ、職業なしに來てゐるのだ——とあけみは思つた。とは云へ、全くその春柳がいやになつたと云ふ譯でもなかつた。舞臺でも見たはなやかな姿や、鈴のやうな聲が素顏の彼に聯想されてゐた。

「お孃さん、失禮ですが、今年御幾歳になります」

と春柳は勝なすゝめた。あけみは逢はぬ中にあれほどの胸騷ぎを覺えたのを、不思議に思ひながら落ちついて答へた。

「あてゝごらんなさい」

「十八ぐらゐですか」

「女形をしてゐても、女の歳は解らないものね」

「女け魔が、物ですからな」

あけみはまた厭な笑ひをした。

お夏は推量で濤太郎を呼んだのだらうが、その推量は見事に外れてゐた。外にまだ自分に相應する水の垂れるやうに美しく又上品な人も澤山あるだらうに、と彼女は思つた。

「お孃さん、隣りの部屋へ參りませう」

さう云つて、濤太郎はあけみの手を取つた。あけみはためらつた。隣りの部屋が何んな處かを、彼女には想像がついてゐるのだつた。

「さ、參りませう。遲くなりますから」

「遲くなつてもいゝぢやないの」

「でも、私、明日は稽古があるから早くしないと……」

その言葉を聞くと、あけみはぷいと立ち上つた。濤太郎は安心して次の間の襖を開いた。その隙にあけみは反對の障子を開けて、すり足で廊下を小走りに走つてゐた。

「稽古があるから早くしないと…」そのいやらしい職業的な言葉が、烈しい嫌厭をともなつて、思ひ出されてゐた。

下駄箱から自分で履物を出して輕づたい牛丁ばかり走ると、あけみはほつとして歩みをのろめた。逢ふまでの美しい空想や期待が、逢つて見ると全く裏切られてしまつたのに、しらじらしい味氣ない氣持を誘つてゐた。同時に春木に對する戀が逃れようとしても逃れることの出來ない運命であるとしみじみと思はれた。外の男と戀におちて、その熱情によつて春木を忘れようとしても、それは今の彼女にとつては全く不可能であることがはつきりと判つて來た。運命を逃れようとすれば、ますます惡い結果が來るばかりだ。潔く運命に向つて猛進しよう。所有る物を犧牲にしても春木を何處までも自分のものにする一途を辿らう。それがこの肉體の意慾なのだ。

彼女は前に考へておいた計畫を實行する時が、次第に迫つて來てゐることに思ひあたつた。恐らく今度こそ先づた子を納得させることが出來るだらう。さうすれば春木は自然に自分のものになる。ふと驚いてあけみは路上に立ち止まつた。「さうだ」と彼女は我を忘れて叫んだ「逃げて來てよかつた。逃げて來なければ、お夏のわなにかゝつて、とりこになつてしまふところだつた」お夏のあゝ云ふ處へ自分を案内した心が、稍明に照されるやうにハッキリと見すかされた。

何時の間にか彼女は淺草の通りまで來てゐた。淺草には駒太郎の小舍がある譯だ、よもぎと云ふあの女はまだその小舍を守つてゐるだらうか。それよりもマリアが生きてゐて其の小舍に出てゐるやうな不思議なことは、まさかありはしないだらう——さう思ひながらも、一度OKチヤリネの前を素通りにして見ようと彼女は思ひついた。

第卅七回 滿日勝繼碁戰

先　二級　湯淺唯二氏
　　三級　高本吉郎氏

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ

——【4】——

●六一トの九　○六二ホの十一
●六五ヘの十三　○六六トの十
●六九リの八　○七〇ヌの七
●七三リの九　○七四ヌの九
●七七ホの十二　○七八チの十二
●六三ニの十二　○六四ハの九
●六七ルの八　○六八チの十
●七一ルの七　○七二ヌの八
●七五リの十　○七六ニの十四
●七九ヘの十五　○八〇ホの十六

▲清水三段講評　黑六九は何等効果ない夫より右邊四一以下黑の治まりを付ける爲め（い）に預け白（ろ）なれば黑（は）白（に）なれば黑（ほ）白（へ）のとき黑（と）に行ひて居る位のものでせう

新刊紹介

▲生活問題から見た産兒調節（安部磯雄著）著者は社會問題の立場から産兒調節の必要を感じ明治三十七年頃から時々この問題に就て論じてゐた、そして産兒制限といふやうな露骨な語を用ひないで新マルサス主義といふ科學的名稱の下に多少の宣傳をしたのであつた、然し今から僅に九年前頃までは普及されておらず誤つた觀念の下に彈壓を喰つてゐたこの産兒制限も時の推移と共に段々と一般に理解され今では國民の常識となつてゐる有樣である、本書は理論的方面には手を觸れず全く生活問題から見た産兒調節として農村の人口問題、勞働者問題から人口と植民政策の項目を加へ更に各國の出生率に關しては最近の數字を示し最後に産兒調節の實行法に就て法規に觸れない範圍に於てその大體を說明してある（定價一圓二十錢、東京市神田區錦町三ノ一八東京堂）

▲五ケ年計畫と文化建設（アルフッドクレラ・A・コルゲルス著、野村儀平譯）本譯書はアルフレッド・クレラ著「五ケ年計畫における社會主義的文化××」とエルゲス著「ソウエート同盟における文化××」とを合せて譯著が任意に「五ケ年計畫と文化建設」と題したもの、その取扱ふ主題は共にソウエート同盟における社會主義文化建設ではあるが、この兩者は相補足し合つてゐるといふ點において合册として飜譯せる本書の價値があるのである、アルフレッド・クレラは現代ドイツのプロレタリア評論家として一流に屬する人であり、エルゲスの著はドイツ自由思想家同盟中央部の推奬するところであるプロレタリア文化聯盟の結成を機として我國におけるプロレタリア文化のための鬪爭が熾烈に燃え上つて來た今日、ソウエート同盟における嵐の如き社會主義建設が、單に經濟の領域に於てのみでなく、文化の領域においても發展を知るために適切であらう（定價八十錢、東京市外巢鴨町二ノ四木星社書院）

▲日本の一平民として支那國民に與ふる書（中里介山著）「大菩薩峠」第一分水嶺上より東洋の風雲を望んで此の一書あり、國を愛し人を愛する自他の省發、介山が時局に對する赤誠の一大公開狀である著者の言を藉れば「本書は隣人に與ふる指摘忠告であると共に現代國家が有する總ての觀依であり、同時に日本國民自身の反省でなければならない（定價三十錢、東京市日本橋區通三丁目八春陽堂）

▲少年俱樂部（二月號）忠烈山田一等兵（久米舷一）滿洲事變美談集（安達堅造）軍犬の戰死（中根榮）山を守る兄弟（大佛次郎）仰げ榮光！首山堡の激戰（三上於菟吉）亞細亞の曙（山中峰太郎）村の少年團（佐々木邦）少年聯盟（佐藤紅綠）僕等は目の前に滿洲事變を見た（滿洲の小學生の文）滿洲事變畫報、附錄に世界で一番高い建物エンパイヤビルデングの大模型がある（定價五十錢、東京市大日本雄辯會講談社）

▲少女俱樂部（二月號）お伽羅地藏（坂本てふ）若き瞳の輝きて（南部修太郎）海こえ山こえ（宇野浩二）オヤオヤ姉弟（陸奥遙男）少年渡邊登（河上孤村）少女百面相（佐々木邦）萬國の王の天使（佐藤紅綠）八の字問答（城（山中峰太郎）雪原の勇士（久米舷一）日本一の愛の先生（扶問詰行）少女服裝畫報（大折込口繪）グラビヤ附錄（教育映畫大會）組立附錄少女會館建築模型の素晴しいのがある（定價五十錢、東京市大日本雄辯會講談社）

けふの放送

大連 JQAK　一月廿三日

▲午前七時ラヂオ體操
▲午後六時五十分、ニュース
▲獨逸語講座「テキスト第三十二課」大連語學校講師蒸榮
▲講話「消防の話」大連消防署長今井民造（防火宣傳の夕）
▲合唱「消防歌懸賞當選歌」大連消防署員、伴奏村岡樂童
▲木遣　大連消防組員
▲喇叭「消防喇叭」大連消防署員
▲落語「火事息子」櫻川歎助
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニュース

東京 JOAK

一月廿三日午後六時三十分
▲講演「光輝ある皇國の軍旗に就て」陸軍中將井上一次▲脚本朗讀「因緣忠臣藏—出陣座▲義太夫「伊賀越道中双六沼津の段」淨瑠璃竹本彌昭、三線豐澤猿女、胡弓同宗之助▲狂言「唉嘩」シテ太郎冠者多々良外茂三、アト主人吉野德三郎、小アト唉嘩和田喜太郎

今曉また十家堡驛で貨物列車を匪賊狙撃
車掌岩間正雄氏左肩に負傷 機關車に命中停車

廿二日午前一時卅六分上り貨物第八十二列車が滿鐵本線十家堡驛に進入せんとした際突然匪賊よりの狙撃を受け車掌岩間正雄氏は左肩に盲貫銃創を負ひ第八十四列車で四平街滿鐵醫院に送られた、この急報に基き十家堡分遣隊より守備兵出動捜査につとめたが犯人は不明である、なほこの射擊によつて同列車機關車の左エヤーインレット擲脱落したため同驛構內信號機附近に停車運轉不能となり四平街驛より救援車を迎へ同驛を二時間十四分遅發した、因に岩間車掌は生命には別條ない

溝帮子附近匪賊の徹底的討伐を開始

わが軍は奉山線溝帮子附近に蟠居する匪賊剿滅のため主力を集中し二十二日より徹底的討伐を開始した【奉天電話】

約一千の匪賊興城に襲來
擊退され鐵道を破壞

【錦州二十一日發】興城に二十日夕刻約一千の匪賊襲來したが我守備隊に擊破され逃走の際鐵道を破壞し奉山線は連山止まりとなつた

朝陽線でも運轉妨害
義州北票間

義州驛長よりの報告によると義州西方朝陽寺附近の牛馬會は附近の部落に蟠居する反日友隊にして彼等は常に北票義州間の鐵道を妨害してゐる【奉天電話】

鐵嶺からもけさ討伐軍出動
勇ましく法庫縣下へ

法庫、鐵嶺縣境より法庫門市街附近一帶にわたり依然優勢なる匪賊跳梁し良民を苦めること少からず且法庫門有力者會議の決議により皇軍の出動と治安維持恢復の嘆願もあつたので鐵嶺守備隊は第二回の遼西兵匪掃蕩を決行すべく田所中佐總指揮の下に守備五大隊全軍及び步兵○○聯隊、野砲○○聯隊の一部を加へ、タンク裝甲車等の新兵器を携行二十二日午前五時半當地發、法庫縣に向つた天氣晴朗全軍士氣旺盛【鐵嶺電話】

德惠縣城占據の大匪賊團を攻擊
下九臺に下車し北進

吉林政府對德惠縣政府の戰鬪に續ひされて良民の慘害はその極に達してゐるが、この機會を利用して大小匪賊の跋扈は更に甚だしく最盛期であるべき特產は茲にまたく杜絕するに至つたが、殊に德惠縣城を占據してゐる大匪賊團は地方の治安を亂すのみならずわが附屬地の治安維持にも頗る憂慮される行動があるので○○○○は二十二日午前十一時半發列車で長春發下九臺驛に下車北進、大々的に又徹底的に匪賊の討伐を敢行することゝなつた、この討伐は長春襲擊の機會を窺つてゐた關係もあるので之が絕滅は長春にとつて不安を全く除去するものと見られてゐる【長春電話】

于深徵軍に熙長官から賞電

熙吉林長官は楡樹を攻略せる于深徵氏に對し左の賞電を發した
電拜承す楡樹占領の成功は甚だ速かなり、官兵の努力を賞し慰勞の爲豚及びメリケン粉を支給す司令において拳酌し配給せよ尚ハルビン到着を待ちて大いに祝し出來る限りの給與をなす【吉林電話】

馬占山の馬賊招撫成績

【チチハル二十二日發】馬占山は最近昂昂溪站において頭目九品の率ゆる馬賊七百名を招撫して保安第一大隊を編成したが、近く九江、青山、占山等の各匪首をも招撫して軍隊に改編する筈である、程志遠も十六日泰安鎭に入り四百の匪賊を收編したので現在程志遠の兵力は總數一千八百名となつた、富拉爾基附近でも馬賊を軍隊に改編したが俸給不渡りのため馬賊根性を出して盛んに掠奪暴行するので鎭撫のため二百の騎兵を同地に派遣したが手が附けられず、騎兵隊は去る十五日北方に移動した

皇軍犧牲者總數
廿日までに九百八名

【東京二十一日發】陸軍省調査によれば滿洲事變以來二十日までの貴き皇軍犧牲者總數は九百八名の多數に達した

マスクをかけて
流感に怯える小學生

けさ愛國號鵬翼を連ね出發
周水子の盛んな見送

謝恩飛行に廿一日午後から飛來した愛國號第一號、第二號の兩機は廿二日午前十時を期して愈々本格的滿蒙空の守りにつくべく兩機銀翼を連ねて周水子飛行場を離陸したが本日の兩機搭乘者は第一號機は川守田中尉操縱、八木中尉、加藤大尉、關根機關士同乘、第二號病院機は本日列車にて來連した荒木曹長操縱、加藤少佐、立松少佐、川原大尉、恩田大尉、井原曹長、松村軍曹同乘、この日いさゝか曇り勝ちではあつたが殆ど上空は無風狀態で絕好の飛行日和であつた
飛行場には午前九時過ぎより辛島大連民政署長、石井大連署長始め多數官民の見送りがあつたが出發時間が近づくや兩機は發動機を動かして調子をしらべ、正十時見送り人の歡聲と打振る國旗の波に送られ第一號を先頭にそれぞれ離陸第一號機は約百米滑走後地上十米に於てあざやかな急旋廻を行ひ第二號機もその巨大な機體を高等飛行術にあやつられながら飛行場上空を旋廻し再び北滿の上空さして飛び去つた
兩機は出發後貔子窩を訪ふた後、一路奉天へ歸る筈である

軍隊警官を東拓總裁が慰問

廿日來奉した東拓總裁宮原通敬氏は同日午後關東軍司令部に赴き本庄軍司令官を訪問、事變以來の關東軍將士の勞を犒ひ、管下將士慰問として金一封を贈つたが、更に同總裁は二十一日奉天署に立川署長を訪問し、警察官の勞苦を謝し奉天署を通じて關東廳管下警察官に對し金一封を贈つた【奉天電話】

古賀聯隊長の英靈を弔ふ

本庄關東軍司令官は二十二日午前十時住友副官を帶同し高野山大師教會に趣り同所に安置された古賀聯隊長の遺骨を弔ひ、護國の鬼と化した聯隊長の靈前に瞑目して鄭重に冥福を祈つた【奉天電話】

臺安地方疲弊

臺安縣知事方向學氏は十八日午後打虎山守備隊に出頭し臺安方面は民國十八、十九兩年の水害につぎ廿年には匪賊の爲掠奪され極度に疲弊その經濟狀態は今後二ケ月を支ふるに過ぎざる狀態なりと述べた【奉天電話】

全滿各學校軍教查閱
月末から開始

昨秋行はれる筈であつた滿鐵沿線中等學校及び在滿大學高專の軍事教育の查閱は時局のため一時中止されてゐたが時局も一時安定したので左記日程の下に擧行することゝなつた

大學高專の部
查閱官 三宅光治少將
隨行員 名越透步兵大尉
▲一月二十九日滿洲教專▲三十日滿洲醫大▲二月四日南滿洲工專▲五日旅順工大

中等學校の部
查閱官 高野正夫步兵中佐
隨行員 曾我一郎步兵軍曹
▲一月二十九日長春商業▲三十日奉天中學▲二月一日安東中學▲三日撫順中學▲四日鞍山中學▲十二日青島日本中學▲十三日青島商業學院

出羽ノ海部屋の年寄辭表を提出
『親方に責任なし』天龍語る

【東京二十二日發】新興力士團の復歸運動は愈々絕望となつたので出羽の海部屋では二十一日午後四時半出羽の海一門參集其の責任につき協議したが連袂辭表を提出する事となり直に之れを纏めて協會に提出した出羽の海語る
一門から斯くの如き事を起したのは申譯けありませぬ辭職してお詫びいたします
又新興力士團の天龍は語る
我々の運動は對協會として起されたのであつて親方には何んの責任もないのに辭表を提出されたと聞いては私情として忍びがたい處ですが致しかたありませぬ

相撲協會對策

【東京二十二日發】出羽の海一門の辭表提出につき相撲協會は二十一日午後七時半より理事會を開き協議した結果入間川、出羽の海の處置は小野會長、廣瀨理事長に一任他の八名春日野、山脇、山科、八角、藤島、陣幕、小野川、千賀ケ濱の各年寄の辭表はその議に及ばずとしてこれを却下に決定し午後九時散會した

景氣は花柳界から
錦州方面へ既に三百の先發隊 カフエーも進出し女給群移動

地方の開拓は女子軍からと最近大連市逢坂町遊廓の貸座敷業者が滿洲奧地を目ざして進出するもの著るしく既に日鮮醜業婦が三百名が先發隊として錦州方面へ送られた、先づ逢廓內の逢坂樓は廿一日勝業抱妓七名を連れて錦州に本據を移したのを初め市內龍田町百七十一番地飲食店千成樓が貸座敷開業を目的に錦州へ移住したがこの外逢坂町廓の芙蓉樓外二三軒も同地方進出を計畫、目下樓主連が實地調査に赴いてゐる
一方カフエー方面でも進出を計畫してゐるもの數軒あり、昨今女給群の移動も漸く繁くなつて來てゐるが滿洲事變が齎した珍現象として其の進出振りは興味を以て見られてゐる

見學旅行團のため旅館調査

事變發生以來奉天は時局關係者をはじめ新聞團、視察者等の來往はげしく、このため奉天の各旅館は殆ど滿員の好況をつゞけてゐる、このため春期滿蒙見學旅行團の來滿シーズンを前にして滿鐵鐵道部旅客係では一寸面喰ひの狀態であつたが、最近ボツボツ團體旅行の申込も現れて來たので今後の申込受付、プログラムの編成に支障を來さぬやう近く小池係員を奉天に派して奉天の各旅館の收容能力を調査せしめその報告に基いて善後策を講ずること

傲慢な態度から連行され取調べ
旅順工大生檢擧事件

工大生檢擧に關してその後探聞する處によれば目下取調べ中の學生は何れも豫科生にて全く四名のみに限られ事件は至つて小さい模樣である
數日前新市街境交房具店に於て金庫が紛失した爲め警察官が同所附近巡行中前記四名の學生が通り合せ不審の擧動あつたので一應取調を行つた處その態度頗る傲慢を加へ反抗的態度を示じたので遂に派出所に連行種々取調中ポケットの中から某雜誌の切拔や多少左傾的文句を印刷したものが發見されたため遂に治安維持法及び出版物取締規則違反の廉で收監したものである
學生の風評によると右四名は何れも落第生で平素の生意氣の態度であることが事件として外部に何等の交渉もなく又工大生全般でないため他の學生一同は非常に憤慨してゐる

今後善處する 大學當局談

野田學長と大佛豫科學生監は交々語る
誠に當局として恐縮に堪へぬ次第であります、實は突然のことで私共はまだ何とも解りませぬが今凡てが警察の方に廻つてをりますから私共としては何事も申上げられません、然し至つて小さなことらしいので不心得であつたと云ふやうな程度らしいのですが、實に困つたものです今後はよく警察とも打合せ適當な方法を講じ善處する考であります

見舞ひ旁々實情調査
妙法寺から代表者赴滬

大連の妙法寺から布教のため赴滬した天崎快昇師が既報の如く凶行に遭つて重傷を負ふたが、右入電と共に大連の日蓮宗信者においても俄然問題となり取敢ず妙法寺より布教師澁澤健義師、富高行東氏並に信者藤本きぬの三名が見舞旁々實情調査のため廿二日出帆長春丸にて上海に行つたが、兩布教師は交々語る
寒行者がやられたと聞いた時ハツとしました天崎氏は去年の十一月に上海に行つたもので渡航の時は日支間の感情が相當惡化してゐるから又問題でも起きなければよいがなんていひながら、でもすこぶる元氣で燃える樣な信念のもとにお別れしたが、その後の消息によると天崎氏は腹膜炎を併發したと云はれてゐますが生命だけは取止めたらしいです

拳銃で脅迫格鬪中逮捕さる
遊興費稼ぎの失業者

二十一日午後奉天加茂町支那兩替店天隆號に一日本人が電話を借りる風を裝ひ「日本軍隊慰問金募集聯隊本部」と書いた紙片を示すやいきなり拳銃をつきつけて脅迫し大洋百八十元を強奪逃走せんとし店員と格鬪中駈けつけた警官に逮捕された
右は愛媛縣生れ奉天加茂町奉築園深川金利（二六）で取調べの結果千代田通の窃盜も彼の仕業であることが判明した、彼は滿洲銀行を馘首され遊興費に窮した結果強盜を働いたものである【奉天電話】

金庫から奉票強奪
ゆふべ奉天で

二十一日午後七時頃奉天千代田通り十八番地支那呉服商同義號に會社員らしい日本人來り金錢の交換を賴み店員の油斷に乘じ金庫より奉票千六百餘元を掴み取つて逃走した急報により奉天署では非常召集を行ひ警戒中【奉天電話】

小學生の流感減らず
明日から再び休校 四年生以下を五日間

休校明けの二十二日の市內各小學校には久しぶりで兒童の元氣な聲が聞えてゐたが、二十二日正午までに大連民政署學務係に集まつた各校よりの缺席兒童の數を合計すると休校前日の十七日の數は千八百三十四名であつたのが、本日は千七百九十六名でその差は僅に三十八名で、しかも調査の結果より見ると實數に於て減じてはゐるがこれを各學年別に見ると減じたのは五、六年の上級生で四年以下の缺席數はむしろ休校前より增加してゐる有樣で現在四年以下の兒童數は總數の十二パーセント以上に上つてゐる、それに加へるに教員の流感に罹れるものも相當多數あるので、學務係では四年以下に對して更に二十三日より二十七日まで五日間休業を續けることに決し、各校に通知を發したが、二十二日の缺席兒童を各校別に見ると左の如くである

校名	十七日缺席數	廿二日缺席數
伏見臺	一五四	二四一
朝日	一二一	一二九
日本橋	一六〇	一一四
常盤	二四九	一六三
大廣場	一八九	一三三
春日	九一	一二一
松林	一三八	五八
南山麓	一三七	一二二
嶺前	一七八	一四四
沙河口	九〇	八四
大正	一六四	二〇四
聖德	一五一	一四四
早苗	四九	六二
下藤	六三	八七
計	一八三四	一七九六

西北の風驟雪模樣
天氣豫報 二十三日

	昨日最低	十一時
大連	零下二、五	〇、八
旅順	同 二、二	一、〇
營口	同 七、〇	一、〇
奉天	同 一一、〇	零下一、三
長春	同 一〇、九	同 五、一

けふの小洋相場（正午）
金百圓は一七六圓四〇錢

水上署納會
大連水上署では廿二日午前十時より二階道場において柔劍道寒稽古納會を行つた

育成生徒募集
滿鐵育成學校は本年度新入生十五名を募集する、大正五年十月一日以降同八年九月三十日以前の出生者で高等小學校卒業以上の學力を有する入校希望者は二月十日までに滿鐵人事課に手續をされたいと、なほ學科試驗は二月二十九日、口頭試驗は三月九日に行ふ筈

千葉伍長遺骨安奉線で歸國
獨立守備步兵第二大隊戰歿者故陸軍步兵伍長千葉八重治氏の遺骨は來る廿三日午後三時廿六分奉天發の安奉線で遺族附添の上、郷里宮城縣登米郡錦織村へ歸還する【奉天電話】

今夜の實戰講演會
大連民政署、同市役所、在滿日本人時局後援會、乃木會主催にかゝる旅順重砲兵大隊長山村中佐の實戰講演會は廿二日午後六時から協和會館に於て開催されるが多數市民の來聽を歡迎すると

歐米視察へ
中央試驗所油脂課長佐藤正典氏に今回社命を帶び歐米視察のため二十二日出帆うらる丸にて一先づ內地に向つたが約四五ケ月の豫定であると

中谷前局長
來る廿八日離滿
今回關東廳警務局長を退任した中谷政一氏は二十五日旅順出發直に來連市內各方面を歷訪挨拶を述べ二十八日出帆のばいかる丸で離滿歸東すると

スペインに
共產革命勃發
【バルセロナ二十一日發】スペイン・カランの中心バルセロナに本日突如共產黨の革命運動勃發革命派は既に當地北方のサレント・スリヤ・ヘルパの三市を完全に占領共產主義共和國の設立を宣言したる有樣なので政府は直に緊急閣議を開き軍隊と軍艦派遣を命じた

逢廓荒しの五人組
不良少年檢擧
最近市內逢坂町遊廓內で俺は檢察署長の息子だとか新聞記者だとか大ぼらを吹いて片端しから無錢遊興で貸座敷業者を荒し廻つてゐる五人組の不良少年を大連署で檢擧したがそのうち滿洲水產新聞編輯局長と稱する惠比須町六番地加藤英二（二〇）は逸早く姿を晦ましてゐたところ二十二日朝大連署和田刑事が逮捕留置した
加藤外四名は何れも大連に兩親を持ちながら酒色に身を持ち崩し、廓カフエーを公然と飲み荒し被害約七百圓に達してゐる

公示催告
東京市京橋區新川二丁目二番地ノ一
申立人 日清製油株式會社
右法律上代理人取締役 本多兵一
目錄
一證券名及通數 貨物引換證壹通
一發行年月日番號 昭和六年拾貳月貳拾七日第七六參號
一出荷人 泰來棧
一荷受人 日清製油株式會社
一發着驛名 發驛營口驛、着驛大連埠頭
一品名 落花生麻袋入
一數量 參百五拾七個
一價格 金貳千圓也 以上
右證書ニ付キ前記申立人ヨリ公示催告ノ申立テ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和七年七月二十二日午前九時迄ニ當法院ニ權利ヲ屆出テ且ツ其證書ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及ヒ提出ヲ爲サヽルニ於テハ其無效ヲ宣言スルコトアル可シ
昭和七年一月十九日
關東廳地方法院

公示催告
大連市山縣通七拾壹番地
申立人 合資會社大三商會
右法律上代理人代表社員 三村元介
目錄
一、證書ノ種類及番號 約束手形第壹七四號
一手形金額 金壹千六百拾參圓也
一振出地 大連市
一振出年月日 昭和六年拾貳月拾九日
一、振出人 大連市山縣通百五拾參番地 合資會社大三商會
一名宛人 南滿洲鐵道株式會社經理部會計課長 長山七治
一支拂期日 昭和七年壹月拾五日
一支拂地 大連市
一支拂場所 正隆銀行
右證書ニ付キ前記申立人ヨリ公示催告ノ申立テ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和七年七月二十二日午前九時迄ニ當法院ニ權利ヲ屆出テ且ツ其證書ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及ヒ提出ヲ爲サヽルニ於テハ其無效ヲ宣言スルコトアル可シ
昭和七年一月十九日
關東廳地方法院

父中村敏雄儀本月十一日大阪に於て狹心症に罹り客死致候に付荼毘に附して遺骨は來る二十三日海路到着致し翌二十四日途中行列を廢し午後三時常安寺に於て葬儀相營み可申此段謹告仕候
尚御香典御供花は時局柄極めて質素を旨とし其他の形式的儀執行可致に付花環其他の御贈は固く御斷り申上候
昭和七年一月二十二日
嗣子 片山敏郎
次男 片山雄吉
親戚總代 宅萬次郎
友人總代 石本鏆太郎

父幸吉儀病氣の處養生不相叶一月二十二日午前八時四十五分死去仕候間此段謹告候也
追て葬儀は二十三日午後三時自宅出棺沙河口西本願寺に於て相營み可申候
一月二十二日
大連市沙河口大正通五一ノ二
男 原寛
親戚總代 小西伊助
友人總代 鳥羽實

武門血笑記 (31)

下村悅夫作　布施長春挿畫

悶々の酒（三）

…………しんと、寢しづまつた町家の屋根には、しつとりと下りた夜露が月の光を反射して、うすら寂しく光つてゐる。人通りは、全く絶えて、犬の子一疋の影も、見えぬ靜けさ――その氷を打つたやうに、影の森さしてゐる夜更けの町を、影のやうに、よろよろと歩いて來る一人の若者。源之丞である。一度覺えた强烈な酒の味――。彼は、その堪へ難い悶々の懊惱を、紛らすために、あの晩以來、毎夜のやうに邸を脱け出して、町下街で、身も心も痺れる程、自ら酒をあさつては、死人のやうに泥醉して、眞夜中時に、おのれの屋敷へ歸るのであつた。

蒼白な顔、血走つた眼、唇を異樣に引つつらせながら、時々、危ふく餓れさうになつて、立ちどまつては、ペツペツと、生唾を吐き、意味のない笑を、ニヤニヤと笑ふ。嘲りも、悲しみも、恨みも、憤ほりも、一時に出して、泣いたり、笑つたりする内はまだいゝ、その極に達しては、源之丞のやうに聲すら出ない。そうして、ともすれば、人はこの時、鬼畜の地獄へ墜落する。

と、源之丞。とある町角を曲つた途端、釘付けにされたやうに、ハタと立ち止まつた。月の光をまともに受けて、晝のやうに明るい二十間ばかり前方で、――一人の女を園んでゐる。七八人の目明しの姿が、目に入つたのであつた。月に面を蒼く染めて、狙ひ寄る目明しと共に向つて、ヒタツと、鐵銃を差し向けてゐるその女！正しく白鷺のお蓮である。

と、見るや、源之丞の眼底から、キラキラと迸しつた凄い殺氣！むう、と呻くと、懷から手拭を取り出して、早速の頰冠り、刀の鯉口を、プツツリと切つて、目明しと共の背後から、ヂリヂリと狙ひ寄る

こちらは、お蓮、月を吸ふて、うらめく十手を睨みながら、滑らかにひるがへる紅舌三寸。

「さあ、どこからなりとかゝつてお出で、辛い旅には、鉛玉が敷上だ」

聲と共に、靜かに一文字を描く短銃、月光を反射して、蒼白い光を放つ。

飛び道具！これには目明し共も、いさゝかタヂタヂの體で、唯一人として躍りかゝるものもなく、遠巻きに取卷いたまゝ、

「御用だ！」

「神妙にしろ！」

と、掛聲ばかり。

と、そこへ狙ひ寄つた源之丞、聲もなく一人の背後へ、つッと踏み込むや、月に圓光を描いた腰の業物、キラリ！その男は、後ろ袈裟に斬り付けられて、十手を宙にワツと仰むけになる。

「曲者」

驚いて叫ぶ、他の一人の胴を薙いで、お蓮の傍に走り寄り、

「逃げろ」

一「おゝ、お前さんはッ」

刹那、ヒタと見合された二人の眼！源之丞と知つてか、お蓮は嬉しさうに、うなづくや否や、後ろへ下つて、褄端折る。蹴出しの紅がこぼれて、浮世繪のやうに、凄麗な立ち姿である。

源之丞の不意の出現に、驚いた目明したち、

「それツ」

「ぬかるなツ」

「合點だ」

互に、仲間を戒めて、逃がすまいと、怒りの顔色物凄く、土を蹴つて、源之丞に殺到する。

「馬鹿め、參れ、はつ、はつ、はつ」

源之丞は、お蓮を後ろに、血刀をピッタリ青眼につけたまゝ、惡鬼のやうな高笑ひ。

家賃と娘と浮浪人

槇本冬雄の原作脚色を小石榮一監督市川右太衛門主演大江美智子共演で製作した時代劇ナンセンスで長屋を背景に浮浪人とお鯉を中心に事件が面白く進展する【中央映畫館上映】

ピアノ獨奏會の期待されるプロ

明晩協和會館で妙技を示す　洋琴界の巨匠ヂ氏

現代洋琴界の巨匠アンリー・ヂルマルシエツクス氏のピアノ獨奏會は既報の如く明二十三日午後七時半から協和會館にて大連滿鐵社員俱樂部滿鐵音樂會主催本社後援にて開催、會費は一般二圓、學生一圓で廿三日午前九時から社員俱樂部事務所にて前賣座席券を引換へるが、今春樂壇の最大收穫として期待されてゐる、なほ當夜の演奏曲目はベートーヴエン、ショパン、デビユツシー、モーリス・ラベル、ムメルグスキー、アルベニ、バルトツク、リストの作品で左の如くである

一、ベートーヴエン「アパシオナタ」へ短調作品五十七番

二、ショパン「前奏曲變二長調」「諧謔曲變ロ短調作品三十一番」「三つのエチユード」へ長調變ト長調ハ短調」「ポーランド舞踊曲變イ長調作品五十三番」

三、デビユツシー、二つのプレリユード「沈める寺」「ミストレル」

四、モーリス・ラベル「水の戯れ」ムソルグスキー「ゴパツク」アルベニ「棕櫚樹の下」「セグイデラ」バルトツク「ダンス・バルバル」

五、リスト「第二ハンガリーラプソデー」

大連觀世初謠會

大連觀世會では來る廿四日午前十時から初謠會を催すがその番組は

▲素謠　勸進帳（鳴聲）鶴龜、巴、羽衣、弱法子、二人靜、土蜘蛛

▲連吟　兼平、草紙洗小町、熊野、竹生島、紅葉狩、籠、小鍛冶

▲獨吟　東北、八島、雲林院、忠度、賴政、楠露、高砂、鞍馬天狗、小鹽

▲仕舞　田村、熊野、融、蘆刈、猩々

新興東活で　競映　『古賀聯隊長』

新興キネマでは「古賀聯隊長」を八尋不二原作脚色、高見貞衛監督藤井滿カメラで着手した、キヤストは左の如く同映畫は教育總監部並に陸軍省が後援、第十六師團が應援する事となつた

古賀聯隊長（松本泰輔）米中教官（瀬良章太郎）森下少尉（牧英勝）野口中尉（岬洋兒）石野中尉（生方一平）村田一等兵（淀川辰夫）鶴見大佐（荒木忍）福田中尉（若葉馨）室師團長（大野三郎）露國將校（福田滿洲）支那人密偵（若葉馨）

また東活でも渡滿中の「北滿の落花」撮影隊及び慰問レヴユー隊にむけ「古賀聯隊」（假題）の撮影開始の命令を發したので一行は錦州、錦西附近の當時の戰爭現場に於て大ロケーションを開始した

噂話

堀田泰氏を迎へた帝國館宣傳部が近く月一回帝國館ニユースを發行して日活映畫宣傳に力瘤を入れる▲一方では和洋混合プロの計畫もある如くいろいろと取沙汰されてゐる▲大日活でも昨夜來連した三映社の荒木氏との間に交渉を進め、これまた混合プロの作戰を立てゝゐるらしい▲それでなくても洋畫専門館不振の折柄、いよいよ混戰が豫想される▲帝國館のその前に千惠藏の「花火」を上映▲「御誂ひ次郎吉格子」は來々週「御誂ひ次郎吉格子」は「井上中尉夫人」と組み大河内と時局映畫で大々的宣傳をする模樣

本社選 新棋戰（七五）

角落　八段△土居市太郎
四段▲鈴木禎一

【圖は七七桂迄の局面】

▲鈴木氏「持駒」歩歩

△土居氏「持駒」歩歩

▲七五歩　△同歩
▲六五歩　△同歩
▲七五角　△七六歩
▲八四角　△二四歩
▲同歩　△同飛
▲二三歩　△二七飛
▲三四銀　△三七歩
▲七四桂　△同桂成
▲同銀

【土居八段講評】▲鈴木君は大駒落の强みを利用して七五歩と譲定の攻勢を採つたのは活氣ある策なるも目下敵桂が四五へ跳ねて居る此の局面に對しての攻勢は些か危險なれば穩かに對抗の意で五一角、二七飛、六二角、二四歩同歩、同飛、二三金、二九飛、二六歩と打つて敵飛車歷迎の工夫を採る處である。△▲手二七飛と中段に据へたのは、方の五、六筋防の目的である。

淋病、消渇は世評の如く不治なるや？

妙藥「ナイセル」新發見　急性二日、慢性一週間で全快

今まで淋病は絶對根治できないものと世人は勿論專門家も往々信じてゐたものです、處が決して全治せないと言ふ事はありません。只この病は他病に比して特に攝生如何に依り治療上非常に關係があります、依つて一意專心根絶に向つて攝生宜しきを得、且つ信賴すべき妙藥を信念のもとに用すれば治癒する事は顯微鏡檢査に依つて證明か出來ます。

然るに此の病氣は他の病氣の樣に起きて居られぬと言ふ事がないから痛や濃がされると遂不攝生になりがちで治癒せない内に服藥を止めて終ふので中々根絶が困難であります、然らば淋病妙藥を服用し攝生宜しきを得ば百パーセントの全治をするかと申しますと此れば淋病に限らず他病の妙藥でも決して百パーセントの全治をさせる妙藥はないのであります。然して理想的妙藥とは如何なるものであるかと言へば其全治率の最も多きものを以て妙藥とせねばなりません然かも非常に販賣せらるゝ此種藥劑は從百種を以て數ふるも一つとして如上の目的に適ふ淋病消渇藥は絶無と言ってよいのであります

そこに至ると「ナイセル」の如きは服藥者の總てが其効果の的確なるに激賞をなしまざる妙藥で目下專門家の間に問題となつて居る色素療法などは疾く以前より配劑し該療法の元祖とも言ふべく、其他南洋植物性靈藥を數種配合せるもので本藥服用者のひとしく賞讃を博せる所以であります。

この藥が何故一般から其名を知られてゐないかと申しますと誇大廣告で一時的の暴利を貪る樣な主義でなく奉仕的家傳藥として効力本意を標語に全快者の宣傳により分譲してゐたからで服用者以外には知られない譯であります。

尚服藥全快の方々から斯樣な國家病とも言ふべき性病妙藥を世人に知らせないのは國家的損失であるから人助けに全國的に公開せよとの多大の勸めにより如何にもなる事と感じ此の度奉仕的に一般へ賣藥する事にした次第であります。營利主義でなく價格も頗る低廉他の淋病藥の追隨を許さないものであります。

奉仕主義の家傳妙藥と言ふ事を信用して各種の誇大廣告に迷はず本病になやむ方々には一時も早く御試藥お勸め申上ます。

高價藥必ずしも良藥にあらず廉價藥必ずしも不良藥にあらざる事を併て申添ます。

定價　三日分　一圓、八日分　二圓、十三日分　三圓、廿五日分　五圓

淋病妙藥ナイセル本舖　松井濟民堂製藥所　福岡縣直方市殿町（振替福岡六三五九番）

（全國有名藥店にあり）

景氣は芽ぐむ (B)

洋々たる希望に輝き 朗かな土建界 (中)

支那側への進出を如何にする 協力一致團結が肝要

前回に點描したやうに滿洲土建界は早くも春氣分をたゞよはしてをり、やがては順風に帆を孕まう、ところで用意周到に自重する業者方面ではもう少し控へ目に觀測する向きもある、一應ふりかへってみれば斯ういふのだ、滿洲は輸出超過國であり、從來のやうに泥田に捨てるやうに關の內外で莫大な軍費を濫費する氣遣ひもなくなったが、何分永年軍閥兵匪にあらん限りの搾取を續けられて民力は涸渇し、産業施設なんか爪の垢ほどにも考慮されず、寧ろ凡ての制度や運用が攪きまぜ歪められ腐敗してゐるから

建直しも なかなか骨が折れ時日を要しやう、第一金がないではないか、こゝ一兩年の間は大したこともないといふのである…如何にもその通りである、然し一面この大國には三千萬の人間が居り天與の資源に惠まれてゐる、そしてこれから日滿兩國民の合作による眞劍な建設運動が行はれるのだから土建業者が惡からう筈がない、そこでこの意味においてはこれらの自重論旨と雖も、この一兩年にしろ昨年よりは大分賑ひ、そして追々と末擴がりに調子づいてゆかうといふ觀測には變りなく、たゞ違ふのは一兩年の間は一般の豫想ほどではなからうと一寸落付いてゐるところが違ふのだ、そこでともかく滿洲土建界の飛躍を期待しつゝ、けふは如何にして

支那側に 進出すべきかといふテーマを取扱ってみやう、これについては關係有力方面の考ふるところが大同小異だから榊谷土建協會々長は代表して貰はう

張作霖時代の大正十二年ごろから昭和二年ごろまでは工事も多く支拂ひも比較的に確實だったから邦人請負業者も大分仕事をした、學良時代になると第一工事も減つたが肝腎の支拂ひが甚だ不確實となり、一方大官連が不法に益々コンミッションを貪るといふ醜悔で、邦人は危ぶなくて一切手を出せなくなった、尤も支那側には何分近代的土建業が興つてゐないので依然として日本側に工事を依頼しやうとする希望はあった、この間隙に乘じたのが素人の

一部策士 で、支那大官連と共にコンミッションをせしむる手段として一部邦人同業者に請負はせるといふ不自然なことはあったやうだ、從來はこんな工合だったが今や局面は轉回した、我々は年來の抱負に從ひ今後、非常の決意のもとに伸び行く道をどうしても東三省の工事に求めればならぬ、若し帽子を州內や沿線附屬地內に躊躇してゐるやうであれば本協會の使命の一半を失ふであらう、こゝにおいて我々は一致團結協力して事に當り、健全な進出をはかるために必死の凡ゆる努力を惜まないつもりだ、そして同業者の大局高所に立脚する協調により目的達成の堅い自信を持ってゐる、なほ一面支那人側の

土建業も 漸次興つてくることを覺悟せねばならぬ、そしてそれは生活費その他の點で有利な環境におかれるから我々は設計、施工、經營法などにおいて常に一歩を進んで指導的立場を失はぬやうにしたい、またかくすることが日支業者分擔して相爭はざるのみか、相扶けて共に榮ゆる所以である

いふところ凡て肯綮に當り大體盡きてゐるやうだ、然し支那側への進出につき、もう少し具體的にはどうしたらよいかといへば――それは求める方が早過ぎ無理らしいが――元來默々と腕と力でといふ側の人達だから容易に摑めない、例へば第一番に大事なのは支拂の確實性だが、今後はあまり心配要らぬやうな氣がする、出來れば滿鐵や有力銀行あたりの保證を得たらこれに越したことはない、次に工事を出來るだけ明るくしてほしい殊に入札に伴ひ勝な

弊害など を矯正したい、一方技術、信用、資力ある請負業者を選定することはお互の信用上大切なことだといったやうな工合だ、然しこゝに福昌公司の川邊總司氏の意見で面白いのがある、紹介してみやう

從來材料代にしろ苦力賃にしろ支那側に支障が多かつたのに鑑み、今後支那側に進出せんとすれば、我々はこの際眞の自覺に基いて先づ足並を揃へるといふことが何より緊要であり、そして自重相戒めて共同の福祉を擁護增進してゆかればならぬ、それから我々は工事の種類性質に應じて、夫々これに適當する業者をそれぞれ精選して向はしめ各自にその所を得せしむることが、結局工事依頼者はもとより、請負業者內部において各自利するところが多いといふことを充分自覺して實行してゆきたいものだ

氏一流の議論はこれからである

日支で辦 の土建會社を作つたらどんなものかしら、會社は日支有力當業者がそれぞれ協力參加して作るが、出資の工合などはともかくとして、こつちは技術や機械や科學的經營方法などを提供し、先方は勞力、材料、敷地などを活用し、以て各自の長短、利不利を相償ひ增進することにする、それから財的援助は必ずしも受けないが、省政府とか鐵路局とかの支持のもとに、まあ一種の特殊會社として、その支持機關の工事や特殊の技術を必要とする民間工事を請負ふことにする、勿論獨占の弊に陷るのを防止するためには周到な用意をなし、一面滿鐵監督の工事はいふまでもなく、民間の一般工事にも手を染めないやうにするんだね

川邊氏はホンの思ひ付きだと斷つてゐたが、これは從來の經驗より推して邦人當業者の一致團結的進出が容易でなからうといふことや

支那側に 近代的土建業が成立してゐない事業などを前提として考へ合せるとき、相當徹底した意見のやうに思はれる、無論それには種々難論があるかも知れぬが、同業者間でも今後の計畫につき、軍部や滿鐵あたりの偉い人達ばかりに任せきりにせず、自らもこの種の議論を闘はし研究するといふことは、この際必要なことではなからうか

議會解散と滿洲財界影響

總選擧の結果如何で 株界は相當波瀾

德泰公司專務 濱野榮一氏談

議會解散は斷行せられたが、政界の情勢旣に避くべからざるものとして豫め相場の上に織込まれてゐただけに株界には甚だ無影響であった、然し問題は今後にある。卽ち來月二十日に行はれる總選擧の結果如何に依っては、株界は相當波瀾を畫くであらうが、それには朝野兩黨勝敗未知の爲、相場は外に突發材料なき限り大勢保合商狀裡に小高下を繰り返へすものと思はれる、然しわが國の現狀は外には對支重大問題に直面し、內には公私經濟界の最惡期にあり、擧國一致國難に善處すべき時なれば、財界に否しからざる材料である議會解散も政界の暗雲一掃として却って株界には樂觀的に見られるのではあるまいか

材料出盡し 問題はない

三井大連支店長 津久井誠一郎氏談

解散による影響といった所で議會の解散は必至のことであったし、相場に及ぼす材料は旣に出盡してゐるのだから今更問題はない筈だ、政府黨が少數である以上議會を解散して信を國民に問ひ多數を獲得せねば政策の遂行は不可能なのだから解散は既定の事實であったといって差支へない、從って取引に及ぼす影響は先づないといってい〻

財界に無影響

村井商議會頭談

解散は既定の事實だったから財界に及ぼす影響といふものはなからう、選擧のことは私は素人だから分らないが日本では從來選擧に政府黨が負けたことはないから總選擧には政友會がたとひ絶對多數黨とはならなくとも第一黨となって政局が安定するんだらうし、又內地でも金輸出禁止をやったのは政友會だし、對支強硬論者だとも云ふのだから今度は政友會へといふわけで又政友會への投票が相當ふえるだらうから

影響なし

瓜谷長造氏談

議會は遂に解散されたが大體豫定通りであるのだから取引に及ぼす影響は先づないとみてよからう、殊に解散とは言っても政友會が勝つであらうことは何人も豫期してゐる際だからその間支障を生ずるやうなことはないわけだ、但し選擧の雲行き如何によって多少見送ることもあらうが、それとて選擧期日が二月廿日であり僅々一ヶ月の間に停まり且つは舊正休みもある故議會解散による影響はこの際ないとみるが至當であらう、寧ろ內地農村政友會に人氣があるやうだし、これがため却って買氣がつくのではないかとも考へられる

爲替相場の小波瀾免れず 總選擧の終了まで

【東京二十二日發】議會解散の今日總選擧の結果何れが勝利を制するか豫斷を許さないが總選擧終了に至るまでの暫くの間に於ける我對外爲替相場の大勢は政友會の勝利を觀て大した亂高下はなきものと考へられてゐる、各地政民兩黨の成績如何の報道毎に小波瀾は免れず從って氣迷ひ狀態を呈して爲替取組高は減少し貿易もこれに依って障礙を受けると觀られる、而して政友會の勝利を導く時は內閣の政治的地位安定に基きインフレーション政策の確立を見越して目先市場は軟調を辿るべく、民政黨の勝利が豫想されるに至ると同黨の爲替統制策見越で我が對外爲替相場は上伸するだらう

富錦大豆が 六仙高 哈市相場に比べ

昨年十二月松花江下流富錦佳木斯に店員を派遣したエキポートフレープは一月八日富錦にて一布度哈大洋七十八仙にて大豆六十車佳木斯にて一布度七十五仙にて若干車を買付けたもの〻如く右買付値は當日の哈市相場に比し布度六仙高である

支那問題委員會 大連で開催を要望

大連商議から日本商工會議所へ けふ意見書を送る

日本商工會議所では對支重要政治經濟問題を討議すべき支那問題委員會を東京にて開催の企畫あることが傳へられてゐるが、この委員會に出席すべき委員は內地諸都市商議は勿論上海、ハルビン、天津、漢口、奉天、大連等支那各地の商議代表を含まれて居る、然るに該委員會を

東京に おいて開催する時にはこれ等在支商議代表者は時局柄また費用の關係で出席不能のもの多く、肝腎の在支商議が出席せぬ場合には折角の支那問題委員會開催も無意義となるに鑑み大連商議ではこの支那問題委員會を大連において開催されるやう二十二日日本商議あて意見書を送った、大連は地理上の關係から大連開催は最も便宜であり既に大阪工業會などではこれ等滿洲時局視察の企てもあり、各經濟團體の滿洲視察希望も相當多いので

委員會 の大連開催は實現可能とみられてゐる、なほ委員會出席の委員は前記在支商議の外東京、大阪、神戶、名古屋、橫濱、京都、廣島、新潟、博多等の各商議である

イタリー政府 金輸出禁止

輸入制限令をも公布

【ローマ二十一日發】イタリー政府は二十一日金輸出禁止その他通貨管理、爾後他國からの輸入制限令を公布した

金貨兌換の緊急勅令案 樞府に再諮詢

【東京二十一日發】政府は二十一日解散後の閣議で昭和六年勅令第二百九十一號卽ち銀行券の金貨兌換に關する緊急勅令が議會不承認となったため憲法第八條第二項の規定に依り同勅令の效力を失ふ旨公布すると同時にこれに代るべき同一の緊急勅令を樞府に再諮詢するに決定直に上奏の手續を執った

錢鈔市場の舊正休み

錢鈔市場は舊正につき二月三日より十日まで全休の筈のところ休日餘りに長きに失するので、取引人組合では二月三、四、十の三日間とも午前中一時間だけ立會ふやう總意により、二十二日小林取引所長に對し、これが認可を申請したが、認可されるであらう

群衆買で 五品續騰 高値二十七圓

內地株式市場は議會解散によって却て安心人氣となり東新の如きは廿一日後場引際早くも三圓の反撥した廿二日前場も百六十四圓臺と強調を持し、北濱定期の寄は大株一圓二十錢高、大新一圓十錢高、鐘紡二圓九十錢高、鐘新一圓五十錢高と躍りを入れ當市は前日東京市場の五品高に刺戟され猛烈な買人氣となり定期は當限三圓高、先物も二圓七、八十錢高と奔騰し新豆も一圓躍み高、錢鈔は二圓躍み高、延の五品は二圓三十錢高の二十七圓ドタと新高値に躍進しアト利喰押で四、五十錢安とダレたが場面緊張し商內活況を呈した、尙東京前場の五品は各限二十六圓臺で幾分伸び惱みの商狀を入れたが人氣は滿蒙樂觀と代行會社成立に好感し群衆買頗る好況との情報あり、當市も東京市場への繫ぎ賣り一巡し漸く品ガスレの傾向顯著となり延取引は逆日歩をつけてゐる狀態であるから利喰一服後は更に第二段の上相場に移るものとみられてゐる

物價騰貴の秋 牛乳丈は反落

金輸出再禁止に伴ひ諸物價昂騰の時に當って大連市內にただ一つ例外がある、毎朝配達される牛乳がそれだ、最初未だ牛乳が滿洲牧場や大連牧場から販賣されてゐた當時は一合十錢均一だったのがその後不安、大正、一二三なんていふ牧場が出來てから爭で八錢、七錢と漸次値下げ、遂に昨年末各牧場が協定して六錢五厘としたが、一月に這入って又復協定が破れ安いところは四錢五厘に値下げして亂賣するといふ騷ぎ、なほドコまでも競爭するといふ意氣込みで各牧場はしのぎを削ってゐる、市民は今に三錢、二錢の牛乳が飲めることになるかも知れないが諸物價昂騰の時にこれがたゞ一つ異例の反落

對外爲替市場 強調ヂリ高

【大阪廿二日發】對外爲替市場午前は議會解散の海外への反響も格別影響なく內地も落着き寄附前日より稍軟調に始めたが引續き利喰賣急ぎにあるため氣配強調ヂリ高歩調を示す

獨賠償モラトリアム會議

【ベルリン二十一日發】ドイツ賠償モラトリアム會議は二十二日再開される

手形交換高(廿二日)

	枚數	金額
金	七六枚	三、一〇一、七五五圓
銀	四七五枚	三、七〇六、五四四圓

茵塵

◇…滿蒙新國家の幣制改革問題は過般來愼重審議中であったがその結果新國家は對外貿易關係を考慮して中央銀行を設立し金本位制を採用せんとすることに內定したと傳へられてゐる。

◇…尤も上海方面には銀本位制に決定したとも傳へられるから眞僞は保し難いが古來銀本位でやって來た多年の慣習を今遽に改めて金本位制とすることが果して實情に卽したものであらうか。

◇…過去において關東州內における金建統一問題すら大連財界に意外の大波瀾を捲き起し遂に金銀兩建で漸く鳧がついたといふ苦い體驗を有してゐる筈だ。

◇…慣習の力が如何に強いものかを知らずに單なる理想論から金本位制を採用しやうとするのは餘程考へねばならぬことだ、殊にマンネリズムの支那人の性格を考ふれば……。

◇…況や又世界的にみるも金の偏在より金本位制崩壞の徵ある今日更に再考の餘地があらう。

市場電報

銀塊及爲替

倫敦銀塊 一九片八分一
同・先物 一九片八分三
紐育銀塊 三六仙八分五
孟買銀塊 —
スチール 四三弗八分七
アナコンダ 一〇弗八分七
英米爲替 三弗四六仙四分一
米日爲替 三七弗三一仙
米支爲替 三二弗四分三

棉花

●米棉 現物 六仙七五 / 一月 六仙三三 / 三月 六仙七〇 / 五月 六仙八五 / 七月 七仙〇三 / 十月 七仙二六 / 十二月 七仙四〇
●印棉 ベンゴール — / ブローチ —

大阪期米、東京期米、神戶期米、大阪株式、東京株式、大阪綿糸、大阪棉花、橫濱生糸、印度麻袋 [illegible]

市況(廿二日)

特産

高梁暴騰 高を氣構へ

今朝の定期は差したる材料なく大豆、豆粕、豆油は何れも保合を呈したが高梁は先高を氣構へて暴騰を辿つた

◇定期前場(銀建) [illegible]

豆

議會の解散は必至の勢になつたし大體相場も出盡してゐた事とて▲市場に何等の鏈哲もないのは不思議ではない、政府黨が勝つとの豫想の結果でもあらう▲今朝銀價も冷靜だし各品共頗る無關心で只高粱のみが先高を氣構へて暴騰を辿つてゐた▲選擧期日迄僅か一ヶ月間そのうち舊正休みもあり取引には何等影響なしとみられよう▲但しその雲行如何で多少買見送られるやも知れない▲今朝元來賣物がないので定期も現物市も淋しい場面であつた

銀

日米爲替小安なりしも▲海外銀塊の躍りを眺め、一方上海市場において時局懸念益々濃厚なるものがあるらしいので▲當市久方振りに反撥して一圓內外高を呈した▲然しこれが動機となつて波瀾含みとなるとは一寸考へられぬ▲まだ〳〵材料を待つほかなからう▲舊正の休日短縮は永年の問題だが▲今度三日間につき午前中一時間だけでも立會ふことになるのは結構なことだ

株

內地市場はいよ〳〵議會解散となつたので却つて安心人氣となり▲東新は三圓高大阪の諸株も一二圓高と引締つた▲當市の五品は前日の東京高に刺戟され買氣ますます熾烈となりけさ延は高値二十七圓まで買進まれた▲元も引際幾分ダレ氣味となり東京の前場ボンヤリを入れたので後場では利喰ひ急ぎで一押しみせそうな氣配となつた▲しかし東京では入荘などの大店が腰を入れて買つてゐるところをみれば一度は三十圓以上の相場に持つて行くのではないかとみられてゐる▲五品高に好感して代行株もけさ二十四圓五十錢で賣買が成立した

糸

米棉情報は實需買ひのため賣り物皆無となり市況は小口散ら躍りであつたが引際利喰賣りが出て幾分小緩んだとあり▲現物は豫らず先二ポイント高を示し大阪三品は寄引にて各限二圓揃み高と強調を入れたが當市はマバラの小口手仕舞ひのみで商內は閑散であつた▲罫線からみた三品は前日頃より買足に轉換したが目先之れといふ買材料に乏しく當市も依然として氣迷ひ見送りの態度をとつてゐる

滿鐵株(保合)

▲東短前場 —
▲滿鐵新株 三十二圓三十錢
▲大阪現物 —
滿鐵舊株 六十一圓七十錢

株式 內地株堅り 五品續騰

商品

綿糸昂騰 麻袋漸落歩調

麻袋 産地情報は青二分の一安鑛八分の三安爲替一留比高と不味を入れ當市は買氣薄のため漸落歩調を辿つた

錢鈔

爲替小堅り 當市堅り

今朝日米爲替は三十七弗丁度と昨第五日より八分の一安、第二回第三回三十七弗四分の一安、米日爲替も三十七弗三十一仙と十三仙高であつたが、當市は上海市場の時局懸念を眺め堅りを呈した、海外銀塊も堅り、標金軟弱滙申七十二兩五五〇、滙埠六十九兩九〇、大洋百圓三十五錢

◇定期前場(單位錢)
◇現物前場(單位錢)

上海爲替情報

【上海二十二日發】寄鼻より大連筋圓よく賣り標金は志豐永、福昌買ひ弗二月三十二、四分の三輸入デマンドありて下り渡りのところ大連銀強大連筋猛烈賣り圓百十一兩まで約百萬圓賣り三井、臺灣、朝鮮など買つた、この地時局懸案益々濃厚にて引際急落した

上海標金

寄付 六八七兩〇
高值 六八八兩二
安値 六六九兩〇
止値 六七四兩〇

爲替相場

金(金勘定)
倫敦向電信買
紐育向電信買
上海向電信買
日本向電信賣
同十五日拂買

奧地市況

各地特産發送高

大連埠頭到着高

埠頭在庫貨物

1月16日 (單位噸)

品目		本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆	混保	180,111.8	143,392.7
	非混保		
	白眉豆	13,353.0	6,295.4
	靑豆	3,399.7	4,951.0
	合計	202,864.5	154,388.8
小豆		4,957.4	8,180.8
吉豆		2,273.4	2,477.7
高粱		24,909.3	8,983.5
包米		4,210.6	1,423.2
大米		3,518.4	201.9
小米		1,776.6	412.6
麥子			16.3
蕎麥		1,714.9	2,031.1
芝麻		149.0	8.0
大麻子		219.3	115.0
小麻子		1,091.1	228.7
蘇子		1,794.7	2,619.9
落花生		10,772.6	8,075.9
雜穀		668.5	2,203.8
豆粕		97,068.0	40,608.0
雜粕		1,093.3	439.9
獸骨		99.4	147.7
豆油		2,158.6	717.8
其他ノ油類			
麥粉		2,517.0	9,506.0
燒酎			
セメント		1,010.0	2,457.6
鉄子		5,162.8	519.3

滿洲日報
發行人 鈴木　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢　郵税 金十五錢　一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢　特別一行 金二圓六十錢　場所指定 二割以上加算

總選擧の立候補數は八百名に上る見込み
不景氣による資金調達難から
前回よりも減少せん

【東京二十二日發】内務省警保局の觀測では立候補屆出數は十三日迄には八百名以上と見てゐる、普選實施以來第一回に九百六十五名第二回に八百四十名で今回は不景氣に依る資金調達難で一層その數を減らするであらう

社民黨候補十五名

【東京二十二日發】社民黨は二十一日總選擧の五大スローガンと十五名の候補者を決定し四、五名を獲得する豫定である、なほ候補者は一名宛百圓を本部選擧費用として納入せしめ應援は集中主義を執る方針である

朝野兩黨作戰
何れも候補嚴選に努力

【東京二十二日發】民政黨は廿二日午前十時本部に第一回選擧委員會を開き協議の結果、必勝を期して實戰に臨み今回は特に前代議士以外は嚴選主義を採り統制を紊す者は除名して篩にかけ所期の目的を達するに意見一致し正午散會、午後二時から全國支部長會議を開く事となつた、政友會では最少二百五十名を目標として選擧戰に臨む事とし公認候補三百三十名乃至五十名を選定する豫定になつてゐるが、候補者濫立の形勢を見んとしつゝあり、久原幹事長は極力當選の可能性ある者のみ立候補せしめんとしつゝある、今回は從來の選擧法と異なり科學的戰法を用ふる必要ありとし更に選擧委員は設けず、久原幹事長の下に黨務係總務を以て選擧本部を構成し岡田、金光兩總務之に當り田子一民氏之を補佐する事となつた

黨略のため
議會政治を蹂躪の暴擧
民政黨の聲明

【東京二十一日發】民政黨は議會解散に就き左の聲明書を發した

政治道德の破壞者であり國民經濟の破壞者である犬養内閣は帝國議會に於ける貴衆兩院の正論に堪へ得ず其の言論を封鎖して遂に衆議院を解散した、その成立に於て既に政權爭奪を目的とする忌むべき陰謀に出發したる犬養内閣は組閣劈頭に於てその陰謀に基く金輸出再禁止の暴擧を敢てし、一部財閥に對して弗買に依る暴利獲得の機會を與へ國民必死の努力に依りて漸く確立したる金本位制を破壞し一般物價の不自然なる騰貴に依りて農村都會の大衆生活を壓迫し貿易を逆調ならしめ黨利黨略の爲めに我が國民經濟の基調を破壞

を全うすべきは言を俟たぬ、然るに何事ぞ犬養内閣は畏くも君命に藉口して輔弼の重責を回避し國民の面前に於て建國の大義を蹂躪し内閣自ら國民思想の惡化を挑發する態度に出でんとは吾人國民と共に痛憤措く能はぬ處である、我國現下の深憂たる國民思想の惡化は犬養内閣の出現に依り一層深刻を加へた、吾人は第一黨の重責に鑑み時局匡救の對策を提げ議會に於て大いに爭はん事を期したるが彼等は在野黨をして其論議を盡さしめず議會の耳目を覆ふ如き態度に出で突如解散を奏請した、これ全く彼等が議會に於て自己の無策並に無責任を暴露せられん事を恐れ一に黨略の爲め議會政治を蹂躪した愚擧である

した、一月八日陛觀臘前の大逆事件は犬養首相自ら承認する如く政策を超越したる重大問題であるから犬養内閣はその重責に顧み直ちに闕下に伏して骸骨を乞ひ奉り專ら恐懼謹愼して臣節

憲政の常道
飽迄も明るく強く戰ふ
政友會の聲明

【東京二十一日發】政友會は解散後久原幹事長の名を以て左の聲明を發した

今期議會が解散せられたるは憲政の常道で當然の歸結である、國民も解散の必然性を信じてゐたと思ふ、今回の政戰題目は極めて明瞭だと思ふ景氣か不景氣か、働き度いか失業したいか、生活の安定か不安定か、産業の振興か破滅か、減税か増税か、自主外交か屈辱外交か國民は極めて明確に判斷出來やう、我黨では傳統の積極政策を全國民に徹底せしめ何處迄も明るく強く戰ふのみだ

政局を安定して
國民生活に安心を與ふ
解散につき首相語る

【東京二十一日發】犬養首相は議會解散後左の如く語る

自分としても議會の解散と云ふ事は昔から嫌ひである、誰もこれを好む者はない、故にこの度の解散に就ても餘程考へたのである、產業政策或は貿易政策又は外交政策等に對しても反對黨とは全然違つてゐるのであるから茲に解散せずして少數黨を以て内閣を持續する事は國民に不安を與へる事となる、時局の不安は國民生活を安定せしめないは勿論今日の議場に於ても見られた如く反對黨の有樣は直ちに政府に反對的態度を以て喰付いて來るとは見られない、然し今後政府が少數黨を率ゐてゐては何時多數黨に脅かされるかも知れぬから茲に政局を安定し國民生活に安心を與へる爲めに已むを得ざる解散を斷行した

無產議員 共同聲明

【東京廿一日發】無產黨議員團は議會解散直後共同聲明を發し來るべき總選擧に於ては無產階級生活擁護の爲め決死的鬪爭を開始すべしとの決意を示した

民政黨前代議士會

【東京二十一日發】民政黨は解散直後院内に前代議士會を開き若槻總裁より

解散斷行は豫期されたりと雖も反對黨の意見を全く封じて行つた政府の態度は只黨利黨略に終始したものである

として總選擧に臨むに當り激勵の辭を述べ井上準之助氏は選擧委員長として

最初選擧委員長に推薦された時自分は躊躇したが江木氏以下幹部の援助を受ける事となり承諾した選擧は戰爭である是非我黨の勝利とせねばならぬ

と挨拶し四時半散會した

政友會前代議士會

【東京二十一日發】政友會は二十一日午後五時より本部に前代議士大會を開き犬養總理を始め中橋、鈴木、床次、前田、秦、三土等黨出身閣僚全部その他總務幹事長各前代議士參集、犬養總理拍手裡に登壇

我黨の主義政策を完全に實行せんとするには少數黨ではならぬそこで議會は解散になつたが殊に滿洲事變の善後策等を遂行するには總選擧に依つて人心の安定を圖る必要がある、斯くして我黨が多年天下に主張せる政策を實行したい

と激勵的挨拶を爲し五時五十分散會した

民政選擧役員

【東京廿一日發】解散後民政黨前代議士會席上若槻總裁は左の如く選擧委員並に理事を任命した

▲選擧委員長井上準之助 ▲同委員江木翼、町田忠治、小泉又次郎、俵孫一、田中隆三、原脩次郎、櫻内幸雄、賴母木桂吉、永井柳太郎、川崎卓吉 ▲理事松村義一、八並武治、次田大三郎、清水德太郎

民政黨選擧委員會

【東京二十一日發】民政黨は二十一日緊急幹部會の結果二十二日午前十時から本部に選擧委員會を開き井上委員長以下出席各般の根本的選擧方針に就き協議を爲す筈

閣議決定事項

【東京二十一日發】政府は衆議院解散後首相官邸に閣議を開き總選擧期日を二月二十日に決すると共に

一、兌換停止緊急勅令の執行手續及び新緊急勅令案
一、滿洲事件費を財政上の緊急處分とする緊急勅令案
一、昭和六年度減債基金一部繰入れ停止に關する緊急勅令案

を決し直ちに御諮詢奏請の手續を採つた

鳩山文相參内

【東京廿一日發】鳩山文相は犬養首相が蓄膿症に罹つてゐる爲め首相代理として二十一日午後四時參内し議會解散を上奏し總選擧期日に關する別項の詔勅を奏請御裁可を仰いだ

武藤山治氏 政界を引退

【東京二十一日發】國民同志會長武藤山治氏は今後政界を引退し專ら政治教育に從事する事となり議會解散後この旨を聲明した

會社員勞働者に餘暇 選擧棄權防止

【東京二十二日發】内務省では棄權防止のため選擧當日は工場會社銀行等に社員並に勞働者に投票の餘暇を與へ選擧權を有效に行使せしむる方針に決定した

候補供託金 受附時間決定

【東京二十二日發】内務省は立候補屆出でを日曜祭日も受附けることゝなり、屆出最終日の十三日は午後十二時迄受附ける方針に決定、保證供託金は最終日は特に九時迄受附けることゝなつた

濱縣政府の幹部は依然反熙態度固持
剿匪軍は東支線に沿ひ西進し頻りに宣傳戰を行ふ

濱縣政府軍が吉林剿匪軍のため楡樹縣城を占領されるや北滿各地に在る作舟麾下の反熙治要人等は頗る動搖してゐるも、未だ吉林政府と完全なる妥協成立せず、從つて濱縣政府の解消も實現するに至つてゐない、熙治氏の武人的態度から一旦逮捕された作舟は釋放されるやハルビンに逃走したもの如く、李振聲、丁超、馮占海、邢占清等は飽くまで反熙治態度を固持し吉林政府の要求も容れず歸順の色も見せないため剿匪軍は依然として北進を續け主力は拉林に又二十日楡樹へ行つた枝隊は附近の歸順兵を糾合東支線に沿つて西進しつゝある模樣だから阿城占領も目睫の間だと見られてゐる、一方例に依つて支那式宣傳戰が依然として盛んに行はれてゐるから濱縣政府解消も唯時間の問題とされてゐる【長春電話】

濱縣首腦に引揚打電

【ハルビン二十二日發】北平の張作相は黑龍江省主席張景惠氏に對し濱縣政府軍の處置は一切貴主席に一任したい、但濱縣政府委員の身邊の安全を保障し北滿より至急北平に向ふやう取計られたしと電請して來た、斯くて張作相も愈々多年の地盤たる吉林を斷念し之で吉林省四十七縣の平和統一の緖につくされてゐた濱縣政府も沒落し張學良系の各地方長官又連袂總辭職しつゝあり、全吉林省は漸く建設期に入つた

哈市で協議した妥協條件の内容
熙長官の承認疑問

吉林省長官熙治氏の代表として吉哈間を往復し長官對濱縣政府要人及第二十八旅長丁超、邢占清等反熙治軍首腦間に平和解決のため奔走中であつた吉林省長官公署秘書全世英氏は十四日ハルビンに赴きハルビンにて解決策につき活躍中であつたが、十九日午後三時二十九分着列車で省長、午後六時發にて吉林へ歸つた、同氏の洩らした處によると、最近に至り漸く妥協點を發見しハルビン東省特別區長官公署に平和會議を開催することゝなり、十五日より十八日まで三日間に亘り討議の結果略解決を見るに至つた、會議出席者は雙城堡獨立歩兵第二十二旅長蘇德臣、依蘭歩兵第二十四旅長代表第六百六十七團長馬龍圖、楡樹縣獨立歩兵第二十五旅長代表參謀長孟傳錡、ハルビン獨立歩兵第二十六旅長邢占清、ハルビン獨立歩兵第六百八十二團長代表第一營長徐文田、濱縣政府主席代表財政廳長王之佑、邊防副司令官代表民政廳長徐晋賢の七氏で協議の結果妥協條件として左の五項を決議した

一、濱縣政府は解散し熙長官に書類等一切を引繼ぎその終了後熙長官より各省及張學良、張作相に該政府解散の理由を通電すること
二、濱縣政府解散引繼後濱縣政府全職員の生命財產へ熙長官責任を以て保護すること
三、濱縣政府解散引繼の日より列席各軍隊は熙長官の命令に服從すること
四、各軍隊は現狀のまゝとし一切更迭を行はざること
五、今日迄旅長、團長の徵收したる收支を熙長官に報告し承認を受くること

なほ濱縣政府引繼には熙長官より引繼員を選任特派することゝしたが、熙長官が右五項を無條件で容るゝか否かは速斷を許さぬが、今日まで作舟を擁して反吉林軍を標榜したゞけに熙長官としては飽く迄北滿一部の兵を移駐更迭せしむる強い意思のあることは事實であるが、捕虜とした作舟を二十日釋放せしめたのも作相の縱籠にあるといふ事情もあるので、熙長官も當分は右五項の歸順條件を容れ時日を經過後移駐更迭の策に出るでないかとも一部では見られてゐる殊に馮占海、丁超の如きは何れ餘命幾何もなからうとは支那人有力者の等しく見てゐる處である【長春電話】

一擧阿城を衝く
楊副司令軍が應援

二十二日午前十一時吉長長春驛より臨時列車で德惠縣城の匪賊討伐に出動した守備隊(支那側)は一回で輸送不可能の爲第二回を午後零時半に出發させたが總兵員一千八百名之が指揮官として楊鐵道守備隊副司令が當つた、而して同守備隊は德惠縣を掃蕩後更に于深徵軍と連絡をとり阿城を一擧につき馮占海軍を擊滅するものと見られてゐる【長春電話】

張作舟拘禁

二十日楡樹縣で逮捕された第二十五旅長濱縣政府主席(自稱)張作舟は五十三名の護衛兵に守られ二十一日午前八時ハルビン着列車で護送され濱江保衛總隊に拘禁された【長春電話】

馬軍先鋒隊 チチハルへ向ふ

【ハルビン二十二日發】海倫の馬占山は黑龍江省の軍政を掌握す可く二十二日先鋒部隊をチチハルに向け出發せしめた

東北邊防司令は自然解消

【天津二十一日發】錦州に撤退せる東北邊防司令長官公署は北平に移されて自然解消され榮臻は昨夜北平綏靖公署參謀長に任命された

上海形勢惡化せば陸軍が適切な行動
海軍力不足を來す爲

【東京二十二日發】上海方面の形勢惡化に、陸軍では愼重成行を注視してゐるが、萬一の場合は海軍力の不足を來すため躊躇する事なく適切の實力行動に出る決心をなしてゐる

待機艦艇十七隻
佐世保港内戰時氣分

【佐世保二十二日發】在泊中の軍艦龍田と二十六日驅逐隊の四艦は即時出動し得るやう準備を整へ待機中だが、更に上海方面の事態に處すべく昨夜水雷戰隊旗艦夕張以下第二十二驅逐隊皐月、水無月、長月、文月、二十三驅逐隊三日月、菊月、望月、卯月、三十驅逐隊如月、睦月、彌生の各艦に對し待機命令あり、以上十七隻の諸艦では乘組員一同勇躍出動準備に着手し種々軍需品の積込その他港内は戰場の如き光景を呈してゐる

能登呂南支に出動

【吳二十二日發】北支の形勢惡化の報と共に逸早くも北支沿岸に出動を命ぜられた航空母艦能登呂は上海の形勢急迫したので同方面に出動を命ぜられ廿一日夜旅順發上海に向け出動した、揚子江警備に航空母艦の派遣は今回が最初である

第十五驅逐隊上海へ急航

【吳二十二日發】上海における事態惡化に處すべく昨夕出動命令を受けた吳鎭守府所屬巡洋艦第十五驅逐隊萩、藤、蔦の四艦と特別陸戰隊四百五十名は昨夜半吳發上海に急航した

陸戰隊演習に支那側が恐慌

【上海二十二日發】わが陸戰隊は明日未明を期し邦人の密集する江東方面から東華紡、大興紡その他邦人工場の多い楊樹浦一帶にかけて大規模の演習を舉行するに決した、この報を傳へ聞いた支那側では日本軍が演習に名を藉り支那町を占領するものとしセンセーションを捲き起し金塊市場の如きも前場のみで十六、七テールの暴落を演じ大混亂に陷つてゐる

應急處置は海相に一任

【東京二十二日發】二十二日の定例閣議で大角海相、芳澤外相より上海に於ける排日運動に對する居留民の義憤に基づく突發事件に關し詳細なる報告を爲し、之に對する政府の應急對策を種々協議した結果、適切なる手段を直に執る事とし之の處置は大角海相に一任する事に決定した

鹽澤司令官の聲明公報

【佐世保二十二日發】上海廿二日發、佐世保鎭守府着電によれば、支那側の不法行爲に端を發し日支人間の感情激化事態險惡の兆あるため第一遣外艦隊司令官鹽澤少將は左の重大命令を發した

本職は上海市長に對し帝國總領事館より提出せる抗日會員の日本僧侶虐殺事件に關する要求に對し速かに滿足なる回答と其の履行を要求す、萬一これに反する場合は帝國の權益擁護のため

滿洲事變費
樞府の御諮詢を奏請

【東京二十二日發】政府は二十一日の閣議で第六十議會に提出せる滿洲事件費支辨の公債發行に關する法律案を憲法第七十條及び八條により緊急處分を要するものとして樞府御諮詢の手續をとるに決し二十二日の閣議で其勅案を決する事となつたが、本案に對する樞府側の意向では特別議會に提出するに至るまでの緊急已むを得ざる處分として承認する模樣である

緊急勅令案 委員附託

【東京二十二日發】政府は二十二日の閣議で

一、滿洲事變費支出に關する憲法第七十條に基く緊急勅令案
一、昭和六年度歲入補塡案として六年度減債基金繰入額中四千四百萬圓を中止に關する緊急勅令案

を決定、上奏樞府御諮詢の手續きを執つたが倉富議長は重要案なるを以て金子子爵又は平沼副議長を委員長とする九名の審查委員を指名附託する筈

德川男當選

【東京二十二日發】貴族院男爵議員大鳥富士太郎男逝去に伴ふ補缺選擧は廿一日午前十時華族會館で開票の結果德川喜翰男大多數で當選した

聯盟理事會 我代表 佐藤大使に決定

【東京二十二日發】國際聯盟理事會日本代表には左の如く佐藤大使を起用するに決定した

特命全權大使(ベルギー駐劄) 佐藤尚武
國際聯盟理事會における帝國代表被仰付

日本と戰ふ力無し
國交斷絶は一時的人氣策のみ
蔣介石氏聲明書發表

【上海二十二日發】蔣介石氏は本日對日國交斷絶に關し

支那には日本と戰ふ實力なき事明瞭で、若し國交斷絶せば一時内外の人氣を博すべきも結局支那は日本に滅亡されん

との聲明を發表した

日本全權團 けふナポリ上陸

【諏訪丸二十一日發】軍縮會議出席の日本全權團はナポリ上陸を明日に控へて今夜月明の地中海上に最後の晩餐會を開いた、神戸出帆以來陸海軍共同で連日對策協議を行ひ會議に對する遺漏なき準備を整へたが、要するに我國防の安全を保持する範圍内において軍備縮小の實を舉げんとするのが全權團の會議に臨む精神である、一行はいづれも意氣旺盛

わが要求に吳市長回答

【上海二十一日發】村井總領事の抗議的要求に對し吳市長は

一、市長の陳謝
二、加害者の逮捕處罰
三、慰藉料治療費支出

を承認し「反日會の即時解散に就ては自分に異議なきも一應中央に請訓した上回答す」と回答して來た、我が態度の硬化に支那側は形式的取締令と解散命令を出す模樣である

最後通牒案を 村上總領事請訓

【上海二十一日發】村井總領事は昨日吳上海市長に排日取締、排日團解散を要求したがこれに期限を附して即時實現を期する爲め政府に最後通牒を請訓した

學生義勇軍 租界内に現る

【上海二十一日發】學生義勇軍租界内に現はれ日本電信局その他邦人會社の襲擊を計畫中で目下支那キリスト教會に多數集合中である、工部局は總動員で邦人の建物を嚴戒中で今夜の形勢憂慮さる

非常任理事國除外に不滿 支那調查員に關し

【ジュネーヴ二十一日發】國際聯盟の非常任理事國の一たるポーランドは本日理事會に對して支那調查委員に非常任理事國から一名も任命されなかつた事を遺憾であるとし今回の非常任理事國除外が前例とならぬやう希望した

外、陸首腦協議會 滿蒙問題に關し

【東京二十二日發】外務、陸軍時局問題聯合協議會は二十二日午後二時より陸相官邸で開催、外務側より芳澤外相、永井次官、谷亞細亞局長、陸軍側より荒木陸相、杉山次官、小磯軍務局長、永田軍事課長等參集して滿蒙建設に關する諸案解決策其他につき從來外務、陸軍兩省における研究案につき更に兩省首腦者を加へて愼重協議し具體的大綱の決定につき審議し四時半散會した

關稅政策で 英内閣危機

【ロンドン二十一日發】イギリス内閣は關稅政策に關して閣内の意見不一致のため内閣の危機が取沙汰されてゐる、國璽尚書フィリップ、スノーデン、文相ロナルド、マックリン兩氏は多數の意見たる保護關稅政策に反對し辭表を提出するかも知れぬ、今日四時間半に亘つて閣議が開かれたが、右閣議の後保守黨のみで別に會議を開いたので非常な注意を惹いた

濱縣政府首腦 熙洽氏に懇請

濱縣政府に屬する首腦者は熙洽吉林省長官に對し大體次の如き電文を寄せて來た

事變以後各軍隊は長官の意志の如く職務を守り地方維持に任じたるも交通不便のためいまだ我々の意志の長官に達せざることろあり、或ひは風評により誤解を來し種々の問題を惹起するにいたれるは甚だ遺憾に堪へず、こゝに謹しみて公電をもつて聲明し我等各部隊は一致して長官の命に服從し各本分の職を守るが故に軍事行動を中止し人民の憂ひを免がれる如く處置を懇願する【吉林電話】

吳佩孚氏は 廿六日頃入平

【北平二十二日發】吳佩孚氏は平綏線大同で閻錫山氏と會見二十六日頃北平に到着の筈

汪精衛氏入京

【南京二十一日發】汪精衛氏は今夜盛大な歡迎裡に入京した、蔣介石氏も明日朝湯山より入京のはずで、茲に二大巨頭南京に會して對日策の最後的決定及南京政府の歸趨を定めん

忌み嫌ふ食べ合せ
何ら科學的根據がない
何もビクつく必要はありません

鰻と梅干、鯰と蒟蒻、鰯と芥子、蛸と梅生姜、生鯖と青海苔、蛸としんこ、蟹と茄子、蟹と枇杷、數の子と熊の膽、河豚と赤飯、海老と黒砂糖、筍と飴、茸と天麩羅、雉子と胡桃等々…

昔から食べ合せを忌んだものはこのほかにも未だ數へ切れないほどあります、中にはこの食べ合せがひどい中毒を起すものと過信してうつかりして食べてしまつてからフト氣がついて大騒ぎをするやうな人もあるやうです、昔からいひつたへられてゐる食べ合せの毒について衛生研究所の紫藤博士は次のやうに説明して下さいました

一般に信じられてゐる食べ合せには殆ど何等科學的な根據はありません、もつとも中には異つた食物を一しよに食べたために消化器内で化學的變化を生じて中毒症狀を起すやうな場合も全然無いとはいへません、でも茲にあげられた例では一つも科學的にその理由を證明出來るものはないやうです、といつてありもしないことなら昔の人だつて何も人騒がせはしないでせう

このいくつかの例を見てもわかるやうにこれには必ず肉類又は不消化なものが取合はされてゐます、肉類や魚が蛋白質を多量に含んでゐる事はどなたもよく御存じですがこの動物性の蛋白質は魚や肉が古くなるとプトマインといふ毒素を生じてこれを食べますとひどい中毒を起すのです昨年アメリカ大統領が

蟹の罐詰を食べて亡くなつたのもこのプトマインの中毒に因ると云はれてゐます、河豚料理で命を隕す人も今日なほ珍しい事ではなく茸の中には猛毒なものゝある事は皆さんもよく御存じでせう、蕎麥、筍、南瓜、數の子など不消化物のために腹痛や下痢を起した覺えは皆さんだつて相當おありでせう、かうして考へて來ますとこゝにあげられたやうな食品は單にその一つだけを食べても中毒したりお腹をこわしたりするおそれは充分あるのです、この場合たとひ他の物を一しよに食べなくともその

人は矢張り中毒又は消化不良を起してゐたことは疑ひありません、たまたま丁度これと一しよに食べたものがあつたためにこゝに食べ合せの迷信が起つたに違ひありません、ですから世間に云ひ古されてゐるやうな食べ合せについて何もビクビクする必要はないのです、過去をふりかへつて「あれとあれと食べ合せたのによく中毒しなかつたものだ」と思ふやうな事が皆さんにも一度や二度はきつとおありだらうと思ひます

前の場合でも若し新鮮なものを攝り不消化物の度をすごさなかつたら決してこんな中毒は起さなかつただらうと思ひます

1932年型 パリの流行

パリの大通りを散歩するパリジヤンヌは「アラ！マネキン・ガールよ」なんていふと「失禮なッ」としかられるかも知れないけれども事程左樣に彼女達の服裝は尖端的なのだ、ア・ラ・モードでなくともア・ラ・モードにするのが彼女達なのだ、惡くいへばだから洋服屋さんの屋外マネキン・ガールといへない、事もない寫眞は今冬のパリの流行の外套だそうだ、一寸ピンと來ない品物だが總體的に黒色趣味らしい、それに特に帽子に御注意下さい、皆妙な髪だがこれも黒色勝ちか又は白に近い明るい色の様です

女性の誇り
毛髪の弱つてゐる方は早く手當てを

▼…日本髪 にしろ洋髪にしろ、いつも飾り物をしない日本婦人にとつては髪の毛は女の生命ともいへませう、その毛がズルズル抜けたり、白髪が交へたり、途中からプツプツと切れたりするやうだつたらどんなに心細いことでせう、よく洋髪は毛が切れると申します、そしてそれがアイロンのせいのやうに考へてゐる方が少くありません、ところが適度のアイロンは決して毛を切るものではありません、たゞ洋髪はいつも油氣を切らすために切れたりするので、適當な油氣を與へたらアイロンをあてても決して心配ありません、それには髪を洗ふ前に髪の毛から頭に地にかけて良質の

▼…水油を たつぷりとつけて三十分ほど置いてから洗ふのです。すると適度の油氣をもつてつやつやとしかもサラリと氣持よくかはきます、髪をあげたのち艶出し油（洋髪專用の淡い油）を上から少しづゝつけますと適度の營養が與へられ髪の切れるのを防ぎます、反對に日本髪は油氣は十二分にありますが、洗ふのが厄介なために誰もつひ髪を洗ふのを怠りそのために毛の質を惡くしたり毛根をいためたりしますから、二十日に一度か少くとも一ケ月に一度位は必ず洗ふやうにしたいものです、お産の後、大病のあと、ひどい心配事をしたりするとズルズルと髪の毛がぬけます、中には禿頭病のやうに所々にツルツルに脱けることがありますが、これには毛生薬フミナインを毛をさかしたたびに皮膚へぬりつけますと

▼…毛根を しつかりして脱毛をとめます、又バイブレーター（電氣按摩）をかけることも毛根を刺戟してよい効果があります かうして年に一度づつシンジング（枝毛や毛先を焼く）をして養分を充分毛にたくはへるやうにしますとめつたに毛の脱けるやうな事はありません、心配事や其他の事で髪の毛の弱つていらつしやる方々はどうぞ一刻も早く御ぐしの手當をなすつて女性のほこりであるつやゝかに豊な黒髪をお保ちなさい（内田幸子さんの話）

新滿蒙建國の歌
作歌作曲 村岡樂童

（一）
東方日出づる國より黎明來れり
おお凜たるそのしののめに
今ぞ明けゆく滿蒙の蒼空
仰ぎて讃へよ聲朗かに

（二）
東方日出づる國より力は來れり
おお凜たるその力こそ
統べと惠みを洽く垂れて
樂土の礎築かん爲めに

（三）
東方日出づる國より使命は到れり
おお凜たるその使命こそ
東洋平和の理想を楯に
久遠の繁榮を冀はん爲ぞ

（四）
東方日出づる國より青雲靡く
おお凜たるその青雲の
若き生命に希望は燃えて
歡喜のその聲天地に滿てり

朗かに　新滿蒙建國の歌　村岡樂童作

ひがしひいづるくによりしの
のめきたれりおりんたるそのしの
のあにいまぞあけゆくまんもう
のそうおふぎてたゝへよこえはらかに

一 コノタマサヘニアレバオマヘニハヨウガナイヨトコボウズガキテニクマレグチヲタタク

二 タイチヤンハダマサレタウヘニダイジナタマヤデトラレテクヤシクテナミダガボロボロ

三 ソノバンラマベウノボウズタチハタマヲトツタオイワヒニオゴチサウタベタリオサケノンダリ

四 タクサンオサケヲノンダノデマモナクネテシマツタラシクキンジヨガスツカリシヅカニナツタ

汝等何を苦しんで無名の犠牲となる
楡樹縣占領に先立て于氏賓縣政府將士に檄文

【長春】吉林剿匪司令于琛澂氏は楡樹縣城を占據するに先だち對峙中の賓縣政府將士に對し三回目の檄文を飛ばす處あつたがその檄文は左の如くである

汝等佐尉士卒に檄告知悉せしむ現在張學良の軍隊は夙に錦州より灤州に退き錦縣へ確實に失守し北平、天津の地盤も保守容易ならず張家の勢力滅亡近きにあり、是故に賓縣政府また十二日全體瓦解し誠執中、李子澤、丁屆岑等ハルビンに於て集議決計一面兵を督し頑抗し以て張顥を示し一面員を派遣し講話を計り遂に孫丹階を吉林省城に派し熙長官に陳情す但し絕體命令服從を條件に彼等三名の地位保存を請ふ見るべし、彼等設立の政府は省政を分割し兵を擁して命に抗し民財を搜括するものにして國の爲め民の爲め福利を謀るものにあらず、全く個人の權位を保ち橫々に發財せんとする手段のみなることを乃ち憂國の美名を以て汝等を煽動し前方に立ち命を捨てしめ彼等の權利を保守せしむ豈に愚も甚しからずや

◇

今回奉天臧省長は李秘書を吉林に派遣し來り三省會議を約し東三省の政體近く決定せんとす、黑龍江省の馬占山も亦代表を派遣し熙長官と一致行動の誓約を締結すこの情勢より見れば東三省は既に一致し近く新政權成立を宣布さるゝことゝなるべし、之れ將に我三省民族の自決にして政治を改善し共に幸福を謀る機會にして我等の軍人たるものは當に努力し新政權の進展を扶助すべきものにして決して人の愚弄を受け政治改善の運動を妨害すべきにあらず、我東三省は張氏の匪治を受けること三十餘年にして賦稅屢々增し民は窮し財產は缺乏し張學良は兵力を藉りてその父業を襲ひ三省軍政の大權を橫領し彼の自家私產視し全く治を圖るを思はず遂に乖戾自恣荒淫度なく跳舞歡を尋ね女色是努め毒藥を注射し精神狀態共に久しく頹れ萬民膏血の資を取り一人の娛樂費に供す、權を攬つて正事を理せず兵を養ひて國防に備へず盜賊充滿し綏靖を知らず民生路なきも救濟を思はず更に隣義を仗つて兵を進め民蠹を驅逐し天心に合致す張氏は自ら罪業を作りたるもの何ぞ惜むべきあらん彼は三省の政權を竊據し國を辱め民を害す既にこの極に達す、今始めて返還す汝等は將に慶幸とすべき所にして彼のため恢復を計り與ふる理あらん

◇

賓縣政府が亂命を下し汝等に戰を逼るは元これ公を借りて私腹を肥さんとするものなれば斯る愚蒙を受くべきにあらず、且つ賓縣政府は既に消滅せり汝等は尙誰のために功勞を立てんとするか師を出すも無名戰爭するもその目的なし然るに何を苦んで無爲の犧牲となる本司令は全汝等を救ふため誠心を開き屢々勸諭したる次第にて汝等は既に吉林省の眞相及東三省の大勢は既にこれを明にし居るべし切に盲從せず、立どころに覺醒し進んで歸來せよ余は必ず至誠を以て人を待つ汝等に對し從來よりの系統を保たしめるのみならず、拔擢昇級せしむ一轉間に移せば便ち害を避け利に趨き危を轉して安きを得愼て自ら時機を誤り余の苦心に負き後悔を貽す勿れ周知の欲するがため特に此に檄す

歸順會議決裂

【四平街】伊通縣趙公安局長並に吉林保衛第七隊長劉慶昌の兩氏は近縣に勢力を有する馬賊頭目九州小白龍の二名に伊通縣公安局に歸順を慫慂すべく本月十六日昌圖縣曹家溝に於て會見し歸順方法について協議會を開いた、會議に先だち頭目九州を該縣公安隊長に重用することゝして座長に推し議事を進めることゝなれるが小白龍は九州と比肩すべき地位を與へられば兎も角それ以下の椅子では部下に對して面子が立たぬと不滿を抱いて頑張り出し公安隊として到底承認し難き不合理の提議をなしたため該會議は遂に決裂を見るに至つた

三勝歸順請願

【鞍山】鞍山西方劉二堡部落を時變勃發以前より一天地につき大洋三元を以て他の馬賊の來襲を警戒してゐたさいふ馬賊頭目三勝は時變以來我軍の討伐に惱み一方劉二堡住民は遼陽縣南部農商聯合會に加入し我軍の保護下に入つたので最近三勝は絕體絕命となり農商聯合會を通じ我軍部に對し官兵に歸順致したき旨を請願したさ

一千名の大集團
本溪湖襲擊計畫
守備隊警官隊等警戒

【本溪湖】本溪湖と撫順方面の山間を橫行して跳梁至らざるなき匪賊頭目轆子臣の一團は今や一千名の大集團となり最近本溪湖を距る北方六邦里の三家子に集結して本溪湖を窺ふ如き形勢にあるやの情勢に接したる二十日の夜は守備隊警察在鄉軍人等頗る緊張警戒せし折柄既報の如く列車襲擊の報に接し所謂敵の作戰なりとして非常なる緊張裡に徹宵警戒せしが幸ひにして無事であつた

王景全部逃走

【鐵嶺】法庫縣公安局長王景全は眞先に逃走したるが其後皇軍引揚げ後形勢を觀て再び引返したが今回又復皇軍出動説が傳へられつゝあるので極度に恐れ去る十七日再び部下を引率逃走し目下法庫門の治安は公團兵二百名の手によつて維持されてゐると

腰堡公安兵
馬賊に豹變

【鐵嶺】中固東方腰原縣下腰堡の公安分所詰公安兵二十餘名は二十一日朝突如馬賊に豹變し村長以下有力者を監禁して金品を掠奪し銃器彈藥全部を携行して兵匪の總頭目金山好の一團に投じた

六十名の匪賊
天下好の一味
柳條寨に歸着

【奉天】宮原西南方五邦里の下瓦子部落に張鳳山を頭目とする六十名の匪賊集團し近來附近部落に於て盛に掠奪中である

【遼陽】頭目天下好は十九日部下約四百名を率ゐて遼陽城北柳條寨及び前後家臺村（遼陽縣西北二十五支里）に歸着し柳條寨に本據を置いて居るが附近村民は何れも他村に避難しつゝあり縣下第九第十の各區に散在せる匪賊は最近屢々我軍に討伐され何れも士氣沮喪し秘密裡に歸順運動を試みて居る

馬賊の手先

【鐵嶺】得勝臺東方腰堡居住の楊春華（卅）といふ男は時節柄一仕事を企み去十九日馬賊二名を自宅に引入れ居村富裕者に對する脅迫狀を書かしめてこれを苗方に屆け銃器を強奪せんとした事發覺し二十日得勝臺派出所員に逮捕され取調べの結果馬賊を通じ其手先さなつてゐた事判明した

旅順
舊年末の警戒

旅順警察署は舊年末も近くなつたので強盜の三派竊盜事件に鑑み一層警戒を嚴重にすべく例年の如く二十日より二十八日迄を第一期二十九日より二月六日迄を第二期として特別警戒を實施する事となつた

農事講習會

旅順農會では來る廿九日午前九時より乃木町東洋語學校內に於て農事講習會を開催するが當日午前中は農事試驗場技手近藤鐵馬氏午後は龍心禪寺住職井上富山氏の講話がある

御めでた

▲佐倉町三　吉原時雄氏四女アツ孃十二日出生

兎耳驚目

來內山民政署長は二十一日午後一時三十分港外碇泊中の飛行母艦能登呂を訪問敬意を表した

◇

上京中の竹中延太郎市會議員は二十日終列車にて歸旅

◇

關東廳技師兼警視原田三郎氏は二十日附退官二十四日離旅奉天公署顧問として招聘され出發する事となつた

◇

關東廳を退官大連市役所衛生課長に就任する武田守人氏は二十一日午後六時から在旅新聞記者を青葉に招じ告別宴を開催した

◇

旅順觀世流謠正會では來る廿四日午後一時から旅順民政署俱樂部に於て申壬新年初謠會を開催するが素謠は「神歌」「高砂」「田村」「羽衣」「熊野」「小鍛冶」「金札」の他十組の仕舞がある

金州で時局寫眞展
奉天、長春、チチハル、錦州方面の皇軍活動の實況寫眞四百點を出品

會場　金州小學校講堂
日時　廿四日（日曜）自午前十時至午後五時
主催　滿洲日報金州支局

モ氏の獨唱會

【奉天】露國名歌手モロジャトフ氏の獨唱會は廿三日午後七時から滿鐵社員俱樂部に於て開催されるがそのプログラムは左の通りで會員は大人一圓、學生八十錢、子供五十錢であると

▲第一部（イ）バグリアッシプロローグ、レオンカヴアロ（ロ）船頭（ハ）さくらさくら（ニ）故鄕（ホ）イットハップンドインモンテリー（ヘ）沖のかもめ（ト）夜（チ）トレダーノ歌（十分間休憩）▲第二部（イ）スチエンカラヂン（ロ）出船（ハ）ロンリネス（ニ）アニウトカ（ホ）黑い瞳（ヘ）トロイカ（ト）荒城の月（チ）ヴオルガの船唄

依然就職口なし
新義州商業卒業生に
早くも賣口難の歎き

【安東】新義州商業學校本年度の卒業生は內地人二十二名朝鮮人二十名であるが諏訪原同校々長は昨臘來より南滿北滿の有樣で新に業を立する子弟たちの賣口を旺に物色してゐるが今春卒業生の內鮮人は全部半北管內の金融組合に採用される事に內定して居るも內地人側の就職豫約は一口もなく全部殘つてゐる唯三、四名だけは將來自營の目的で商業見習として實業に就くことゝなつてゐるが後の十七名は何れも會社銀行などを志望してゐる何分緊縮の際で雇傭者側は一樣に門戶を閉鎖し新らしい學校出を迎へてくれないので學校當局に於ても非常に頭を惱ましてゐる

鞍山煙草耕作

【鞍山】鞍山煙草耕作組合の組織を地方事務所農務係に於て調査するに當組合は三、四年前組織せられ試作して以來年々向上し昭和四年度には三千二百圓の實揚高を示してゐたが昭和六年度に於ては二十數名の組合員を有し五千九百九十四貫の收獲を見實に七千九百圓を實揚げ現在では十四町歩の耕作面を有して居るが本年度は一萬圓を突破する豫定であると

マスクを贈る

【鞍山】鞍山時局婦人會では北滿に出動中の第六大隊及び第三大隊第三中隊の勞苦を犒ふため千數百個のマスクを造り近く發送すべく目下之が製作中である

沿線往來

▲山西滿鐵理事　廿日夜大連
▲石本奉天事務所次長　廿一日着任
▲松山本社々長　廿一日長春より來奉ヤマトホテル投宿
▲阪元藤三郎氏（鞍山輸組理事）は二十一日急行にて奉天へ
▲野尻彌一氏（遼鞍每日新聞支社長）二十一日夜行にて赴遼
▲藤沼紹一郎氏（鞍山實業協會書記長）は二十一日夜行赴連
▲增田六郎氏（元鞍山警察署刑事）は廿一日松本署長以下全署員の見送りを受け家族同伴鄕里千葉縣に大連經由　歸鄕
▲板坂三際氏（鞍山郵便局員）は打虎山野戰局勤務を命ぜられ廿一日九時十八分發局員多數の見送を受け出發
▲西村繁千代氏（遼陽輸組理事）廿二日理事會議出席の爲め赴奉
▲龜井軍醫監（遼陽師團軍醫部長）二十日湯崗子療養所視察

ノロケと放屁嚴禁
犯せば一錢以上千圓以下の罰金
打虎山警備隊の禁條

【奉天】「幽靈と酒汲む夜の寒さかな」……これは打虎山駐屯の第〇中隊長山本大尉が新立屯の激戰に於て奮戰し名譽の戰死を遂げたと傳へられてゐた水迫少尉と遇然會合し互に健在を祝し冷酒の杯を汲み交した時詠んだ句である陣中ゐないと思つた戰友と突然會へて冷い僅かながら酒杯を汲み交した時の心中は又格別である、戰死を遂げた戰友を思ひ互に打解け語り合ひつゝこれ等勇士は益々旺に益奮ひ暴虐、無道極まる匪賊の殲滅を心から誓ふこれ寒中曠野に咲く美しい花でなくて何であらう

陣中一こうした涙ぐましいシーンもあるかと思へば同中隊では左の如き陣中條々を規定し中隊長から一兵卒に至るまで之を嚴守してゐる

陣中控條々

一、卑怯未練の振舞ひあるべからざること
一、兵器の取扱粗末なるべからざること
一、夜間單獨外出禁止のこと
一、みだりに猥せつな言動をなすべからざること
一、手放にてノロケルべからざること
一、憚なく放屁すべからざること

右の條々違反これあるに於ては年長者を主席とする陣中裁判に附し一錢以上千圓以下の罰金に處すこともあるべし

打虎山附近の警備の重大任務を受け獻身的努力を拂つてゐるかたはら將兵とも打ちとけ互に戒め互に勵ましてゐる陣中の云ふに云はれぬ親しみのある生活を續けてゐることは以上を以ても想像することが出來る

公安隊苦戰
死者八、重傷十二
鐵嶺縣下で匪賊と交戰
我守備隊救援に出動

【鐵嶺】二十日鐵嶺縣下雀踏堡に於て鐵嶺縣公安隊が兵匪の軍團に陷り多數の死傷者を出して全滅に瀕し救援隊派遣依賴の報に接したので既報の如く鐵嶺守備隊第四中隊の精銳及裝甲自動車二臺現場に急行したるが救援隊の進路は極めて險阻な上に自動車の進行に便ならず苦心慘澹前進を續けたるも故障續出して遂に目的地に達するを得ず五支里近くに迫つて停止の止むなきに至りたるを以て迫擊砲十數發を放つて敵を威嚇し公安隊を救出し歸路に就いたが遂に自動車は至り想像以上の難行軍を續け午後故障の爲め解體搬出の餘儀なきに十一時頃漸く歸營した、因に公安隊には死者八名、重傷十二名を出し縣下空前の激戰を交へたさ

鄧鐵海を討伐

【奉天】既報我軍に歸順せる匪賊の頭目何盛有は鳳凰城公安隊長に任ぜられ歩兵百四十六名（內騎馬廿二騎）を指揮し附近小匪賊を討ち鳳凰城第三區光山子に根據を有する匪賊の頭目鄧鐵海を討伐すべく準備中であるが

鄧鐵海部下は一千五百餘名を有し蕭家幇、趙家幇の小頭目を指揮し最も有力なる賊頭でその後臨時に鎭白旗村（鳳凰城北方九十支里）に本部を置き以前鳳凰縣の公安大隊長たりし劉某（部下歩兵三百名を有す）と行動を共にすべく會談目下鳳凰城の東方四十五支里の湯半城にある大頭目徐文海を煽動し迫擊砲二門長銃四百餘挺、彈丸多數を借り受け近く三者會合の上計畫を樹て舊年末を期し湯山城、高麗門鳳凰城、四臺子、鷄冠山の各地を襲擊すべく畫策中であるさ

意見もよく聞き善處して見たい
石本新次長赴任語る

【奉天】石本新奉天事務所次長は廿一日午後三時三十分着の列車にて單身着任したが驛頭には宇佐美所長以下事務所各職員滿鐵關係の會社員多數の出迎へあり石本次長は下車すると直に事務所に至り庶務課長の室に入つたが氏は着任に際し左の通り語る

全くの白紙で着任した、これから大いに市民の意見を聞き又所內の模樣も聞くと共に研究して善處して見たいと思つて居る、事務所內の課係の改廢——そんなものも好く主任から聞き、實情を見、市民の意見も聞いた上で研究して見やうが今の所何にも意見もなしどうしたら好いかといふ事も云ひ兼ねる、マア事務の引繼を終つてから好く研究して見たいと考へてゐる

安東の支那街に愈々瓦斯管敷設
支那側と契約に調印

【安東】多年の懸案となれる安東支那街の瓦斯管布設は愈々具體化し十五日南滿瓦斯支店は支那側と調印を爲す處あつたが其の契約書は左の通りである

第一條　安東中國商埠地內の瓦斯供給事業は乙（支那側）に於て一手に施設經營する事を認む、將來中國商埠地內に於ける瓦斯供給事業が獨立經營可能に至る時は甲（南滿瓦斯安東支店）乙協議の上日支合辦を選定するものとす

第二條　本件瓦斯事業に伴ふ瓦斯供給管の布設々備に關しこれが乙が道路其他を掘鑿又は使用する場合甲は無償にてこれを許可す工事完成と共に乙は自費を以て路面其他を原狀に復す

第三條　本件瓦斯事業經營に關しては甲は何等の名目たるを問はず加稅及び出捐を要求せず

第四條　瓦斯料金、瓦斯器具、使用料、瓦斯供給工事費は乙の規程する處により其の徵收に關し必要ある場合は甲は乙に協力す但し南滿ガス株式會社安東支店の安東附屬地に施行せる料金額を超ゆる事を得ず

第五條　其他一般瓦斯供給に關する事業に就ては南滿ガス會社の瓦斯引用規程に依る

第六條　本契約の効力は契約締結の日より發生す

第七條　本契約書は日支兩文各二通を作製し當事者に於て各一通を保持す本契約の字句の解釋に就き疑義を生ぜる場合日本文に依るものとす

千葉伍長の葬儀を執行

【奉天】去る一月十一日安家窩堡に於て匪賊討伐中負傷せる奉天獨立守備歩兵第二大隊第三中隊伍長千葉八重治氏は奉天衞戍病院に於て

全滿地委聯合會準備會

【奉天】全滿地方委員聯合會は來月下旬奉天に於て開催されるが來る二月一日午前十時から奉天事務所に於て聯合會開催打合せ準備會を開催する旨公主嶺、安東、大石橋の六地方委員會より出席することになつてゐると

八面城に送電

【鐵嶺】從來電燈の恵みに浴し得なかつた八面城は今回四平街より送電を受け既に中間の架線工事を終り目下配線工事中にて來る二月一日頃より點燈の運びとなる豫定の由なるが同地官民は何れも此文化施設の完成を歡迎してゐるから營業開始の曉は相當の需要があらうと觀られてゐる

熊岳城の火事

【熊岳城】熊岳城中華街四二、四四番地居住の雜貨業周夢臣方より十一日夜半三時二十分頃發火

長春

珠算競技會

長春商業學校では來る二十七日午前九時より同校講堂に於て第五回珠算競技會を開催することに決定したが種類は暗算、掛算、割算、見取算、傳票算その他で各方面からの競技參加を希望してゐるなほ當日は沿線小學兒童及一般人の競技も催されるが申込み締切りは二十四日午後四時までださ

鐵嶺

愛國號飛來延期

來る二十四日朝當地上空に飛來の筈であつた我等の愛國號二機は急に豫定を變更して奉天以北の飛行を中止し更に改めて期日を決定飛來する旨通報あり在鐵官民は多大の期待を寄せ歡迎準備などを整へてゐただけ餘計に失望してゐる

示威的大行軍

鐵嶺守備司令田所中佐は鐵嶺城內外居住民に對し警備の充實せるを徹底せしめ且つこれに安んじて正業を勵ましむべく鐵嶺駐屯の全軍を率ゐて城內外一帶に亘つて示威的大行軍を行ふ事になり二十一日午後一時驛前廣場に集合し戰車、トラツク、救護自動車を先驅せしめ田所中佐、横澤步兵大隊長以下將校全部武裝乘馬し千餘の精銳は行軍ラツパの響きも勇ましく步武堂々蜿蜒數町に連る大示威行進を開始し驛前より中央通松島町元町から城內に入り北門外に出で東門より歸路につき約一時間を以て終了したが附屬地は各戶國旗を樹て歡迎し城內は沿道支那人で人垣を作り戰車や機關銃野砲等新兵器を加へた皇軍の威力に全く不安を忘れ安堵の色を漲らせつゝ歡迎の意を表した

奉天

貧困者救濟策

貧困者救濟に種々な方法を講じてゐた奉天署では今回邦人貧困者にして電燈料の支拂ひ困難なるものに對しては電燈會社と交涉の結果當分無料で送電することになつたためこの恩惠を受けてゐる貧困者は非常に感謝してゐると

守田氏經過

二十日東京慶應大學病院に於て胃癌手術を行つた守田福松氏のその後の經過極めて良好で同氏夫人は看護のため次男をつれ廿一日安奉線急行にて上京した

鞍山

流行感冒蔓延

大連を始め鐵嶺、大石橋等沿線各地に於ては惡性の流行感冒が蔓延し漸く猖獗を極め各地小學校では罹病者多數に上り休校の止むなき狀態にあるが鞍山小學校では既に罹病缺席八十餘名の多數に達し二三萬から六、七萬位の小兒科の感冒流行し小野寺所長の二兒、鈴木庶務係長の二兒、間野院長宅等多數にて不破小兒科醫長は朝から夜までまるで天手古舞の有樣であるが一般各家庭に於ては此の際充分の注意を促しマスクや含嗽の實行を勵行せられたしと

測量隊歸る

鞍山、劉二堡間の交通道路開設測量は既報の如く二十一日午前七時山內中尉の一ケ小隊の警戒の下に滿鐵工事事務所トラツク一臺、鐵鑛所トラツク二臺に測量係十餘名分乘し[illegible]村伍長指揮の下に出動したが今日は劉二堡までの第一期測量を無事に終へ午後歸鞍したが該道路は測量濟同方面部農商聯合會にて直に工事着手する筈である

恒例の義士會

鞍山地方事務所及三州會の聯合主催の赤穗四十七義士討入の義士會は恒例により二十一日午後六時より滿鐵社員俱樂部樓上に於て開催された、定刻井上三州會々長の義士宣旨捧讀あり一般燒香を終り宮永次長及中學の梅本教諭の講話あり浪曲、三曲、琵琶等ありソバの接待にて盛況裡午後十時散會した

社員慰安映畫

滿鐵本社に於ては鞍山管內の中間驛社員及同家族に對し慰安映畫大會を開催すべく好意を以て之が照會をなして來たが鞍山社會係では早速同意し二月下旬開催する由である

錦州へ出稼ぎ

鞍山柳町料理店明月事前田タカは廿一日本署に出頭し藝妓五名の營業屆を提出し廿一日夜行にて溝幇子に出稼に出張した

安東

公安隊員募集

安東縣警務處には從來の公安隊の外一月十三日公安第三隊（人員八十名兵器彈丸夫々支給）を增置し匪賊討伐乃至地方治安維持に專任しつゝあるが將來百二十名の增員をなし公安第三隊に編入し安東の警備の完璧を期すべく十八日附募兵布告をなした

杉山曹長葬儀

湯資城の戰鬪に護國の鬼と化した故杉山曹長の葬儀は來る二十四日午後二後より公會堂に於て執行されることに決定した

避難同胞慰問

安東地方事務所多田所長は山田係長を從へ二十日安東朝鮮人會を訪問、金會長より避難民救護狀況に關する說明を聽取の上、收容中の避難民を慰問する處あつた

遼陽

陣中慰安會

遼陽時局委員會主催の駐遼將士陣中慰安會は廿四日から三日間開催の豫定であつたが軍部の都合上廿二日から三日間毎日午後一時から四時半頃迄遼陽座に於て開催することに變更された尙將校の慰安方法に付いては軍部の意向を聽き適當の時日を選び公會堂に於て駐劄將校の外偕成病院憲兵隊も招待歡迎會を催すと

憲兵隊增員

飯塚憲兵特務曹長以下七名が今回第二師團に隷屬することになり二十日それぞれ着遼したが當分遼陽分隊に在つて服務し軍の移動と共に出動すると因に遼陽分隊の青島上等兵も第二師團附となつたと

映畫研究會

遼陽小學校では二十三日沿線各小學校の映畫研究を開催すると

大石橋

愛國號の歡迎

二十一日午前十時大石橋飛行場を離陸一路大連迄謝恩飛行をなすとの報を傳へ聞きたる蓋平附屬地官民は蓋平分教場裏蓋平山御大典記念碑前に集合し國民の貴き獻金を以て成れる愛國の結晶機愛國號を今や遲しと待ち受ける內午前十一時五分第二號機は[illegible]意義深き滿洲原野の上空に只ならぬ爆音も帝國臣民の優越感を謳歌するかの感じあり上空に差掛るや小學校生徒公學堂生徒其他一般官市民の打振る國旗に愛國號之れに答へて鮮かなる高等飛行萬歲の聲に和して迎へる者も空の勇士も感極まり老人の目には淚さへ光つて見へた

村上巡査榮轉

大石橋警察署員が沙崗に於て馬賊青山の部下と交戰之れを擊滅せる際村岡、村上の二巡査が名譽の負傷をなしたるは本紙の報道せる處なるが村上巡査は勇敢にも無理退院をなし目下時局柄手薄の警備を默認されずとしてピツコを引きつゝも石橋大街派出所に勤務中なりしが今回關東廳の命により旅順署に轉勤されることゝなり本日十六列車にて意義深き大石橋を後に赴任の途に就いた驛頭には署員は勿論一般官市民は此の勇敢にして然も民衆保護のために傷きたる模範警察官村上巡査の將來の多幸を祈りつゝ見送つた

熊岳城

愛國號歡迎

帝國民赤誠の結晶たる愛國號の謝恩飛行は沿線訪問の途廿一日午前十時大石橋發といふので全熊岳城居住民は十時頃よりぼつ〳〵守備隊練兵場の歡迎場に詰めかく、天氣快晴北風おもむろに吹きて追風の絕好飛行日和、守備隊兵士、小學生徒等練兵場に堵列して待つ事數十分、定刻十時二十分に至るも機影見えず此の時出發三十五分遲延の報至る、中央の大國旗下に集まる小旗の小學生、數百の男女居住民、支那人迄が黑山の如く今やおそしと待ち構へた、十一時を過ぐる五分銀翼なかゞやかせ日の丸の印彩かに機影は東北方望小山の西側上空に現はれた、歡呼の叫び萬歲の聲鳴りを止めず二十米突以上の上空練兵場上を一周し盛にビラを撒いたが空高く北風强しと見え片々と舞ひ散るビラと共に居住民歡呼の聲に送られて南方遙かに機影を消した、一同が家路について約十五、六分おくれ第二號機は極めて低空飛行をなし雄姿を見せて一直線に大連方面に飛び去つた

飛下りて怪我

二十一日朝火事騷ぎも一段落となつた午前七時五十六分上り第二十列車が熊岳城驛構內に差掛るや未だ進行中の列車より六十歲前後の支那人突如としてあわて騷ぎて飛び下り蓋頭部を打ちつけ人事不省となる、直に滿鐵公醫に擔ぎ込み應急手當を施した

瓦房店

愛國號の歡迎

國民結晶の愛國號は豫定より約卅分位遲れて十一時半頃瓦房店の上空に第二號が銀翼を現した在住民は朝來國旗を揭揚し岩山の高地と驛前の廣場とに集合し大小國旗を振つて待つて居たが之れを發見しので期せずして萬歲の聲が上がる飛行前よりは宣傳ビラを投下して一回低空旋回飛行をなし敬意を表し南方に向つたので再び歡呼の聲が起る間もなく第一號は爆音高く飛來して同じく一回旋回して南方に向つたので是亦萬歲の聲が盛に揚がる冬季に珍しい暖かさで殆ど全在住民總出で歡迎した

工友會慰問金

瓦房店工友會では前に時局の爲め軍警に對し慰問する處あつたが其の後慰問袋を作つて市內四ケ所に[illegible]此の程開いて見ると二十八圓六十九錢と云ふ篤志者の寄附金があつたので二十一日代表者が出頭し守備隊に十八圓六十九錢警察署に十圓を寄附したき旨申出でたので其の厚意を容れ受領する事になつたと

流行感冒蔓延

滿洲一帶に[illegible]どの流行もあるので漸次流行を見るでないかと氣遣はれて居る

第二の反抗 (131)

三宅やす子
阿部金剛畫

喜美の其後（六）

あの晩客は決して醉ひつぶれては居なかつた。醉つて居たのは、却て喜美だつたかもしれない。

作るあてのない金を心配して、半分やけになつて居たのだらうか。

ほんとは、何もかも心細くなつてしまつて「金は、いくらでも心配するな」と云つた男の言葉だけが、救ひの舟のやうに、うれしかつたのだらうか。

その時の、彼女の本心を、ふり返つて見ても、喜美自身にも、ちつともわからないのだ。

只、翌朝、喜美は男から渡された百圓札を、爲替にかへて、父に送つたといふ事實だけは、間違ひがなかつた。

喜美は、翌日、店を休まうかと思つた。もう店にも顏出しはしたくないやうな、自己嫌惡で一ぱいだつた。

が、いつもの時間になると、店を休んだら却つて、朋輩たちに怪しまれると思ひ、我慢して、渋々店に出た。

もう、時間が少し遲れて居た。

「どうしたの。來ないから今日はあんた休むのかと思つてた」

「あら、どうして」

「どうしてつて、かず江さん。元氣がないよハヽヽ」

何を笑はれたのか。喜美はヒヤリとした。わけもなく手洗場にとびこんで、彼女は念入りにコムパクトをはたいて、頰紅をあつく塗つた。

「一寸、一寸、かず江さん、どこへ行つたのよう」

えみ子の帳場な聲がきこえて

「ちつともいらつしやいませんで[illegible]

[illegible]んだからね。いゝや、いつか來た男ぢやない。全くのつとめの上での同僚さ」

「ちつともお見えにならないから、どうなすつたかと思つてましたわ」

「昨日歸つて來たから昨夜、よつぽど來やうかと思つたんだけど」

來て下さればよかつた。昨夜來てさへ下されば、私は墮落しないで濟んだのだ。と喜美は心の中で叫びつゞけた。

近藤は心がはりしたのでも何でもなかつたのだ。早我點したのは喜美の早計だつた。

金で女を自由にしたいつもりで居る、男の[illegible]

したわれえ。近藤さん。かず江さんがうらんでましたわよ」

かず江の喜美は、扉の中にも響く、その聲に、ハツとして立ちすくんだ。

「近藤さんが――來たのか。何故何故、昨夜來てくれなかつたのだ。もう遲い――」

喜美は、淚がぐつと出てくるのを、こらへ、もう一度顏をなほした出た。

さりげなく、近藤のそばに近づいた。

「アラ、お珍しいこと」

「すつかり御無沙汰しちやつたね」

近藤は、すこし日焦けのした顏に、おだやかな微笑をたゝへて

「急に出張させられたんだよ――友達と一緒でね。はがき一枚書けないのさ。それとなく見張つてる

滿日案內

◎十五行以內 金四圓五十錢
◎二十行以內 金六圓
◎姓名在社は一回金三拾錢

廣告部電話は 三六九五 四四九一 番です

機關車に二三十發 客車に十數發彈痕
機關銃で一齊射撃されたと 遭難列車々掌語る

大嶺隧道北方入口に於て匪賊の襲撃を受けた第二列車は五時間三十分遅延して廿一日午後零時十分安東驛に到着した、機關車左側には二、三十發の彈痕があり外機關士室の窓硝子は破壊され機關車の次ぎに

連結 せる客車にも十數發の彈痕があつて特に同車輛の座席の斜上方には十センチメートル位の間に敵彈七、八發が命中してゐる様は恰も蜂の巣の如くでその彈痕を車内より見るに四方に散亂し居り恐怖の念を起さしめた、遭難列車の兒玉東務車掌は記者の見舞の言葉に對し左の如く語つた

お蔭様で一、二名の輕傷者を出したのみで濟んだ事は全く不幸中の幸でした、匪賊の数は百名位と思ひますがトンネルの入口に差掛つた時山の左側から一齊射撃を受けたものですから機關士も一時列車を停めましたが暫くして

後進し ましたので大して被害損傷もなく濟んだ様な譯です、若し前進して居たならば鐵橋は壊され枕木は取られて居たのですから乘客に多大の損傷を與へた事と思ひます、石橋子驛に避難した後も多少襲撃を受けましたが警備が嚴重なため幸ひ事なきを得ました、話に依りますと元來この匪賊は本溪湖を襲ふ豫定でありましたのが警備の嚴重なために列車襲撃の擧に出て一儲する積りだつたそうです銃器は機關銃だつたそうです

また一乘客は語る

何分突然の事ですから吃驚しまして

腰掛の 下に潜り込んだ様な次第で當時の模様は記憶しませんが、只恐ろしさで一杯でした、此所まで來つてホット胸をなで下ろして安心しました【安東電話】＝寫眞は客車内の彈痕

新民駐屯の宮崎大隊 打虎山へ匪賊討伐
柳家溝驛は一時閉鎖

二十二日正午新民市駐在の宮崎大隊主力は軍用トラック十二臺を乘せて臨時列車で打虎山に出動同地を中心に匪賊の討伐を開始した、なほ新民白旗堡間の柳家溝驛は二十日より閉鎖し守備隊も討伐に加はつたので附近の住民は不安にかられ匪賊の來襲を怖れてゐる【奉天電話】

故古賀大佐らの遺骨奉天着

錦西において奮戰名譽の戰死を遂げた古賀大佐以下十七名の遺骨は平瀨大尉、齋藤中尉下士官二名に護られて二十一日午後五時半奉山線にて着奉、驛にはホームを埋める官民多數の出迎へあり貴賓室にてそれぞれ燒香が行はれ當時を追懐して又涙新たなるものがあつた尚遺骨は一時富士町高野山に安置され二十二日午後五時二十五分發安奉線にて原隊の朝鮮羅南に送られる筈である【奉天電話】

山東の坊子 全く平穏
草野氏吉林へ

青島總領事館坊子出張所主任草野松雄氏は今回吉林總領事館附榮轉を命ぜられたが、同氏は廿二日午後入港大連丸にて來連廿三日北上赴任の豫定で船中語る

坊子には二年在勤しましたあそこは今のところ全く韓復榘の勢力範圍で、時折り馬賊といふ聲も聞きますが、大した事はありません、韓といふ男は非常に理性に勝つてゐるので排日行爲を嚴禁してくれてゐるのと同人が非常に親日家の關係で自分との間も好く仕事がやり易かつたです新任地吉林は未知の土地ですし今後忙がしくなる所だと信じます従つて皆様の助力によらねばいけません

杉山曹長葬儀

去る十八日鳳凰王家溝附近にて戰死せる杉山曹長の葬儀は來る二十四日午後二時安東公會堂に於て佛式により相營むと【安東電話】

兵器彈藥を埋め 兵匪再起を狙ふ
新民の東南方に約一千

廿二日新民東南約十五支里居家窩舗には約一千の兵匪あり兵器彈藥を同地に埋沒再起の機會を覗ひつゝあり【奉天電話】

熙洽氏から馬 占山氏へ贈物

吉林省長官熙洽氏は二十日吉林長官公署參議趙太一を使者として馬占山に對し陶器花甕瓶一、硯一、掛軸二幅、豹の皮裘で作つた支那服一着を慰問品として贈る處あつた【長春電話】

事變直後の 滿洲へ旅客吸收
戰蹟案内も充分研究

滿鐵々道部營業課では四月からの旅行シーズンを前に控へ旅客宣傳の兩係一致して旅客の吸收につとめることゝなつたが、本年は事變一段落直後の春であるため例年に比し視察、慰問、見學諸團體の來訪が激増するものとの見込の下に更に積極的活動に移ることゝなつた、このため近く奉天における旅館指導係視察のために小池旅客係員を奉天に出張せしめ更に加藤宣傳係主任は廿五日夜大連發の列車にて奥地に赴き約三週間の豫定で以て滿蒙にある殆ど總ての鐵道を視察各地戰蹟その他主要都市の案内順序、方法等を實際に就て研究し併せて近く同係で發行する滿洲事變物語のパンフレットの材料を集めることゝなつたが、なほまた滿鐵東京支社では例年四月上旬東京で開いてゐた鮮滿案内所主任會議を本年は三月に繰上げ場所も戰蹟案内の研究等の關係から奉天にて開催したい希望を滿鐵本社鐵道部に申込んで來たので鐵道部でも近く會議の方法を決定することにな

今度は是非慰問
村上滿鐵理事赴奉

十六日朝歸連以來要務についての協議を重ねてゐた滿鐵々道部長村上理事は廿二日漸く要務の成案も得たので同じく歸連中の佐藤鐵道部次長と共に廿二日二十二時發列車で赴奉するが同理事は一兩日奉天にあつて要件を片づけ次第驟案の安奉線に出かける筈で、その後暇を得ればチチハル方面に出張の豫定である、右につき村上理事は語る

危險なものともせず安奉線を守つて下さる軍隊や警官の方々を始め身命を賭して職務のために働いてゐる滿鐵々道部現業員を是非慰問したいと思つてゐたが仕事に追はれて心ならずも今日まで行くことが出來なかつた、殊に最近それ等の人々の苦勞が特に甚だしいことは諸君も御承知の通りで今度こそ必らず出かけたいと思つてゐる

下賜眞綿到着

皇后、皇太后兩陛下より滿洲派遣軍に下賜の眞綿四十二箱は篠原中佐附添にて二十二日午後一時着急行にて奉天に到着、驛頭には三宅參謀長、永富副官その他軍部關係より多數出迎へあり軍に收められた【奉天電話】

伊勢大神宮頒布の品々
二十六日着連

來る二十六日入港ばいかる丸にて伊勢大神宮より頒布の御守、御劒御矢、御楯等が着連荷揚されるがそれ等は大連は金比羅神社に其他に遼陽、鞍原、本溪湖、安東各神社に祭られるものである、備富日は眞先に陸揚げしたうへ日本人の手によつて一時民政署に安置する豫定である

就職難が固定した 昨年度職業紹介成績

大連市立職業紹介所昭和六年の年報によれば昨年中の紹介成績は左の如くである

△求職者
男一四一八女二二九計一六四七

△求人數
男四三〇女二七二計七〇二

▲就職者
男三四四女一四〇計四八四

即ち求職者に對する昨年中の就職率は二十九パーセント強であるが前年の二十七パーセントに對して就職率の良好なるは六年に比し二百八十六名といふ多數の求職者の減少をみたためで求人數就職者數共六年は寧ろ前年に比して夫々一割或は五分減少してゐる、かく大多數の求職者減少は就職難の固定化を示せるもので依然沈衰せる不況は益々職業紹介所の機能を減殺しつゝある、又昨年の就職者計四百八十四名中店員百九十一名、女中百十九名で總就職者中八割五分を占め就職の職業種類を殆ど女中店員に限定されてゐる、事務員の如き昨年を通じて僅か男五、女四名を算するのみである、求職者色別の特長は男子の内地渡來者の減少したことで昭和五年の六百四十一名に對して六年は約百六十餘名減じ四百七十二名であり同時に婦人は五年の六十五名より六年百五十四名に内地渡來者激増してゐる失業原因に就いても雇主營業廢止による失業が五年には僅か八名しかなかつたものが六年には四十四名に激増、又本人の營業廢止による失業が亦五年には五名しかなかつたものが六年には四十六名に何れも激増してゐることは小商人、小企業家の沒落を如實に示せるものとして注目さるべきものである又求職者年齢も二十歳以上二十五歳までのものが男女共最も多く最長は五十歳以上が男九女五名を有つてゐる、これに率して就職者もして居り老ルンペンの憂さを物語二十歳内至二十五歳が最も歡迎されニ十五歳以上になれば何處でも餘り歡迎されず片付き難いものですと紹介所で語つてゐる

山東角沖で 邦人漁船を威嚇
不都合な支那官憲

水上署では數日來支那官憲の邦船壓迫問題を聞込み鋭意取調中であつたが、右事實は本月初め市内吉野町一番地吉田光雄氏所有發動漁船鵬岐丸(五十噸)が船員金次外七名乘組み山東角沖において漁撈のため出港したが、途中山東角を去る四哩の地點において支那巡警二名並びに山東角港税徴收員と稱するもの六名が帆船を乘つけ長銃を擬して「こんな所で漁撈するとは怪しからぬ罰金を出せ」と要求し船長がこれを拒否したところきなり漁船の漁獲物を(約三十餘圓)を沒收して引揚げてしまつたが、今日迄も屢々支那官憲のかゝる行爲に邦船が苦められてゐたらしく鵬岐丸の入港と共に水上署の取調で判明したもので同署では今後の事もあるので直に關東廳外事課を經て支那側に正式に抗議を申込む筈である

女中二人に深い恨み
昭和亭三人殺し 續行公判

前公判で死刑を求刑された昭和亭三人殺しの被告藤原定吉(三七)にかゝる殺人事件の續行公判は廿二日午後三時二十分大連地方法院長島裁判長係にて開廷、直に內海官選辯護人の辯論に入り人情味たつぷりの辯論で死一等を減ぜられたいと結んだ、此時被告藤原は「最後に申上げたいことがあります」と立ち上り前公判で女中のサクと政子を殺害したのは「行きがけの駄賃」であつたと云つたが恨みもないものを殺したといはれて世間に申譯がない、女中二人に對しては深い恨みがあつたと縷々陳述し午後五時閉廷した、判決言渡しは來る廿八日

捨子收容所

市内鹽比須町にある大連紅卍字會では支那下級民の惰習となつてゐる死體遺棄、捨子の防止策として今度同會後援者等によつて捨子收容所なる者を設立せんと目下紅卍字會支援者に其趣旨の運動を進め着々と準備中であるが右捨子收容所は紅卍字會境內に育嬰堂として設立し不義の子供又は貧困者にして嬰兒を養育し得ない不幸な親達と直接面會するのを避けるため市中に「捨嬰箱」を數ケ所に設置し若し子供を託する者があつて子供を箱に入れゝば電鈴裝置で事務所に通知される様になし、引取つた子供は相當の齡まで養育し死者であつた場合は紅卍字會にて懇ろに葬つてやる、維持費の捻出方面は後援者等にて支出すべく目下研究中である

水上行商組合總會

大連水上行商組合では廿四日午後二時より本社講堂において總會を開催すると

安樂椅子

鯨を拾つた話、これは又近頃耳寄な儲け話であるがこの鯨を拾ふ時の奮闘談、冒險談が見てゐる間に「輕氣球の墜落」船のものに聞くと面白い、最初プカリく巨大な島の様なものが浮いてゐたのでぶかしやと見てゐる間に「輕氣球の墜落じやないですか」と云ふ事になり放つておけずと艦首を現場に向けると「ヤツ鯨だ」とやつと鯨と判明したがさてそれからが大變。

……◇……

生きてゐるか死んでゐるかで議論二派に分れたが「ではしばらく寄つて見よう」と云ふ事となりボートを降ろして屈強なセイラーが乘組み、鯨に近づいたところ何と四十呎以上もあると云ふ巨大な代物だけに一寸手が出せない、その内に波浪の加減で尻尾が動いたので「ヤア生きてる」と大騒ぎとなつた。

……◇……

一度ボートは本艦に逃げ歸つたが漸く死後相當經過してゐる事が判り「これは儲けもの」とエンヤラサとく曳つぱつて來港したものだ。

オリムピック美術展覽會場

【ロスアンゼルス發】來る七月三十日より八月十四日に亘つて當市ロスアンゼルスに行はれる第十回國際オリムピック大會は相も變らぬ人氣を世界各方面からよんでゐるが、この大會に關する美術展が當市オリムピック・パークにあるロスアンゼルス州立博物館に於て開催されることが最近發表された、この美術展に於ては現代における世界的美術家連の手になる繪畫、彫刻建築物、音樂、文學に關する作品が展覽に供されるのである、因に同展の出品物はひろく世界各國から集められたものでなほ主催者は國際オリムピック協會委員ニューヨークのチャールスシエリル將軍である【寫眞は會場の全景】

ピアノ獨奏會
ヂルマルシエックス氏

期日　一月廿三日(土)午後七時半
會場　協和會館に於て
會費　一般二圓、學生一圓

附記……座席券引換は二十三日午前九時より大連滿鐵協和會館に於て

主催　大連滿鐵社員俱樂部　滿鐵音樂會
後援　滿洲日報社

匪鄕潜入記
宗教的心境 佛壇を持ち歩く
日夜禮拜し燒香する (八) 佐内泗外生

彼 等の生活で一番のんびりした氣安いのは衣食住の三つの條件がミッチリ味はえる安全な所を搜し求めた時で何より樂しい極樂の淨土なのだ、この平和郷が與へられることは大きな難事な、抵抗者の居らぬ部落に落付くことであつて匪賊の集團は次から次へ轉々としてこれを繰返してゐる、彼等にこの平和郷が與へられた時一體何を求めるのか、その總てに人間としての慾望がチットも變り無い、若しこの條件が與へられなかつた時こそ自然兇惡な心の持主に蘇るのだ、土足のまゝ狹い坑の上で堆高く積重なつた銃彈の袋を枕に、寢た間も手放すことの出來ない

銃 を手にしたまゝの不細な寢姿、暇ある毎に眼つておくのが馬賊稼業で心得のあるところださうな、非常の場合を忘れぬ者は拳銃の分解手入れ、實彈の點檢、射擊、乘馬の稽古に餘念が無い、斯うした時でも起きても息詰るやうな殺伐な日常ばかりとは云ふものゝ彼等の生活の裏面を覗くなら、一般支那人に比較して信仰の念に篤い、彼等が日夜佛に崇敬禮拜して交々燒香する宗教的心境がある、部隊が他へ移動する場合でも必ず佛壇を持つてゐる者を見受ける【寫眞は片時として安らかな夢結び得ぬ武裝のまゝの假眠】

旅順に於る 時局寫眞展
第一日賑ふ

本社主催時局寫眞展は二十一日午前九時から第一日を新市街千歳俱樂部において開催せるが、多數の觀覽者詰かけ關東廳を初め各學校職員等は書休みから退廳の四時過ぎまで殺到の盛況を見せ大成功を納めた、尚展覽寫眞引伸しの希望者續出して係は大多忙を極めた因に今二十二日は舊市街語學校に於て第二日目の展覽會を行ふ筈であつたが場內その他の關係上引つゞき千歳俱樂部に於て開催する事となつた

曙の鐘 (174)

倉田潮　河野想多畫

第二の戀人（七）

お夏が立ち去つて、春柳清太郎と二人きりになつた時、あけみは平然と顏をあげて相手の顏を直べるやうに見直した。

舞臺では綺麗な女になる春柳も素顏で見ると歳が行つてゐて、それほど美しいとは思へなかつた。

顏は第二の問題としても、その云ふ言葉、言葉を通してうかゞへる心のなかが、何うもあけみにはぴつたりと合つて來なかつた。這入つて來ると間もなく次の芝居の連中のかんゆうたのみこんだのも藝者が客に物をねだると同じやうに見えた。さうだ、彼等は男の藝者なのだ、職業なしに來てゐるのだ——とあけみは思つた。とは云へ、全くその春柳がいやになつたと云ふ譯でもなかつた。舞臺でも見たはなやかな姿や、鈴のやうな聲が素顏の彼に聯想されてゐた。

「お孃さん、失禮ですが、今年御幾歳になります」

「稽古があるから早くしないと……」そのいやらしい職業的な言葉が、烈しい嫌厭をともなつて、思ひ出されてゐた。

下駄箱から自分で履物を出して靴づたい牛丁ばかり走ると、あけみはほつとして歩みをのろめた。

逢ふまでの美しい空想や期待が、逢つて見ると全く裏切られてしまつたのに、しらじらしい味氣ない氣持を誘つてゐた。同時に春木に對する戀が逃れようとしても逃れることの出來ない運命であるとしみじみと思はれた。その戀愛におちて、その轉機によつて春木を忘れようとしても、それは今の彼女にとつては全く不可能であることがはつきりと判つて來た。運命を逃れようとすれば、ますます惡い結果が來るばかりだ。潔く運命に向つて猛進しよう。所有る物を犧牲にしても春木を何處までも自分のものにする一途を辿らう。それがこの肉體の意慾なのだ。

止まつた「さうだ」と彼女は我を忘れて叫んだ「逃げて來てよかつた。逃げて來なければ、お夏のわなにかゝつて、とりこになつてしまふところだつた」お夏のあゝ云ふ處へ自分を案内した心が、稍判然に照されるやうにハツキリと見すかされた。

何時の間にか彼女は淺草の通りまで來てゐた。淺草には駒太郎の小舍がある譯だ、ふとさと云ふあの女はまだその小舍を守つてゐるだらうか。それよりもマリアが生きてゐて其の小舍に出てゐるやうな不思議なことは、まさかありはしないだらう——さう思ひながらも、一度OKチャリネの前を素通りにして見ようと彼女は思ひついた。

と春柳は膝をすゝめた。あけみは逢はぬ中にあれほどの胸騒ぎを覺えたのが、不思議に思ひながら落ちついて答へた。

「あてゝごらんなさい」

「十八ぐらゐですか」

「女形をしてゐても、女の歳は解らないものだ」

「女け覽が、物ですからな」

あけみはまた厭な笑ひをした。お夏は推量で清太郎を呼んだのだらうが、その推量は見事に外れてゐた。外にまだ自分に相應する水の垂れるやうに美しく又上品な人も澤山あるだらうに、と彼女は思つた。

「お孃さん、隣りの部屋へ參りませう」

さう云つて、清太郎はあけみの手を取つた。あけみはためらつた。隣りの部屋が何んな處かを、彼女には想像がついてゐるのだつた。

「さ、參りませう。遲くなりますから」

「遲くなつてもいゝぢやないの」

「でも、私、明日は稽古があるから早くしないと……」

その言葉を聞くと、あけみはぷいと立ち上つた。清太郎は安心して次の間の襖を開いた。その隙にあけみは反對の障子を開けて、すり足で廊下を小走りに走つてゐた。

彼女は前に考へておいた計畫を實行する時が、次第に迫つて來てゐることに思ひあたつた。恐らく今度こそ先づたえ子を納得させることが出來るだらう。さうすれば春木は自然に自分のものになる。ふと驚いてあけみは路上に立ち

第卅七回 滿日勝繼碁戰

先 一、二級 湯淺唯二氏
二、三級 高本吉郎氏

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

●六一トの九	○六二ホの十一	●六三ニの十二	○六四ハの九
●六五ヘの十三	○六六トの十一	●六七ルの八	○六八チの十
●六九リの八	○七〇ヌの七	●七一ルの七	○七二ヌの四
●七三リの九	○七四ヌの九	●七五リの十	○七六ニの十四
●七七ホの十二	○七八チの十二	●七九への十五	○八〇ホの十六

▲清水三段講評　黒六九は何等効果ない夫より右邊四一以下黑の治まりを付ける爲め(い)に稙け白(ろ)なれば黑(は)白(に)となれば黑(ほ)白(へ)のごとき黑(と)に行つて居る位のものでせう

—【4】—

新刊紹介

▲生活問題から見た産兒調節（安部磯雄著）著者は社會問題の立場から産兒調節の必要を感じ明治三十七年頃から時々この問題に就て論じてゐた、そして産兒制限といふやうな露骨な語を用ひないで新マルサス主義といふ科學的名稱の下に多少の宣傳をなしたのであつた、然し今から僅に九年前頃までは普及されておらず誤つた觀念の下に彈壓を喰つてゐたこの産兒制限も時の推移と共に段々と一般に理解され今では國民の常識となつてゐる有樣である、本書は理論的方面には手を觸れず全く生活問題から見た産兒調節として農村の人口問題、勞働者問題から人口と植民政策の項目を加へ更に各國の出生率に關しては最近の數字を示し最後に産兒調節の實行法に就て法規に觸れない範圍に於てその大體を説明してある（定價一圓二十錢、東京市神田區錦町三ノ一八東京堂）

▲五ケ年計畫と文化建設（アルフッドクレラ・A・コルゲルス著、野村儀平譯）本譯書はアルフレッド・クレラ著「五ケ年計畫における社會主義的文化××」とエルゲス著「ソウエート同盟における文化××」とを合せて譯者が任意に「五ケ年計畫と文化建設」と題したもの、その取扱ふ主題は共に社會主義文化建設ではあるが、この兩者は相補足し合つてゐるといふ點において合册として翻譯せる本書の價値があるのである、アルフレッド・クレラは現代ドイツのプロレタリア評論家として一流に屬する人であり、エルゲスの著はドイツ自由思想家同盟中央部の推奬するところである機として我國におけるプロレタリア文化のための闘爭が熾烈に燃え上つて來た今日、ソウエート同盟における嵐の如き社會主義建設が、單に經濟の領域に於てのみでなく、文化の領域においても發展を知るために適切であらう（定價八十錢、東京市外巣鴨町二ノ四木星社書院）

▲日本の一平民として　支那及國民に與ふる書（中里介山著）「大菩薩峠」一分水嶺上より東洋の風雲を望んで此の一書あり、國を愛し人を愛する自他の省發、介山が時局に對する赤誠の一大公開狀である著者の言を藉れば「本書は隣人に與ふる指摘忠告であると共に現代國家が有する總ての懺悔であり、同時に日本國民自身の反省でなければならない（定價三十錢、東京市日本橋區通三丁目八春陽堂）

▲少年倶樂部（二月號）忠烈山田一等兵（久米舷一）滿洲事變美談集（安達堅造）軍犬の戰死（中根榮）山を守る兄弟（大佛次郎）仰げ榮光！首山堡の激戰（三上於菟吉）亞細亞の曙（山中峰太郎）村の少年團（佐々木邦）少年聯盟（佐藤紅綠）僕等は目の前に滿洲事變を見た（滿洲の小學生の文）滿洲事變畫報、附錄に世界で一番高い建物エンパイヤビルデングの大模型がある（定價五十錢、東京市大日本雄辯會講談社）

▲少女倶樂部（二月號）お伽羅地藏（坂本てふ）若き瞳の輝きて（南部修太郎）海こえ山こえ（宇野浩二）少年渡邊登（河上孤村）少女百面相（佐々木邦）緑の天使（佐藤紅綠）萬國の王城（山中峰太郎）八の字問答（部桐禪）雪原の勇士（久米舷一）日本一の愛の先生（挾間祐行）少女服裝畫報（大折込口繪）グラビヤ附錄（教育映畫大會）組立附錄少女會館建築模型の素晴しいのがある（定價五十錢、東京市大日本雄辯會講談社）

けふの放送

大連 JQAK

一月廿三日

▲午前七時ラヂオ體操
▲午後六時五十分、ニュース
▲獨逸語講座「テキスト第三十二課」大連語學校講師萩榮
▲講話「消防の話」大連消防署長今井民造（防火宣傳の夕）
▲合唱「消防試懸賞當選歌」大連消防署員、伴奏村岡樂童
▲木遣　大連消防組員
▲喇叭「消防喇叭」大連消防署員
▲落語「火事息子」櫻川歌助
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニュース

東京 JOAK

一月廿三日午後六時三十分

▲講演「光輝ある皇國の軍旗に就て」陸軍中將井上一次▲脚本朗讀「因緣忠臣藏」一出陣座▲義太夫「伊賀越道中双六沼津の段」淨瑠璃竹本紳昭、三線豐澤猿女、胡弓同宗之助▲狂言「吠嘩」シテ太郎冠者多々良外茂三、アト主人吉野德三郎、小アト吠嘩和田喜太郎

寒さに惱む 尿の病

じんぞう、膀胱、尿道炎、淋疾

泌尿器疾患は氣溫に影響が深く、寒さと共に非常に惡化し易い難病です。腎臟炎で全身浮腫し心臟を侵し、多量の蛋白を混へ尿毒症を起して死ぬ人も多い。膀胱炎、尿道炎、淋疾は「小便近く後に苦しむ」「血や膿を混へ苦しむ」等の難病で、是等の病は知らず識らずの中に惡化する人が多い。本舖は理想的藥を再生せしめ、本藥を服用して、大喜びである。和歌山市公園南大通自療堂、滿洲日報と知つた書でハガキで詳しく解説書を無代で送呈される由。

滿洲日報
發行所 株式會社滿洲日報社 大連市東公園町卅一番地
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢 一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

政府並びに各政黨の總選擧方針決定

政府 嚴正公平を標榜 閣僚總出で各地遊說

【東京二十二日發】政府の總選擧に對する方針は一に與黨の選擧方針に從ひ選擧取締については嚴正公正をモットーとし首相に一任することゝなつた、しかしながら近く與黨に遊說計畫が確定されゝば犬養首相を始め各閣僚は右遊說方針に從ひ六大都市を中心として各地において遊說する筈

現任地方官の出馬認めず

【東京二十二日發】現任知事その他地方官の立候補は前政友會內閣當時にはこれを遠慮したが、現內閣內務首腦部は選擧の公正を期する意味において選擧事務並に取締の任に在る官吏の立候補は不穩當としてこれを認めぬ方針に決し、強て立候補を希望する者は退官させることゝなつた、目下立候補の噂あるは遠藤神奈川、藤沼東京府知事等であるが、內務省では出ないと見てゐる

內務省選擧費二百萬圓

【東京二十二日發】內務省は選擧諸費用二百萬圓を大藏省に要求し責任支出を求めた

檢察費六十萬圓

【東京二十二日發】總選擧に臨む司法省檢察要務費總額は約六十萬圓で二十二、三日頃大藏省に要求する事となつた

警察部長會議

【東京二十一日發】總選擧對策を協議するため全國警察部長會議は二十五日、檢事正會議は二十六日を以て召集された

民政黨 最少限二百廿名 言論戰に主力を注ぐ

【東京二十二日發】民政黨は解散直後、早手廻しに選擧委員を擧げて選擧總本部の陣容を整へて臨む事となつた、民政黨としての地盤は依然として二百七十名を選出し得るだけのものが殘つてゐるが、この中から政府の干渉、壓迫、買收等の結果を見込んでも最少限二百二十名を獲得する確信ありと稱してゐる、現狀維持を目標として最少限二百二十名乃至三十名を獲得する方針の下に公認候補も嚴選主義を以て三百名程度公認する筈で、言論主義に主力を注ぎ、若槻總裁以下前閣僚、各幹部總動員にて全國各地に轉戰し、一方パンフレットによる文書宣傳をなし取敢ず若槻、井上、永井氏等の演說をトーキーにして各支部に送り氣勢を揚ぐる段取である、なほ近く伊澤多喜男、川崎卓吉氏を首班とする前地方官等の選擧監視隊を以て政府の惡辣な干渉壓迫防止に努めしめ正々堂々選擧戰に臨む事となつた

選擧委員連日本部に參集

【東京二十二日發】民政黨は解散後黨本部で緊急幹部會を開き總選擧對策に就き意見を交換したが大體選擧委員に一任するといふ事になつたが井上選擧委員長其他各委員は二十二日午前十時から第一回の委員會を開き連日委員は本部に參集して諸般の準備に當る事になつた、而して選擧委員會では地方別に責任者を設けて一切の準備を分擔せしめる筈であるが、各地方責任者は各地方出身總務其他の幹部と打合せをなし萬遺漏無きを期せしめんとしてゐる

政友會 絶對多數を期待 候補濫立を極力防止

【東京二十二日發】政友會は既に解散不可避の情勢を察知し組閣以來地方官の更迭、候補者の選定等着々準備を進めてゐたので解散となつても慌てる事なく既定方針に基いて選擧に臨むこととなつた、而して政府與黨の目標とする處は前回の總選擧において落選した次點者七十名を當選せしむる事に最善の努力を拂ひ、從來の百七十餘名に加へて結局二百五十名の絶對多數を獲得し得べしと確信してゐる、選擧戰術としては選擧干渉、言論壓迫は田中內閣當時の經驗に顧みて却つて民衆の反感を買ひ思はしからぬ結果を來したので、今回は飽く迄嚴正公平に、而も言論戰に重きを置き正々堂々の陣を張る事とし且つ與黨として陷り勝ちの候補者の濫立を極力防止し戰線統一を圖り之がため選擧本部の中心を幹事長に置き政府との連絡を密にして飽く迄人物本位當選第一主義に依つて候補者を嚴選せんとしてゐる

無產黨 十名內外の見込 二十一日現在の狀況

【東京二十二日發】來るべき總選擧で出馬する無產派立候補數は二十一日現在で確定的なもの十名內外である

全勞大衆黨候補決定

【東京二十二日發】全國勞農大衆黨は廿一日午後六時緊急常任執行委員會を開き差當り十二名の立候補者の選定を行つた、黨首麻生久氏は例の栃木事件のため二百名に上る支部聯合會同志が檢擧されてゐるため遂に立候補を斷念し又大山氏の立候補斷念と共に惜まれてゐる、黨本部の豫想してゐる當選確實と見る者は加藤勘十、松谷與二郎、杉山元治郎、大矢省三、河上丈太郎、淺原健三、古市春彥の七氏見當、立候補確定區及候補者左の如し

東京第二區中村高一、第四區淺沼稻次郎、第五區加藤勘十、第六區松谷與二郎、神奈川縣第一區金井芳次、第三區室伏高信、岩手縣第二區泉國三郎、秋田縣第二區川俣清音、大阪府第一區田萬清臣、第三區大矢省三、第五區杉山元治郎、兵庫縣第一區河上丈太郎、福岡縣第二區淺原健三、第四區古市春彥

生產黨六、七名

【東京二十二日發】大日本生產黨も解散により第一回選擧戰に臨む事となり六、七名立候補の豫定である

總選擧の好取組

【東京二十二日發】神奈川縣から鈴木法相が貴族院の王座から辷り落ちて愈々素ツ裸になつて衆議院議員を爭ふことゝなつた、相手には小泉前遞相がある、俱樂部伽羅紋々の又公と腕の喜三郎の好取組、そこへ井上前藏相を立候補させて全國第一の華々しい激戰地にさせやうと頻りに畫策してゐる、然し井上前藏相にその度胸があるかどうか、宮崎龍介氏は山梨縣の勞農大衆黨から立候補說がある、白蓮夫人の應援も南京張りの支那服では時節柄いけまいとの事、暫く雌伏してゐた小橋一太氏は今度返り咲きの形で熊本縣から立候補、敵手は今は時めく內務政務次官で政友會の選擧元締松野鶴平氏である、相當この競爭は激烈だらうとの事

これにも增して盛觀を呈するのは石川縣における中橋內相と永井氏政黨幹事長の取組であらう、新潟縣で出馬する山本農相は是非とも當選せねばならぬ一人、前回で不幸落選した憂目を今度は是非取り返さねばならぬ、その新潟縣知事は嘗て愛知縣に檢事として居り時の深野知事を監獄に打ち込んだ凄味の小畑知事である、民政黨の候補者連は身顫ひしてゐるとか、東京二區からは中島彌團次氏今度は御大濱口雄幸氏から全く離れて一本立ちの立候補、敵手は鳩山文相、更に社民黨の安部磯雄氏今度は雪辱戰の意氣で出馬する又文士としてこの區から立候補當選した犬養健氏今度は總理大臣秘書官といふ嚴めしい肩書で立候補民政黨の古强者高橋秀臣氏もこの區から出る、定員五名に對し政友會から鳩山、犬養、民政黨から中島、高橋、赤塚五郎、社民黨の安部といふ顏觸れ、外遊中の尾崎學堂翁も電報で立候補を宣するだらう、貴族院の名物男秋田清氏今度は廣島縣から立候補するに決定した

供託金先陣爭ひ けふ正午迄の立候補

【東京二十二日發】東京區裁判所前で前夜來供託金の先陣爭ひをやつた衆議院議員立候補者は二十二日正午までに左の人々が供託を了した

區	氏名	黨派
第七區	山口久吉	新政友
同	小俣政一	民政
同	眞鍋儀十	民政
第一區	國枝捨次郎	元政友
同	田中澤治	中立
同	大神田軍治	新民政
第二區	鳩山一郎	政友
同	赤塚五郎	民政
第四區	森兼光	新民政
同	磯部尚	元政友
第一區	高橋義次	新民政
第四區	古島宮次郎	民政
第三區	伊藤仁太郎	元政友
第一區	本田義成	政友

鈴木法相出馬

【東京二十一日發】鈴木法相は二十一日解散の直前貴族院事務局に勅選辭任の手續きを執つた結果、左の如く御聽許の御沙汰あつた

貴族院議員 鈴木喜三郎
願に依り貴族院議員を免ず

これに依つて法相は鄉里神奈川縣第二區より立候補するに決した

井上氏立候補

【東京二十二日發】井上前藏相は靜岡、大阪、大分各地から盛んに出馬の勸誘あり、氏自身も將來の政治的立場を作るため立候補すると觀られてゐる

蔣氏入京の聲明書

【杭州二十一日發】蔣介石氏は二十一日朝十時當地出發自動車を驅つて南京に向つた、出發に先立ち蔣介石氏は聲明書を發表して南京に赴くのは政府に自由の立場より要請されたもので、決して南京に永く留まる意思なきを明かにし杭州南京間を往復したき希望を述べた。

顧氏南京着

【南京二十一日發】顧維鈞氏は今朝北平から當地に到着した

辛島民政署長辭任說 後任は日下氏か

今回の政變に際し辛島大連民政署長は塚本關東長官に殉じて辭表を提出したと傳へられてゐる、なほ後任には日下關東廳殖產課長の呼聲が最も高い

奉天總領事に有田公使說有力 來月十五日頃歸朝

【東京二十二日發】芳澤外相は二十一日駐墺公使有田八郎氏に歸朝を命じた、一部にはこれを以て次官就任のためと觀へ居るも、有力筋間には有田氏の奉天總領事任命が推奬されて居りその實現の可能性ありと見らる、なほ同公使は二十七日頃任地出發シベリア經由來月十五日頃歸朝の豫定である【寫眞は有田氏】

關東軍幹部の異動

【東京二十二日發】關東軍司令部附松木、花谷兩少佐は今回參謀本部附を仰せつけられた

香港丸

二十三日午前九時大連港外着の豫定

人事

▲首藤正壽氏(滿鐵理事) 二十二日朝奉天より歸連
▲名村寅雄氏(大阪每日大連支局長) 廿二日旅客機にて歸省
▲原清氏(海軍大佐) 廿二日出帆うらる丸にて內地
▲渡邊十輔氏(川崎造船重役) 同上
▲佐藤正典氏(滿鐵社員) 同上
▲深水壽氏(滿鐵社員) 同上
▲師尾源藏氏(明大講師) 同上

1932

鈴木法相貴院を辭し、神奈川縣から立候補す、背水の陣眞に鮮味あり。

◇

井上前藏相にも其意ありと、それが政治家として本筋。

◇

無產各派の立候補、確定した者十名內外、大日本生產黨は始めて選擧戰に臨むので六七名立候補の豫定。

◇

吉田伊三郎、有田八郎、伊藤述史の諸氏歸朝、芳澤新外交の羽翼逐次成る。

◇

政府の總選擧方針、嚴正公平をモットーに、言論戰に主力を置くと。是非左樣にあり度し。

◇

上海の形勢不穩、支那に取締能力無く、租界工部局に眞劍取締の意思無くば、其結果憂慮さる。

◇

スペインのバルセロナ州に暴動起る、單なる反政府か共產黨かは不明、共產黨ならば國聯頭痛の種又一つ。

聯盟支那調査委員 愈よ來二月三日フランス出發 三月十一日橫濱到着

【ジュネーヴ二十一日發】國際聯盟支那調査委員は組織完了し本日午前秘密會合せを行ひ選擧の結果イギリス委員リットン卿委員長に推された、調査方針、日程等につき約五時間に亙り協議した、一行は二月三日フランスのシェルブール發、先づ渡米しアメリカ委員マッコイ將軍と落合つた上、郵船龍田丸で渡日、三月十一日橫濱着、日本に約二週間滯在、それより上海南京に赴くに決定、豫定は四、五月、その經費は四十萬圓、日支兩國が折半して分擔する約束になつてゐる

對米放送を了へた本庄軍司令官 晴の對米放送を了へて奉天放送局を出る本庄軍司令官(中央) 右は住友副官

我要求を容れざれば適當の手段に出でん 上海の支那側當局に對して 鹽澤司令官より警告

【上海二十一日發】本日午後我第一遣外艦隊司令部では鹽澤司令官の名で抗日會員の邦人僧侶への暴行に關し上海市政府と公安局に左の如く嚴重警告的聲明を發すると共に市政府公安局工部局にも通達した

本職は上海市長に帝國總領事提出の抗日會員の日本僧侶暴行事件の要求を容れ速かに滿足なる回答ならびにその履行を要望す、萬一これに反する場合は帝國の權益擁護の爲め適當と信ずる手段に出づる決心なり

態度如何で武力解決 村井總領事から强硬談判

【上海二十一日發】村井總領事は二十一日午後一時半市政府に吳鐵城氏を訪問、日蓮行者襲擊事件に關する昨日の要求につき特に排日取締を要求し、今回の事件は取締の不徹底に依るものとして强硬に取締を要求した、之に對し吳鐵城氏は自分は近く南京へ行くから其時中央と交涉し適當な方法を講ずると回答した、本件に就いては支那側の態度如何では日本は武力を以て解決に當るかも知れぬ

實行委員會申合せ

【上海二十一日發】居留民大會實行委員會は今日緊急會議の結果政府が根本的滿足な解決の措置を執られねば我等は民衆自身の力を以て正當と信ずる行動を執るとの申合せをなし長文の聲明書を發表した

我總領事館襲擊を抗日會決死隊密に計畫

【上海二十一日發】抗日會の過激一分子は決死隊を組織し、廿二日午前三時電線を切り暗黑化した上、我總領事館、日本電信局を襲擊すべしとの計畫暴露し、更に青幫を十萬元で買收し邦人に危害を加へるとの計畫暴露した

邦人に對する暴行增加

【上海二十二日發】一時下火となつた通學兒童及び一般通行邦人に對する暴行沙汰は今回の事件で反撥した、本日北四川路通で職業學校生徒五名外數名の邦人が無賴漢に投石毆打された電車バスの車掌運轉手も俄に不穩になつたので學校當局は授業時間を午前中とし警戒してゐるが形勢に依つては全部休業する事にならう

支那側各團體對策を協議

【上海二十一日發】北四川路事件に驚いた支那側各種團體は寄々會合して種々對策を協議してゐるが民衆外交後援會は對日斷交を政府に電請し、中等學校學生聯合會市民聯合會等は支那街、租界の兩警察當局の責任を詰問し義勇軍の動員を提案し或は日本領事に警告を發する等決議し、北四川路一帶の支那人商店は自衞團の組織を決議し被害者の賠償、陳謝、將來の保障等を要求し、市商會は市政府を詰問した聲明を、華人會は行政院市政府工部局に對して大々的警告を發し上海各路商界、各路商總聯合會、國難救濟會等も宣言を發表し抗日救國會、國貨提唱大同盟委員會と聯合會を開き對策を協議すると

公安局自衞策を要求

【上海二十一日發】三友實業社の職工千六百名はわが陸戰隊の出動により一人殘らずその姿を晦ました日本側襲擊の計畫をなし居るものゝ如く、一方支那公安局は總領事館に對し「支那暴徒に對し自衞策を講ぜられたし」と申込み來つたので東華紡、大興紡一帶の警戒嚴重となつた、日本側は廿三日再び居留民大會を開くが支那側も廿四日市民大會を開くに決定した

支那側極度に狼狽

【上海二十二日發】鹽澤司令官の聲明書は日本側の最後通牒であり吳より急派された軍艦の來着を待つて日本が實力を以て支那側當局に當るものと支那側では極度に狼狽し流言蜚語續出してゐる、昨夜も支那學生團義勇兵が日本電信局に襲擊するとの噂が傳へられたが遂に謠言に過ぎなかつた、租界當局では極度に警戒を嚴にしてゐるが我陸戰隊でも巡邏兵を倍加し萬一に備へてゐる

大興紡附近に警備隊出動

【上海二十一日發】上田中隊長の率ゆる一個中隊は裝甲車二臺と大興紡績方面警備のため午後七時十分出動警戒警備に就いた

我驅逐隊〇隻上海へ向ふ

【吳二十二日發】吳在泊中の軍艦〇〇驅逐隊〇隻は二十一日夜前後して出動、上海に向つた、同軍艦特別陸戰隊〇〇〇名が乘つてゐる

巡捕對日感情惡化

【上海廿一日發】工部局楊樹浦署巡捕は同僚が日本人に殺されたのを報ふと稱し、今朝からストライキを開始したが懲戒されて午後服務した、工部局巡捕一千の對日感情惡化し萬一の際を憂慮さる

東亞の謎 (182)

國枝史郎 挿畫 伊藤順三

大連の冒險 (七)

××町の方へ步いて行く。

小夜子の步き方は定まらなかつた。恰度心が定まらないやうに。

それにしても何うして笑つたのだらう?

たづねあぐんだ戀人の伯と、偶然逢つたからだらうか?

でもその伯は行つて了つたではないか!

行つては了つたが戀人の伯が、大連にゐることは確かである。

だから探せば得ることが出來る。

それで嬉しくて笑つたのだらうか? それとも彼女の薄弱の腦が、伯に逢つたといふ激情的事實で、却て狂はしくなつたからだらうか?

この方が確のやうに思はれる。

不意に小夜子は左へ曲つた。

××町へ行ける小路であつた。

兩側の家は戸をとざしてゐた。で、小路は暗かつた。

例によつて黑い喪服のやうな服で、全身をすつかり包んだ彼女が暗い小路をさまよつて行く姿は、小惡魔でも見るやうであつた。

やがて彼女は××町へ出た。

街頭の光が彼女を照し、小惡魔めいて見えた彼女の姿が、今は失業したダンサーか女給……それも內地からやつて來たところの、然ういふ種類の女のやうに見えた。

馬車に乘つてゐる中年者などは、いぶかしさうに彼女を眺め、連れのある者は囁き合つたりした。

と、一人の支那服を着た男が、向ふの方から步いて來たが

「おや」

と呟くと立ち止まつて、檢査するやうに小夜子を見た。

「こいつ小夜子だ、小夜子に相違ない」

さうその男は呟いた。

武村の部下で日本から上海へ、武村と一緒に渡つて來た、例のみつくちの吉五郎であつた。

(さう〳〵可い獲物にぶつかつたぞ! こいつ何うしたつて手に入れなけりやア……武村の大將喜ぶだらうなあ)

吉五郎は心中で然う思つた。

(どうしやうかな?)

と考へた。

どつちみちもう少し後をつけて行つて、樣子を見なければならないと思つた。

で、小夜子の數間の背後を、足音を立てずに步いて行つた。

それにしても上海にゐた吉五郎が、大連なんか來てゐるのだらう?

十日程前に武村慶三によつて、電報で呼ばれて來たのであつた。

大連へ來て武村と逢つた。

武村も大連へ來てゐたのであつた。

蒙古に於けるいろ〳〵の事件を吉五郎は武村から聞かされた。小夜子を失つて了つたことや、伯爵一行を逃がして了つたことや、そんなことも吉五郎は武村から聞いた。

「爲方が無いから大連へ來たのさ、伯や小夜子もひよつとすると、大連へ來てゐるかも知れないからな。まあ當分大連にゐて——黃幫の仲間だつてゐるのだから——そいつらと何彼と連絡をとつて、あの連中を目付けるんだなあ。……俺も一人ぢやア寂しいので、それでお前を呼んだつてわけさ」

かう武村は吉五郎へ云つた。

それは十日前のことであつた。

その後すぐに一つの事件が起り小夜子が大連の何處かにゐるといふことが確められた。そこで吉五郎は目ぼしい所を步き、小夜子を目付けてゐたのであつた。

今曉また十家堡驛で貨物列車を匪賊狙撃
車掌岩間正雄氏左肩に負傷 機關車に命中停車

廿二日午前一時廿六分より貨物第八十二列車が滿鐵本線十家堡驛に進入せんとした際突然匪賊よりの狙撃を受け車掌岩間正雄氏は左肩に盲貫銃創を負ひ第八十四列車で四平街滿鐵醫院に送られた、この急報に接し十家堡分遣隊より守備兵出動搜査につとめたが犯人は不明である、なほこの射撃によつて同列車機關車の左エヤーインレツト辨脱落したゝめ同驛構内信號機附近に停車運轉不能となり四平街より救援車を迎へ同驛を二時間十四分遅發した、因に岩間車掌は生命には別條ない

溝帮子附近匪賊の徹底的討伐を開始

わが軍は奉山線溝帮子附近に蟠居する匪賊剿滅のため主力を集中し二十二日より徹底的討伐を開始した【奉天電話】

全く除去するものと見られてゐる【長春電話】

約一千の匪賊興城に襲來
撃退され鐵道を破壞

【錦州二十一日發】興城に二十日夕刻約一千の匪賊襲來したが我守備隊に撃破され遁走の際鐵道を破壞し奉山線は運山止まりとなつた

朝陽線でも運轉妨害
義州北票間

義州驛長よりの報告によると義州西方朝陽寺附近の牛馬會は附近の部落に蟠居する反日友隊にして彼等は常に北票義州間の鐵道を妨害してゐる【奉天電話】

鐵嶺からもけさ討伐軍出動
勇ましく法庫縣下へ

法庫、鐵嶺縣境より法庫門市街附近一帶にわたり依然優勢なる匪賊蹶起し良民を苦めること少からず且法庫門有力者會議の決議により皇軍の出動と治安維持恢復の嘆願もあつたので鐵嶺守備隊は第二回の遼西兵匪掃蕩を決行すべく田所中佐總指揮の下に守備五大隊全軍及び歩兵○○聯隊、野砲○○聯隊の一部を加へ、タンク裝甲車等の新兵器を携行二十二日午前五時半當地發、法庫縣に向つた天氣晴朗全軍士氣旺盛【鐵嶺電話】

德惠縣城占據の大匪賊團を攻擊
下九臺に下車し北進

吉林政府對德惠縣政府の聯絡に絕ひされて良民の慘害はその極に達してゐるが、この機會を利用して大小匪賊の跋扈は更に甚だしく最盛期であるべき特產は殆ど全く杜絕するに至つたが、殊に德惠縣城を占據してゐる大匪賊團は地方の治安を亂すのみならずわが附屬地の治安維持にも顧慮される行動があるので○○○○は二十二日午前十一時半發列車で長春發下九臺驛に下車北進、大々的に又徹底的に匪賊の討伐を敢行することゝなつた、この討伐は長春驛警の機會を窺つてゐた關係もあるのでこれが絕滅は長春にとつて不安を

于深徵軍に熙長官から賞電

熙吉林長官は榆樹を攻略せる于深徵氏に對し左の賞電を發した
電拜承す榆樹占領の成功は甚だ速かなり、官兵の努力を賞し慰勞の爲豚及びメリケン粉を支給す司令において發酬し配給せよ尚ハルピン到着を待ちて大いに祝し出來る限りの給與をなす【吉林電話】

馬占山の馬賊招撫成績

【チチハル二十二日發】馬占山は最近黑河年站において舊日九品の率ゆる馬賊七百名を招撫して保安第一大隊を編成したが、近く九江、青山、占山等の各匪首をも招撫して軍隊に改編する筈である、程志遠も十六日泰安鎭に入り四百の匪賊を收編したので現在程志遠の兵力は總數一千八百名となつた、富拉爾基附近でも馬賊を軍隊に改編したが俸給不渡りのため馬賊根性を出して盛んに掠奪暴行するので鎭撫のため二百の騎兵を同地に派遣したが手が附けられず、騎兵隊は去る十五日北方に移動した

皇軍犧牲者總數
廿日までに九百八名

【東京二十一日發】陸軍省調査によれば滿洲事變以來二十日までの貴き皇軍犧牲者總數は九百八名の多數に達した

マスクをかけて　流感に怯える小學生

軍隊警官を東拓總裁が慰問

廿日來奉した東拓總裁高原通敏氏は同日午後關東軍司令部に赴き本庄軍司令官を訪問、事變以來の關東軍將士の勞を犒ひ、管下將士慰問として金一封を贈つたが、更に同總裁は二十一日奉天署に立川署長を訪問し、警察官の勞苦を謝し奉天署を通じて關東廳管下警察官に對し金一封を贈つた【奉天電話】

古賀聯隊長の英靈を弔ふ

本庄關東軍司令官は二十二日午前十時佐々木副官を帶同し高野山大師教會に趣り同所に安置された古賀聯隊長の遺骨を弔ひ、護國の鬼と化した聯隊長の靈前に瞑目して鄭重に冥福を祈つた【奉天電話】

臺安地方疲弊

臺安縣知事方師學氏は十八日午後打虎山守備隊に出頭し臺安方面は民國十八、十九兩年の水害につぎ廿年には匪賊の掠奪され極度に疲弊その經濟狀態は今後二ケ月を支ふるに過ぎざる狀態なりと述べた【奉天電話】

けさ愛國號 鵬翼を連ね出發
周水子の盛んな見送

謝恩飛行に廿一日午後から飛來した愛國號第一號、第二號の兩機は廿二日午前十時を期して愈々本格的滿蒙空の守りにつくべく兩機銀翼を連ねて周水子飛行場を離陸したが本日の兩機搭乘者は第一號爆擊機は川守田中尉操縱、八木中尉、加藤大尉、關根機關士同乘、第二號病院機は本日列車にて來連した荒木曹長操縱、加藤少佐、立松少佐、川原大尉、恩田大尉、井原曹長、松村軍曹同乘この日いさゝか曇り勝ちではあつたが殆ど上空は無風狀態で絕好の飛行日和であつた

飛行場には午前九時過ぎより辛島大連民政署長、石井大連署長始め多數官民の見送りがあつたが出發時間が近づくや兩機は發動機を動かして調子をしらべ、正十時見送り人の歡聲と打振る國旗の波に送られ第一號を先頭にそれぞれ離陸第一號機は約百米滑走後地上十米に於てあざやかな急旋廻を行ひ第二號機もその巨大な機體を高等飛行術にあやつられながら飛行場上空を旋廻し再び北滿の上空さして飛び去つた

兩機は出發後親子窩を訪ふた後、一路奉天へ歸る筈である

全滿各學校軍教查閱
月末から開始

昨秋行はれる筈であつた沿線中等學校及び在滿大學高專の軍事教育の查閱は時局のため一時中止されてゐたが時局も一時安定したので左記日程の下に擧行することゝなつた

大學高專の部
查閱官 三宅光治少將
隨行員 名越透歩兵大尉
▲一月二十九日滿洲教專▲三十日滿洲醫大▲二月四日南滿洲工專▲五日旅順工大

中等學校の部
查閱官 高野正夫歩兵中佐
隨行員 曾我一郎歩兵軍曹
▲一月二十九日長春商業▲三十日奉天中學▲二月一日安東中學▲三日撫順中學▲四日鞍山中學▲十二日青島日本中學▲十三日青島商業學院

出羽ノ海部屋の年寄辭表を提出
『親方に責任なし』天龍語る

【東京二十二日發】新興力士團の復歸運動は愈々絕望となつたので出羽の海部屋では二十一日午後四時半出羽の海一門參集其の責任につき協議したが連袂辭表を提出する事となり直にこれを纏めて協會に提出した出羽の海談話

又新興力士團の天龍は語る
一門から斯くの如き事を起したのは申譯けありませぬ謹んでお詫びいたします
我々の運動は對協會として起されたのであつて親方には何んの責任もないのに辭表を提出されたと聞いては私情として忍びがたい處ですが致しかたありませぬ

すが生命だけは取止めたらしいです

相撲協會對策

【東京二十二日發】出羽の海一門の辭表提出につき相撲協會は二十一日午後七時半より理事會を開き協議した結果入間川、出羽の海の處置は小野會長、廣瀨理事長に一任他の八名春日野、山脇、山科、入角、藤島、陣幕、小野川、千賀ケ浦の各年寄の辭表はその議に及ばずとしてこれを却下に決定し午後九時散會した

景氣は花柳界から
錦州方面へ既に三百の先發隊 カフエーも進出し女給群移動

地方の開拓は女子軍からと最近大連市逢坂町遊廓の貸座敷業者が滿洲奧地を目ざして進出するもの著るしく既に日鮮慰安婦が三百名が先發隊として錦州方面へ送られたが先づ逢廓内の逢坂樓は廿一日娼妓七名を連れて錦州に本據を移したのを初め市内龍田町百七十一番地飲食店千成亭が貸座敷開業を目的に錦州へ移住したがこの外逢坂町廓の芙蓉樓外二三軒も同地方進出を計畫、目下樓主連が實地調査に赴いてゐるが、既に錦州方面には各地方から入り込んだ貸座敷業者が抱妓募集のため大連へ出張してをり彼等の手で錦州へ送られた女子軍の數も相當に上る模樣である

この外逢廓の末廣樓が開原に進出し同地料亭二葉を買收して既に抱妓七名を送つてをり湖月が奉天へ支店を設置、待合みどりも奉天へ料理店を新設して大いに氣を吐いてゐるなど新國家建設を前にした滿洲奧地における景氣は素晴らしいものでこゝに目をつけた抜目のない花柳業者が我れ先にと進出を企てたものである

一方カフエー方面でも進出を計畫してゐるもの數軒あり、昨今女給群の移動も漸く繁くなつて來てゐるが滿洲事變が齎した移動現象としてその進出振りは興味を以て見られてゐる

見學旅行團のため旅館調査

事變發生以來奉天は時局關係者をはじめ新聞雜誌記者等の來往ははげしく、このため奉天の各旅館は殆ど滿員の好況をつゞけてゐる、このため春期滿蒙見學旅行團の來滿シーズンを前にして滿鐵鐵道部旅客係では一寸面喰ひの狀態であつたが、最近ボツボツ團體旅行の申込も現れて來たので今後の申込受付、プログラムの編成に支障を來さぬやう近く小浦係員を奉天に派して奉天の各旅館の收容狀態を調査せしめその報告に基いて善後策を講ずること

傲慢な態度から連行され取調べ
旅順工大生檢擧事件

工大生檢擧に關してその後探聞する處によれば目下取調べ中の學生は何れも豫科生にて全く四名のみに限られ事件は至つて小さい模樣である

數日前新市街境支房具店に於て金庫が紛失した爲め警察官が同所附近を密行中前記四名の學生が通り合せ不審の擧動あつたので一應取調を行つた處その態度頗る傲慢を加へ反抗的態度を示したので遂に派出所に連行種々取調中ポケツトの中から某雜誌の切拔や多少左傾的文句を印刷したものが發見されたため遂に治安維持法及び出版物取締規則違反の廉で收監したものである

學生の風評によると右四名は何れも豫科生で學業の上意氣の態度であるとて數日前一部學生の間に激昂を買ひ袋叩きにされたことがある、事件としては外部に何等の交渉もなく又工大生全般でないため他の學生一同は非常に憤慨してゐる

今後善處する 大學當局談

野田學長と大佛豫科學生監は交々語る
誠に當局として恐縮に堪へぬ次第であります、實は突然のことで私共はまだ何とも解りませぬが今凡てが警察の方に廻つてをりますから私共としては何事も申上げられません、然し至つて小さなことらしいので不心得であつたと云ふやうな程度らしいのですが、實に困つたものです今後はよく警察とも打合せ適當な方法を講じ善處する考であります

拳銃で脅迫 格鬪中逮捕さる
遊興費稼ぎの失業者

二十一日午後奉天加茂町支那兩替店天隆號に一日本人が電話を借りる風を裝ひ「日本軍隊慰問金募集聯隊本部」と書いた紙片を示すやいきなり拳銃をつきつけて脅迫し大洋百八十元を強奪逃走せんとし店員と格鬪中驅けつけた警官に逮捕された

右は愛媛縣生れ奉天加茂町泰興園深川金利（二〇）で取調べの結果千代田通の窃盜も彼の仕業であることが判明した、彼は滿洲銀行を馘首され遊興費に窮した結果強窃盜を働いたものである【奉天電話】

金庫から奉票強奪
ゆふべ奉天で

二十一日午後七時頃奉天千代田町通り十八番地支那呉服商同義號に會社員らしい日本人來り金錢の交換を賴み店員の油斷に乘じ金庫より奉票千六百餘元を摑み取つて逃走した急報により奉天署では非常召集を行ひ捜査中【奉天電話】

小學生の流感減らず 明日から再び休校
四年生以下を五日間

休校明けの二十二日の市內各小學校には久しぶりで兒童の元氣な聲が聞えてゐたが、二十二日正午までに大連民政署學務係に集まつた各校よりの缺席兒童の數を合計すると休校前日の十七日の數は千八百三十四名であつたのが、本日は千七百九十六名でその差は僅に三十八名で、しかも調査の結果より見ると實數に於て減じてはゐるがこれを各學年別に見ると減じたのは五、六年の上級生で四年以下の缺席數はむしろ休校前より增加してゐる有樣で現在四年以下の兒童數は總數十二パーセント以上に上つてゐる、それに加へるに教員の流感に罹れるものも相當多數あるので、學務係では四年以下に對して更に二十三日より二十七日まで五日間休業を續けることに決し、各校に通知を發したが、二十二日の缺席兒童を各校別に見ると左の如くである

校名	十七日缺席數	廿二日缺席數
伏見臺	一五四	二四一
朝日	一二一	一二九
日本橋	一六〇	一一四
常盤	二四九	一六三
大廣場	一八九	一三三
春日	九一	一二一
松林	一三八	五八
南山麓	一三七	一一二
嶺前	七八	一四四
沙河口	九〇	八四
大正	一六四	二〇四
聖德	一五一	一四四
早苗	四九	六二
下藤	六三	八[illegible]
計	一八三四	一七[illegible]

見舞ひ旁々實情調査
妙法寺から代表者赴滬

大連の妙法寺から布教のため赴滬した天崎快昇師が既報の如く寒修行中重傷を負ふたが、右入電と共に大連の日蓮宗信者においても俄然問題となり取敢ず妙法寺より布教師深澤仙義師、富高行東氏並に信者藤本きぬの三名が見舞旁々實情調査のため廿二日出帆長春丸にて上海に行つたが、兩布教師は交々語る

寒行者がやられたと聞いた時ハッとしました天崎氏は去年の十一月に上海に行つたもので出發の時は日支間の感情が相當惡化してゐるから又問題でも起さなければよいなんていひながらでもすこぶる元氣で燃える樣な信念のもとにお別れしたが、その後の消息によると天崎氏は腹膜炎を併發したと云はれてゐます

逢廓荒しの五人組
不良少年檢擧

最近市內逢坂町遊廓內で俺は警察署長の息子だとか新聞記者だとか大ぼらを吹いて片端しから無錢遊興で貸座敷業者を荒し廻つてゐる五人組の不良少年を大連署で檢擧したがそのうち滿洲水產新聞編輯局長と稱する惠比須町六番地加藤英二（二三）は逸早く姿を晦ましてゐたところ二十二日朝大連署和田刑事が逮捕留置した

加藤外四名は何れも大連に兩親を持ちながら酒色に身を持ち崩し、廓カフエーを公然と飲み荒し被害約七百圓に達してゐる

スペインに
共產革命勃發

【バルセロナ二十一日發】スペイン・カタランの中心バルセロナに本日突如共產黨の革命運動勃發革命派は既に當地北方のサレント・スリヤ・ヘルバの三市を完全に占領共產主義共和國の設立を宣言した、而各市は全く共產軍の跳梁に委せてある有樣なので政府は直に緊急閣議を開き軍隊と軍艦派遣を命じ

中谷前局長
來る廿八日離滿

今回關東廳警務局長を退任した中谷政一氏は二十五日旅順出發直に來連市內各方面を歷訪挨拶を述べ二十八日出帆のばいかる丸で離滿歸東すると

歐米視察へ

中央試驗所油脂課長佐藤正典氏は今回社命を帶び歐米視察のため二十二日出帆うらる丸にて一先づ内地に向つたが約四五ケ月の豫定であると

今夜の實戰講演會

大連民政署、同市役所、在滿日本人時局後援會、乃木會主催にかゝる旅順重砲兵大隊長山村中佐の實戰講演會は廿二日午後六時から協和會館に於て開催されるが多數市民の來聽を歡迎すると

千葉伍長遺骨安奉線で歸國

獨立守備步兵第二大隊戰歿者故陸軍歩兵伍長千葉八重治氏の遺骨は來る廿三日午後三時廿六分奉天發の安奉線で遺族附添の上、鄉里宮城縣登米郡錦織村へ歸還する【奉天電話】

育成生徒募集

滿鐵育成學校は本年度新入生十五名を募集する、大正五年十月一日以降同八年九月三十日以前の出生者で高等小學校卒業以上の學力を有する入校希望者は二月十日までに滿鐵人事課に手續をされたいと、なほ學科試驗は二月二十九日、口頭試驗は三月九日に行ふ筈

水上署納會

大連水上署では廿二日午前十時より二階道場において柔劍道寒稽古納會を行つた

天氣豫報
西北の風驟雪模樣 二十三日

	昨日最低	十一時
大連	零下二、五	〇、八
旅順	同 二、二	一、〇
營口	同 七、〇	一、二
奉天	同 一一、〇	零下〇、二
長春	同 一〇、九	同 五、一

けふの小洋相場（正午） 金百圓は一七六圓四〇錢

公示催告

申立人 東京市京橋區新川二丁目二番地ノ一 日清製油株式會社 右法律上代理人取締役 本多兵一

目錄
一、證劵名及通數 貨物引換證壹通
一、發行年月日番號 昭和六年拾貳月貳拾七日第七六參號
一、出荷人 泰來糧棧
一、荷受人 日清製油株式會社
一、發着驛名 發驛龍潭山、着驛大連埠頭
一、品名 落花生麻袋入
一、數量 參百五拾七個
一、價格 金貳千圓也 以上

右證書ニ付キ前記申立人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和七年七月二十二日午前九時迄ニ當法院ニ權利ヲ届出テ且ツ其證書ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ届出及ヒ提出ヲ爲サゝルニ於テハ其無効ヲ宣言スルコトアルヘシ

昭和七年一月十九日　關東廳地方法院

公示催告

申立人 大連市山縣通七拾壹番地 合資會社大三商會 右法律上代表社員 三村元介

目錄
一、證書ノ種類及番號 約束手形第壹七四號
一、手形金額 金壹千六百拾參圓也
一、振出地 大連市
一、振出年月日 昭和六年拾貳月拾九日
一、振出人 大連市山縣通百五拾番地合資會社大三商會
一、名宛人 南滿洲鐵道株式會社經理部會計課長山七治
一、支拂期日 昭和七年壹月拾五日
一、支拂地 大連市
一、支拂場所 正隆銀行

右證書ニ付キ前記申立人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和七年七月二十二日午前九時迄ニ當法院ニ權利ヲ届出テ且ツ其證書ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ届出及ヒ提出ヲ爲サゝルニ於テハ其無効ヲ宣言スルコトアルヘシ

昭和七年一月十九日　關東廳地方法院

父中村敏雄儀本月十一日大阪に於て狹心症に罹り客死致候に付茶毘に附して遺骨は來る二十三日海路着致し二十四日途中行列を廢し午後三時常安寺に於て葬儀相營み可申此段謹告仕候
尚時局柄極めて質素を旨とし其の他の御贈與は固く御斷り申上候
他の御計りの葬儀執行可致に付花環其
昭和七年一月二十二日
嗣子 片山敏
次男 宅萬敏雄
親戚總代 石本鑽吉郎
友人總代 太次郎

父幸吉儀病氣の處養生不相叶一月二十二日午前八時四十五分死去仕候間此段謹告候也
追て葬送の儀は二十三日午後三時自宅出棺沙河口西本願寺に於て相營み可申候
一月二十二日 大連市沙河口大正通五一ノ二
男 原寬
親戚總代 小西伊助
友人總代 鳥羽實

武門血笑記 (31)

下村悦夫作　布施長春挿畫

悶々の酒（三）

……しんさ、寝しづまつた町家の屋根には、しつとりと下りた夜霧が月の光を反射して、うすら寂しく光つてゐる。人通りは、全く絶えて、犬の子一疋の影も、見えぬ靜けさ——その水を打つたやうに、森さしてゐる夜更けの町を、影のやうに、よろ〳〵と歩いて來る一人の若者。源之丞である。一度覺えた強烈な酒の味——。彼は、その場へ離い悶々の情を、紛らすために、あの晩以來、毎夜のやうに廓を脱け出して、町下街で、身も心も爛れる程、自棄酒をあさつては、死人のやうに泥醉して、眞夜中時に、おのれの屋敷へ歸るのであつた。

蒼白な顏、血走つた眼、唇を異樣に引つつらせながら、時々、危ふく倒れさうになつて、立ちどまつては、ペッ〳〵と、生唾を吐き、意のない笑を、ニヤ〳〵笑ふ。嘲りも、悲しみも、恨みも、憤ほりも、聲に出して、泣いたり、笑つたりする内はまだいゝ、その極に達しては、源之丞のやうに聲すら出ない。そうして、ともすれば、人はこの時、鬼畜の地獄へ墜落する。

さ、源之丞。さある町角を曲つた途端、釘付けにされたやうに、ハタと立ち止まつた。月の光をまともに受けて、晝のやうに明るい二十間ばかり前方で、——一人の女を圍んでゐる。七八人の目明しの姿が、目に入つたのであつた。

月に面を蒼く染めて、狙ひ寄る目明し共に向つて、ピタッと、短銃を差し向けてゐるその女！正しく白鷺のお蓮である。

さ、見るや、源之丞の眼底から、キラ〳〵と迸しつた凄い殺氣！むう、と呻くと、懷から手拭を取り出して、早速の頬冠り、刀の鯉口を、プッツリと切つて、ジリ〳〵と狙ひ寄る目明しの背後から、

こちらは、お蓮、月を吸ふて、さらめく十手を睨みながら、紅唇にひろがへる紅舌三寸。

「さあ、どこからなりとかゝつてお出で、此の放には、鉛玉が數上だ」

聲と共に、靜かに一文字を描く短銃、月光を反射して、蒼白い光を放つ。

飛び道具！これには目明し共も、いさゝかタヂ〳〵の體で、唯一人として躍りかゝるものもなく、遠巻きに取卷いたまゝ、

「御用だ！」

「神妙にしろ！」

と、掛聲ばかり。

と、そこへ狙ひ寄つた源之丞、聲もなく一人の背後へ、つッと踏み込むや、月に圓光を描いた腰の業物、キラリ！その男は、後ろ袈裟に斬り付けられて、十手を宙にワッと仰むけになる。

續いて！

「曲者」

驚いて叫ぶ、他の一人の胴を薙いで、お蓮の傍に走り寄り、

「逃げろ」

「お、お前さんはッ」

瞬間、ヒタと見合された二人の眼！源之丞と知つてか、お蓮は嬉しさうに、うなづくや否や、後ろへ下つて、褄端折る。蹴出しの紅がこぼれて、浮世繪のやうに、凄艶な立ち姿である。

源之丞の不意の出現に、驚いた目明したち、

「それッ」

「ぬかるなッ」

「合點だ」

互に、仲間を戒めて、逃がすまいと、怒りの顏色物凄く、土を蹴つて、源之丞に殺到する。

「馬鹿め、參れ、はつ、はつはつ」

源之丞は、お蓮を後ろに、血刀をピッタリ青眼につけたまゝ、惡鬼のやうな高笑ひ。

家賃と娘と浪人　槇本冬雄の原作脚色を小石榮一監督市川右太衛門主演大江美智子主演で製作した時代劇ナンセンスで長屋を背景に浪人とお鶴を中心に事件が面白く進展する【中央映畫館上映】

新興東活で　競映　『古賀聯隊長』

新興キネマでは「古賀聯隊長」を八尋不二原作脚色、高見貞衛監督藤井清カメラで着手した、キャストは左の如く同映畫は教育總監部並に陸軍省が後援、第十六師團が應援する事となつた

古賀聯隊長（松本泰輔）米井教官（瀬良章太郎）森下少尉（牧英勝）野口中尉（岬洋兒）石野中尉（生方一平）村田一等兵（淀川辰夫）鶴見大佐（荒木忍）福田中尉（若葉馨）室師團長（大野三郎）露國將校（福田滿洲）支那人密偵（若葉馨）

また東活でも渡滿中の「北滿の落花」撮影隊及び慰問レヴュー隊にむけ「古賀聯隊」（假題）の撮影開始の命令を發したので一行は錦州、錦西附近の當時の戰爭現場に於て大ロケーションを開始した

ピアノ獨奏會の期待されるプロ

明晩協和會館で妙技を示す　洋琴界の巨匠ヂ氏

現代洋琴界の巨匠アンリー・ヂルマルシエックス氏のピアノ獨奏會は既報の如く明二十三日午後七時半から協和會館にて大連滿鐵社員倶樂部滿鐵音樂會主催本社後援にて開催、會費は一般二圓、學生一圓で廿三日午前九時から社員倶樂部事務所にて前賣座席券を引換へるが、今春樂壇の最大收穫として期待されてゐる、なほ當夜の演奏曲目はベートーヴエン、ショパン、デビュッシー、モーリス・ラベル、ムソルグスキー、アルベニ、バルトック、リストの作品で左の如くである

一、ベートーヴエン「アパシオナタ」へ短調作品五十七番

二、ショパン「前奏曲變二長調」「譚詩曲變ロ短調作品三十一番」「三つのエチユード」「ポーランド舞踊曲變イ長調作品五十三番」

三、デビュッシー、二つのプレリユード「沈める寺」「ミストレル」

四、モーリス・ラベル「水の戯れ」ムソルグスキー「ゴパック」アルベニ「棕櫚樹の下」「セグイデラ」バルトック「ダンス・バルバル」

五、リスト「第二ハンガリーラプソデー」

大連觀世初謠會

大連觀世會では來る廿四日午前十時から初謠會を催すがその番組は

▲素謠　勅題（曉鷄聲）鶴龜、巴、羽衣、弱法師、二人靜、土蜘蛛
▲連吟　兼平、草紙洗小町、熊野、竹生島、紅葉狩、籠、小鍛冶
▲獨吟　東北、八島、雲林院、忠度、賴政、楠露、高砂、鞍馬天狗、小鹽
▲仕舞　田村、熊野、融、蘆刈、猩々

噂話

堀田恭氏を迎へた帝國館宣傳部が近く月一回帝國館ニュースを發行して日活映畫宣傳に力瘤を入れる▲一方では和洋混合プロの計畫もある如くいろ〳〵と取沙汰されてゐる▲大日活でも昨夜來連した三映社の荒木氏との間に交渉を進め、これまた混合プロの作戰を立てゝゐるらしい▲それでなくても洋畫專門館不振の折柄、いよいよ混戰が豫想される▲帝國館の「御誂ひ次郎吉格子」は來々週で、その前に千惠藏の「花火」を上映▲「御誂ひ次郎吉格子」は「井上中尉夫人」と組み大河內と時局映畫で大々的宣傳をする模樣

新棋戰（其五）

本社特選　角落　八段△土居市太郎　四段▲鈴木禎一

【圖は七七桂迄の局面】▲鈴木氏「持駒」歩歩　△土居氏「持駒」歩歩

▲七五歩　△同歩　▲六五歩　△同歩　▲七五角　△七六歩　▲八四角　△二四歩　▲同歩　△同飛　▲二三歩　△二七飛　▲七四銀　△三七歩　▲同桂　△同桂成

【土居八段講評】▲鈴木君は大駒落の強味を利用して七五歩と豫定の攻勢を採つたのは活氣ある策なるも目下敵桂が四五へ跳ねてある此の局面に對しての攻勢は甚か危險なれば穩かに對抗の意で五一角、二七飛、六二角、二四歩同歩、同飛、二三金、二九飛、二六歩と打つて敵飛車壓迫の工夫を採る所である。△七手二七飛と中段に揚へたのは後方の五、六筋防の目的である。